平成25年度
市政に関するアンケート

集計結果

平成26年3月

天草市

目次

1　属性 …… 1
2　市政に対する満足度・重要度について …… 4
2-1　満足度・重要度の有効回答数 …… 4
2-2　市政に対する満足度 …… 5
2-3　市政に対する重要度 …… 6
2-4　平成 23 年度から 25 年度までの 3 年間の比較 …… 7
2-5　施策別の重要度*満足度 …… 11
2-6　施策別の重要度*不満度 …… 12
2-7　分野別の重要度*満足度経年変化 …… 13
2-8　分野別の重要度*不満足度経年変化 …… 19
2-9　平成 23 年度からの満足度*重要度の経年変化 …… 25
2-10　性別・年齢別・居住地域別・職業別の市政に対する満足度*重要度 …… 26
3　「市政だより天草」について …… 55
4　地域の情報化について …… 57
5　市の公共交通について …… 60
6　生涯学習について …… 62
7　天草産材利用促進について …… 63
8　「ジオパーク」の取組みについて …… 65
9　観光施策について …… 66
10　世界遺産登録の取組みについて …… 68
11　ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）について …… 69
12　男女共同参画の意識について …… 71
13　「天草マラソン」について …… 72

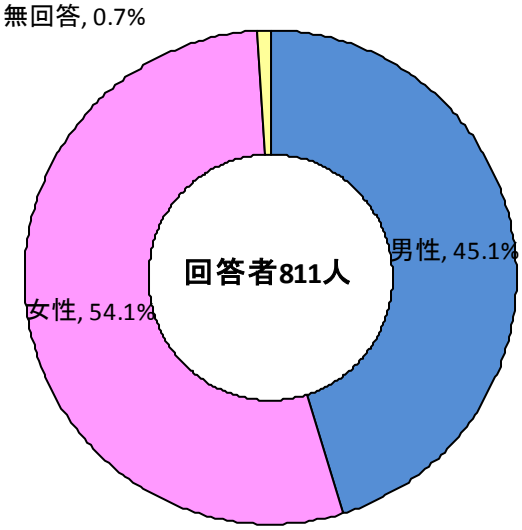
資料１　市政に関するアンケート調査票 …… 74

市政に関するアンケートの概要

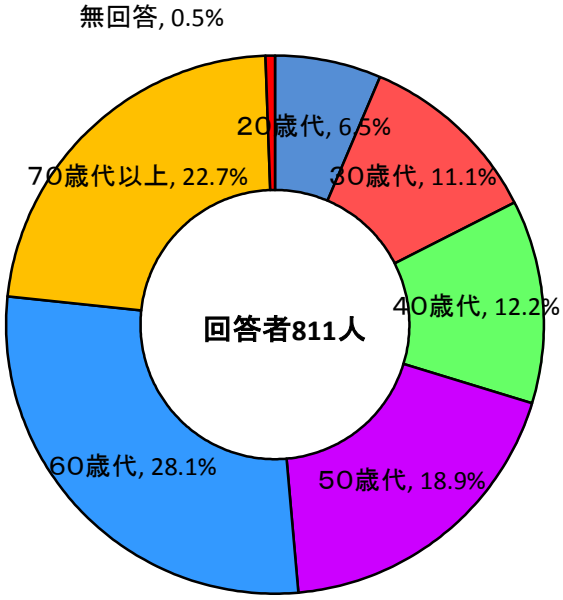
◎調査対象　20歳以上の市民2,000人
◎抽出方法　住民基本台帳から無作為抽出
◎調査方法　郵送配布・郵送回収
◎回収結果　811人　回収率40.5%（前回38.0%）
◎調査時期　平成26年1月

1　属性

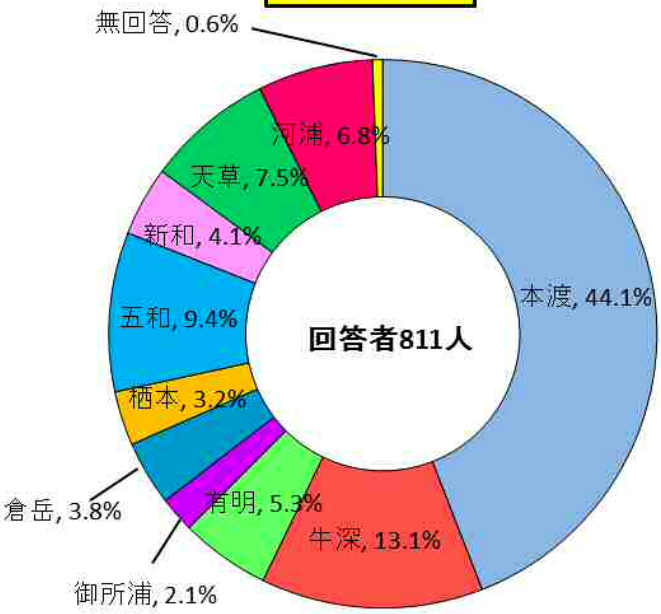
性別



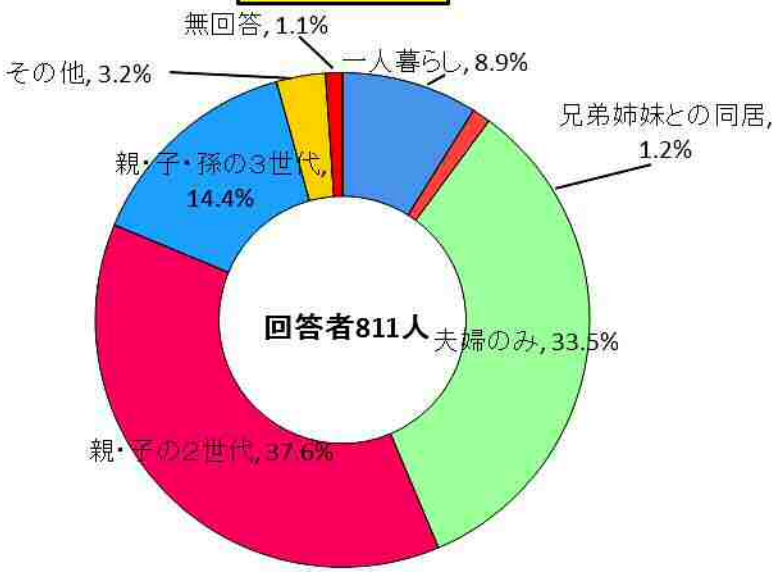
年齢

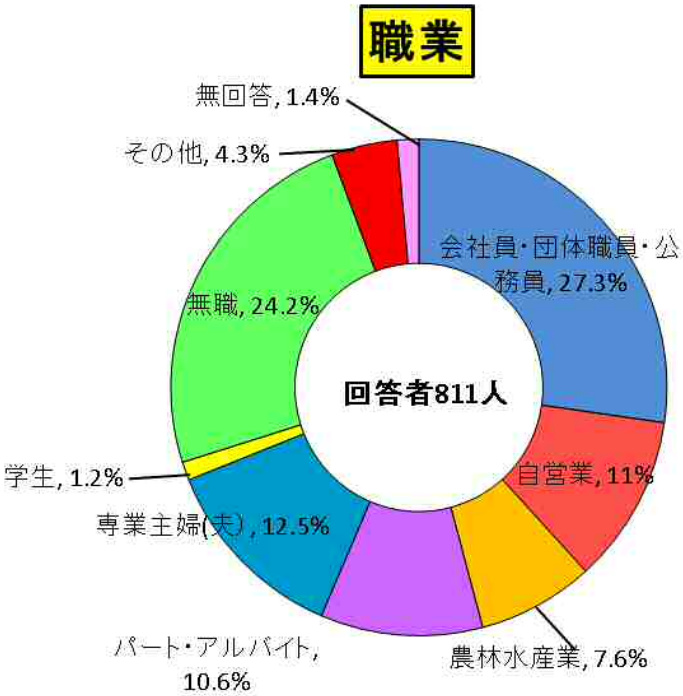


居住地域


無回答, 0.6%
河浦, 6.8%
天草, 7.5%
新和, 4.1%
五和, 9.4%
栖本, 3.2%
倉岳, 3.8%
有明, 5.3%
御所浦, 2.1%
牛深, 13.1%
本渡, 44.1%
回答者811人

家族構成


無回答, 1.1%
一人暮らし, 8.9%
その他, 3.2%
兄弟姉妹との同居, 1.2%
親・子・孫の3世代, 14.4%
回答者811人
夫婦のみ, 33.5%
親・子の2世代, 37.6%


職業
無回答, 1.4%
その他, 4.3%
会社員・団体職員・公務員, 27.3%
無職, 24.2%
回答者811人
学生, 1.2%
自営業, 11%
専業主婦(夫), 12.5%
パート・アルバイト, 10.6%
農林水産業, 7.6%

2　市政に対する満足度・重要度について

2-1　満足度・重要度の有効回答数

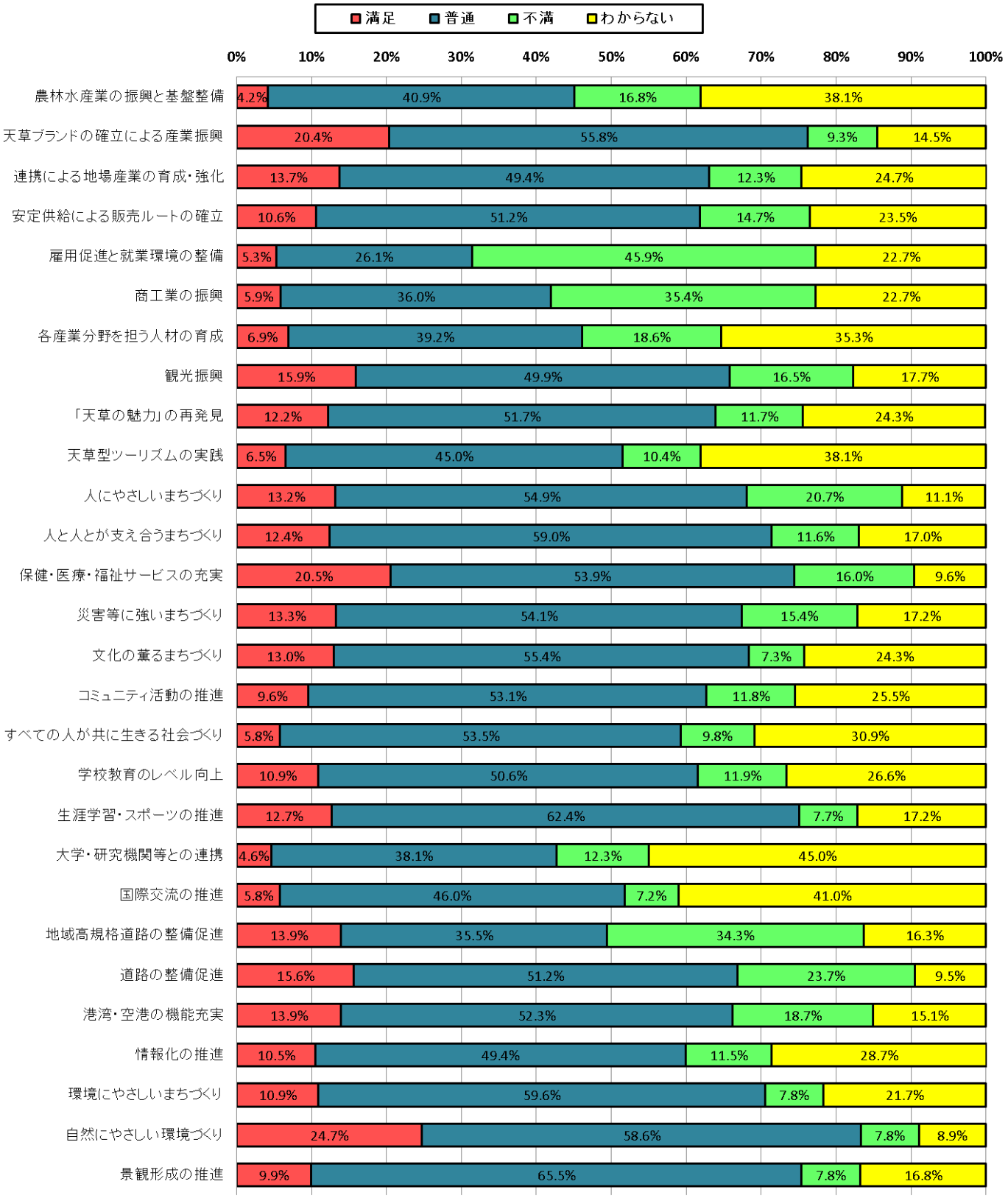
市政に対する満足度と重要度について、下表のような28の項目について質問した。
満足度については、「満足」「普通」「不満」「わからない」の4つ、
重要度については、「重要」「普通」「重要でない」「わからない」の4つで回答を求めた。
それぞれの有効回答数（無回答をのぞいた回答数）は、次の通り。

分野	施策項目	満足度 有効回答数	重要度 有効回答数
Ⅰ　豊かな産業づくり	農林水産業の振興と基盤整備	721	690
	天草ブランドの確立による産業振興	724	700
	連携による地場産業の育成・強化	725	702
	安定供給による販売ルートの確立	715	692
	雇用促進と就業環境の整備	713	695
	商工業の振興	709	695
	各産業分野を担う人材の育成	711	695
Ⅱ　魅力ある地域づくり	観光振興	716	692
	「天草の魅力」の再発見	715	691
	天草型ツーリズムの実践	713	691
Ⅲ　快適な生活環境づくり	人にやさしいまちづくり	719	699
	人と人とが支え合うまちづくり	717	691
	保健・医療・福祉サービスの充実	718	698
	災害等に強いまちづくり	715	697
	文化の薫るまちづくり	708	692
Ⅳ　地域を担う人づくり	コミュニティ活動の推進	706	687
	すべての人が共に生きる社会づくり	706	690
	学校教育のレベル向上	704	688
	生涯学習・スポーツの推進	710	690
	大学・研究機関等との連携	724	709
	国際交流の推進	720	700
Ⅴ　機能的な社会基盤づくり	地域高規格道路の整備促進	727	712
	道路の整備促進	726	711
	港湾・空港の機能充実	728	709
	情報化の推進	715	698
Ⅵ　環境と共生の環境づくり	環境にやさしいまちづくり	728	704
	自然にやさしい環境づくり	742	713
	景観形成の推進	734	704

2-2　市政に対する満足度

「満足」という回答が最も多かった施策項目
①自然にやさしい環境づくり（24.7%）
②保健・医療・福祉サービスの充実（20.5%）
③天草ブランドの確立による産業振興（20.4%）

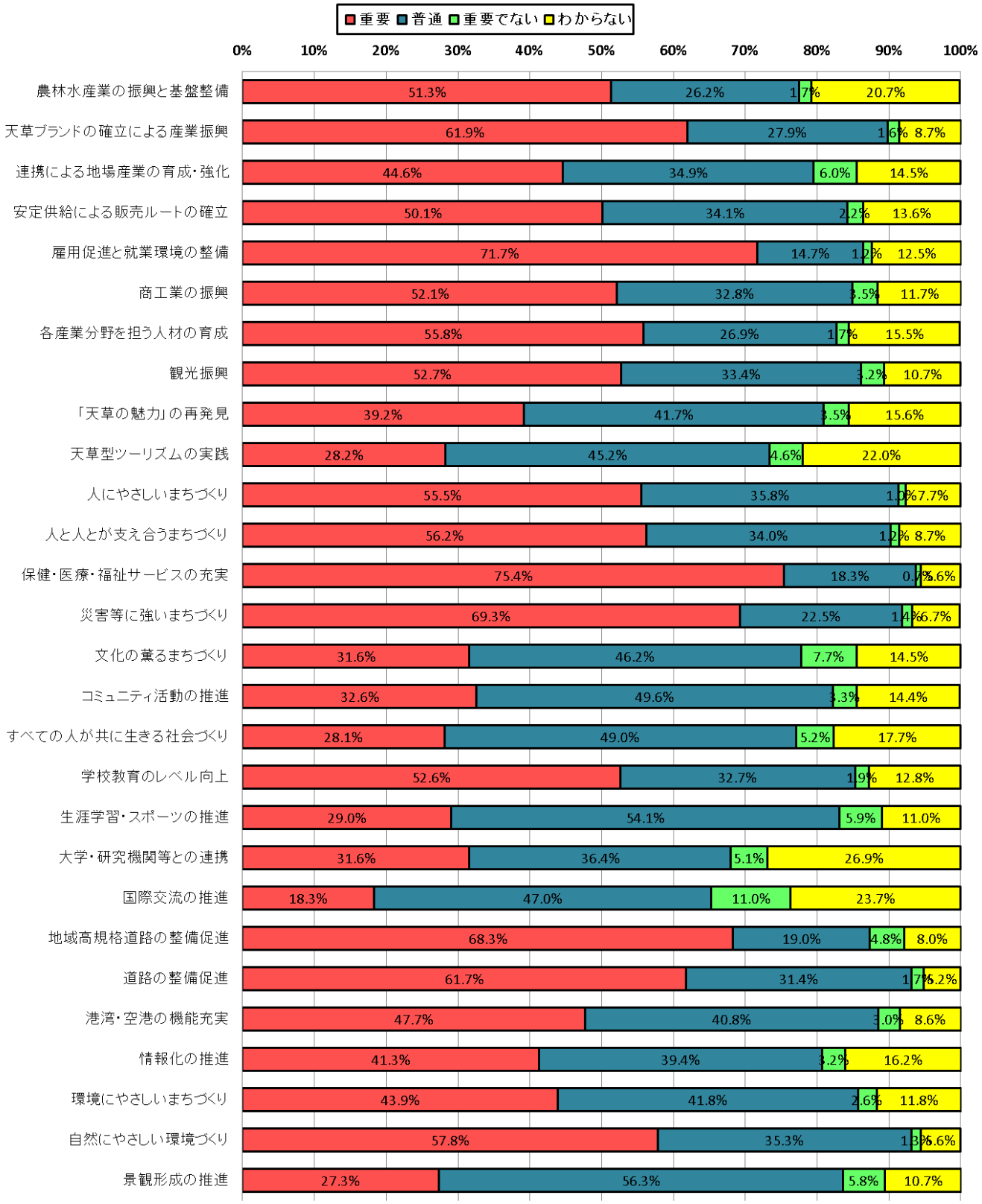
「不満」という回答が最も多かった施策項目
①雇用促進と就業環境の整備（45.9%）
②商工業の振興（35.4%）
③地域高規格道路の整備促進（34.3%）



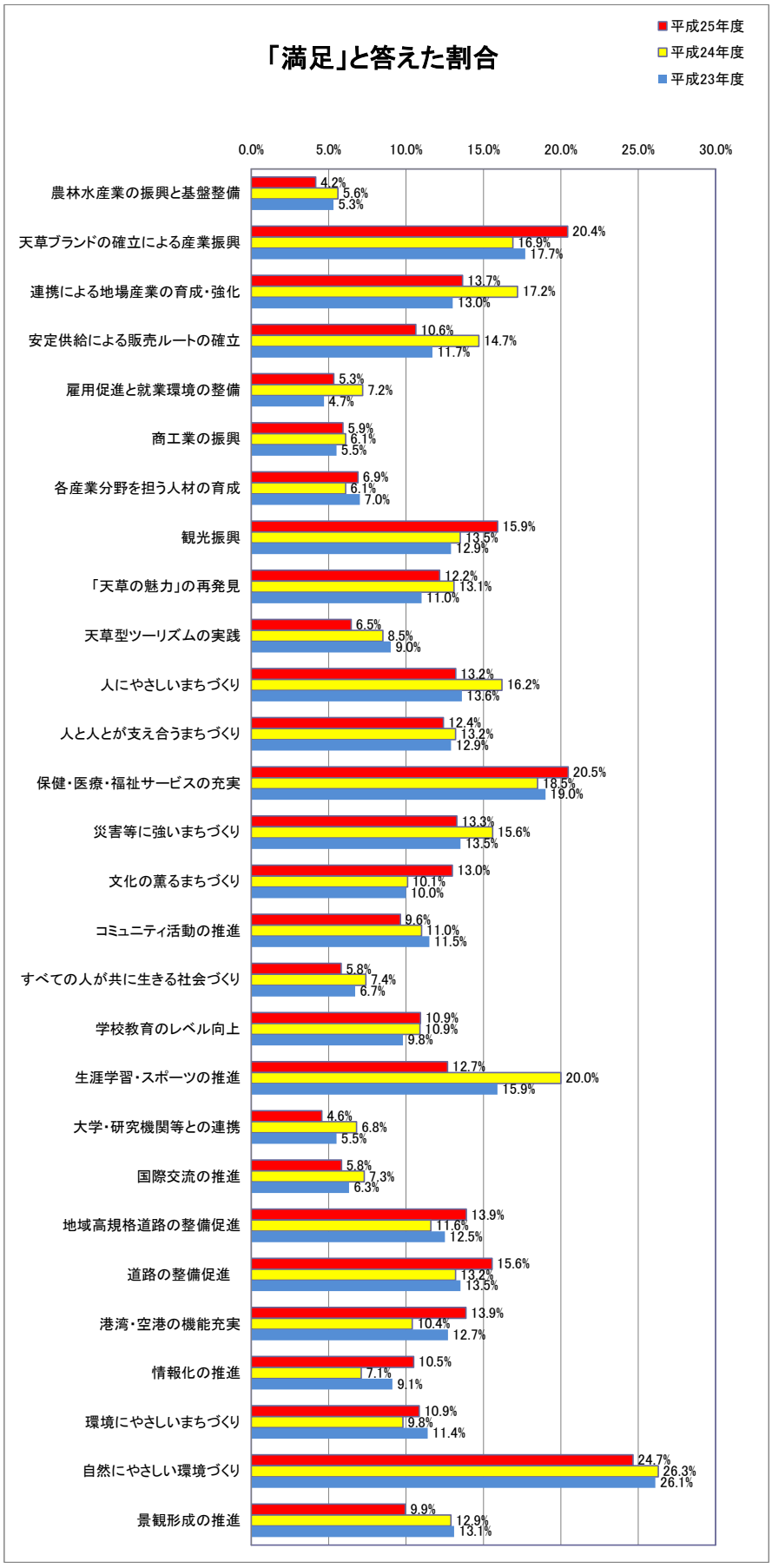
2-3　市政に対する重要度

「重要」という回答が最も多かった施策項目
①保健・医療・福祉サービスの充実（75.4%）
②雇用促進と就業環境の整備（71.7%）
③災害等に強いまちづくり（69.3%）

「重要」という回答が60%以上の施策項目
左の①～③に続いて、
④地域高規格道路の整備促進（68.3%）
⑤天草ブランドの確立による産業振興（61.9%）
⑥道路の整備促進（61.7%）

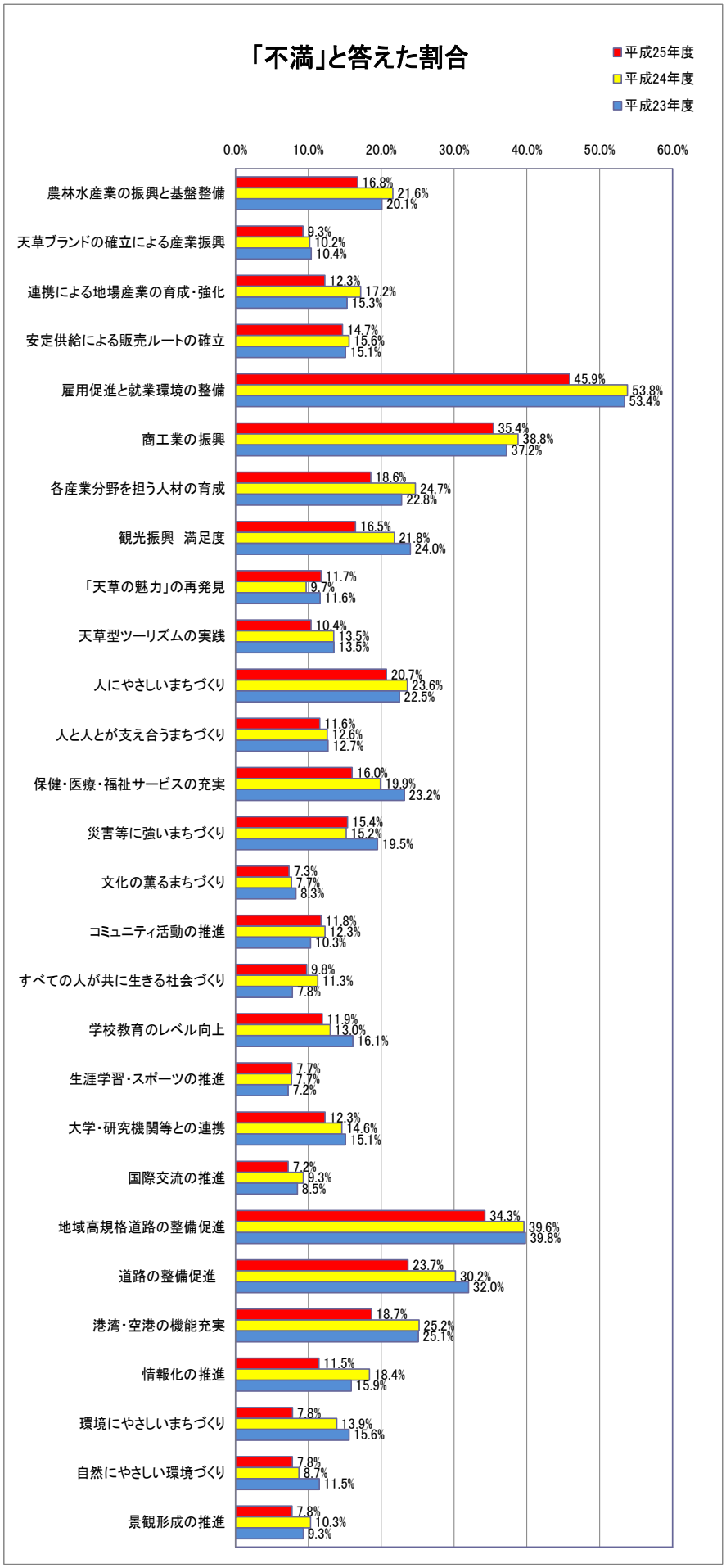


2-4　平成 23 年度から 25 年度までの 3 年間の比較



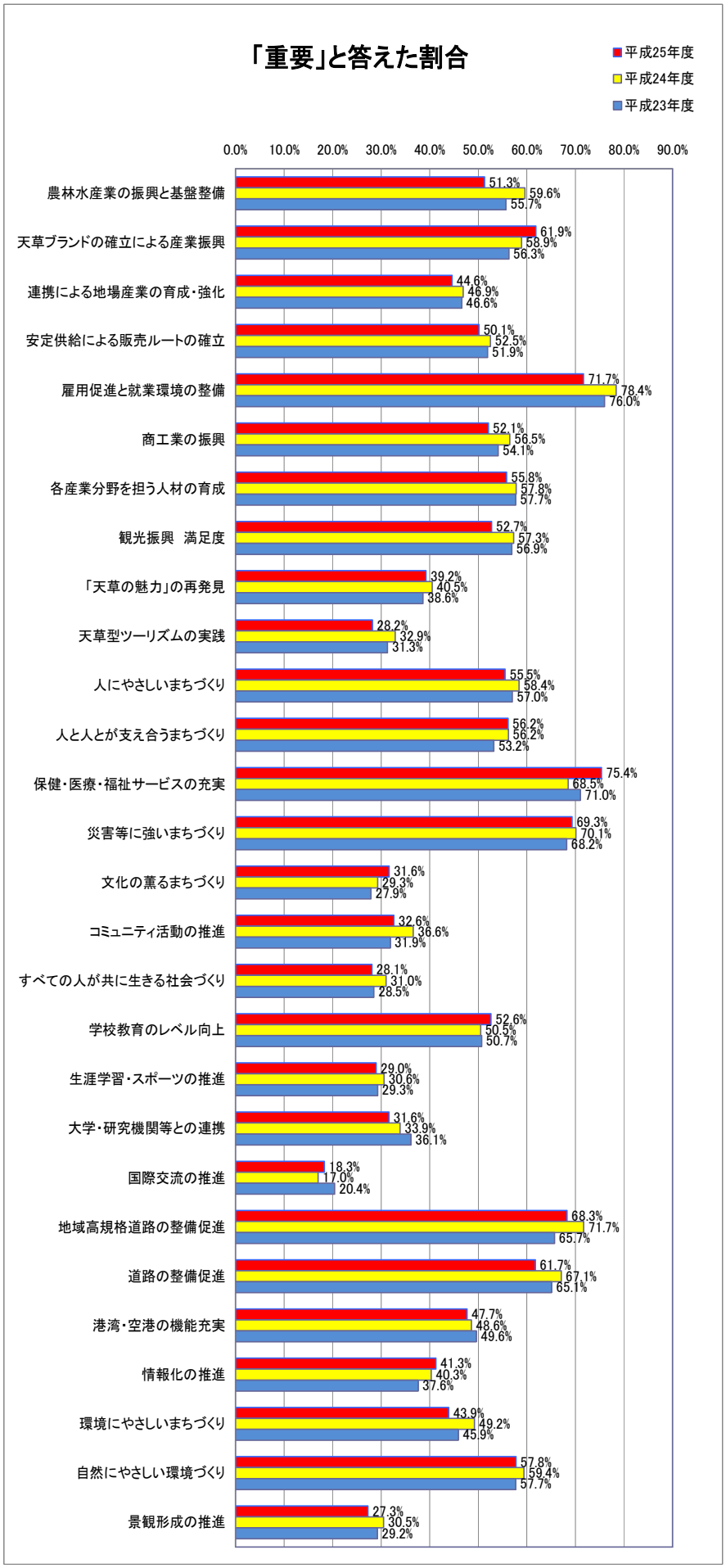
満足割合が上昇した施策

- 保健・医療・福祉サービスの充実
- 天草ブランドの確立による産業振興
- 観光振興
- 道路の整備促進
- 地域高規格道路の整備促進
- 港湾・空港の整備促進
- 文化の薫るまちづくり
- 情報化の推進



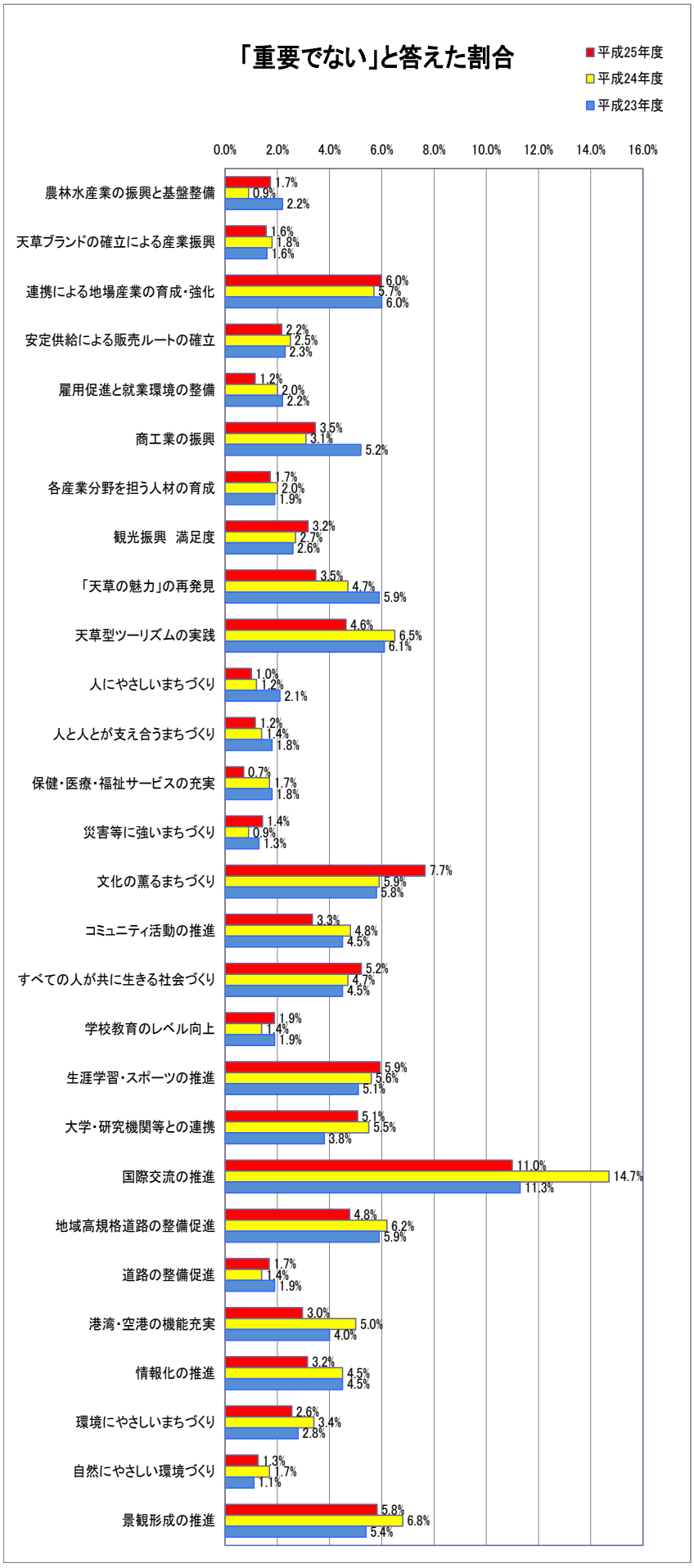
不満割合が上昇した施策　なし

「雇用促進と就業環境の整備」については、平成 24 年度まで 50%以上が不満と回答していたが、平成 25 年度で 45.9%に下がっている。



重要割合が高水準で横ばい傾向

- 雇用促進と就業環境の整備
- 保健・医療・福祉サービスの充実
- 災害等に強いまちづくり
- 地域高規格道路の整備促進
- 道路の整備促進

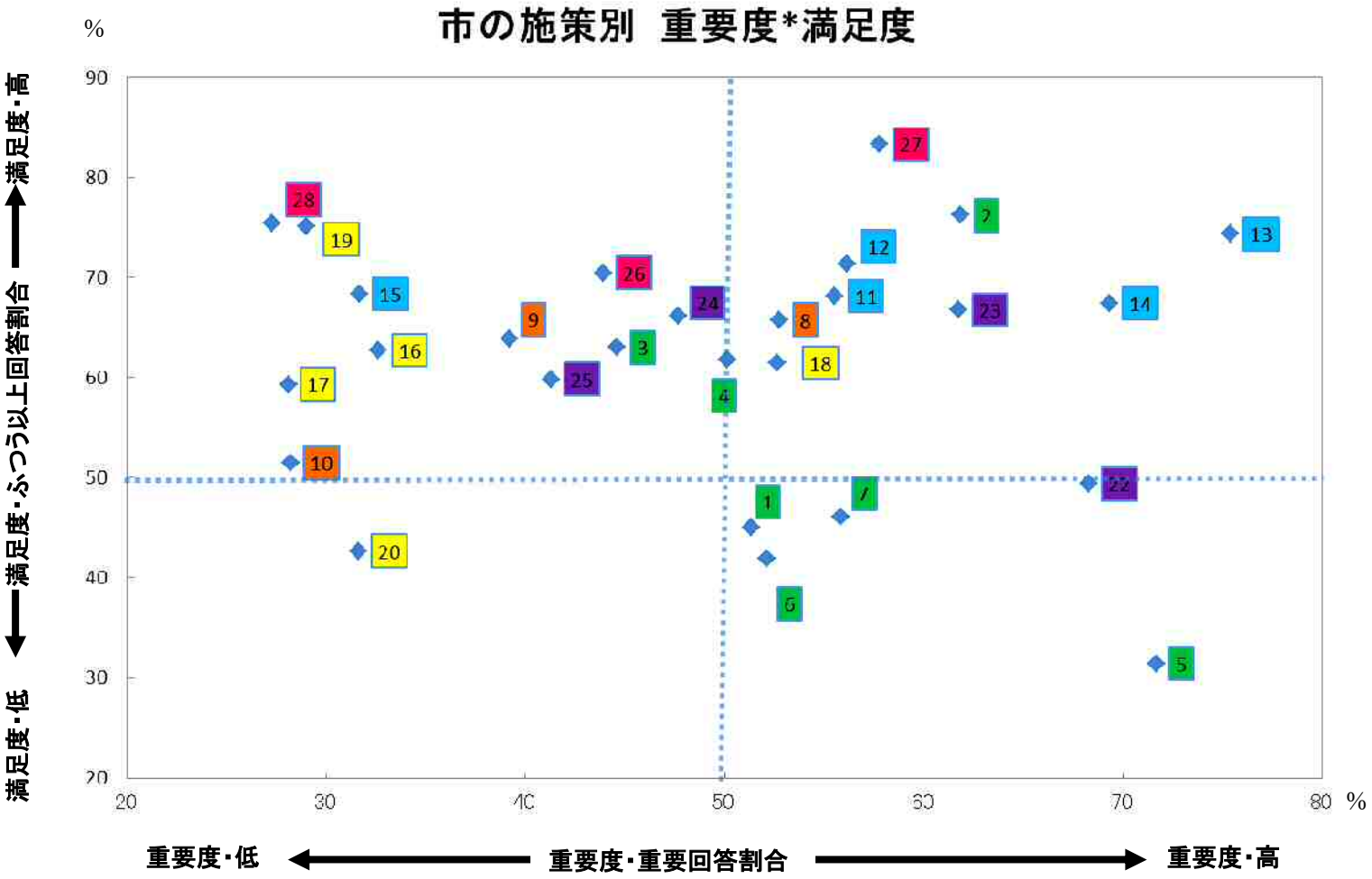


重要でないと回答する割合

ほとんどの施策項目が10%以下であった。

しかし、「国際交流の推進」を重要でないとする回答割合は、平成24年度の 14.7%から平成 25 年度には 11.0%へと 3.7 ポイント下降し、国際交流の推進を重視する傾向が出てきている、とも考えられるが、その割合は平成 23 年度水準にとどまっており、即断はできない。

2-5　施策別の重要度*満足度

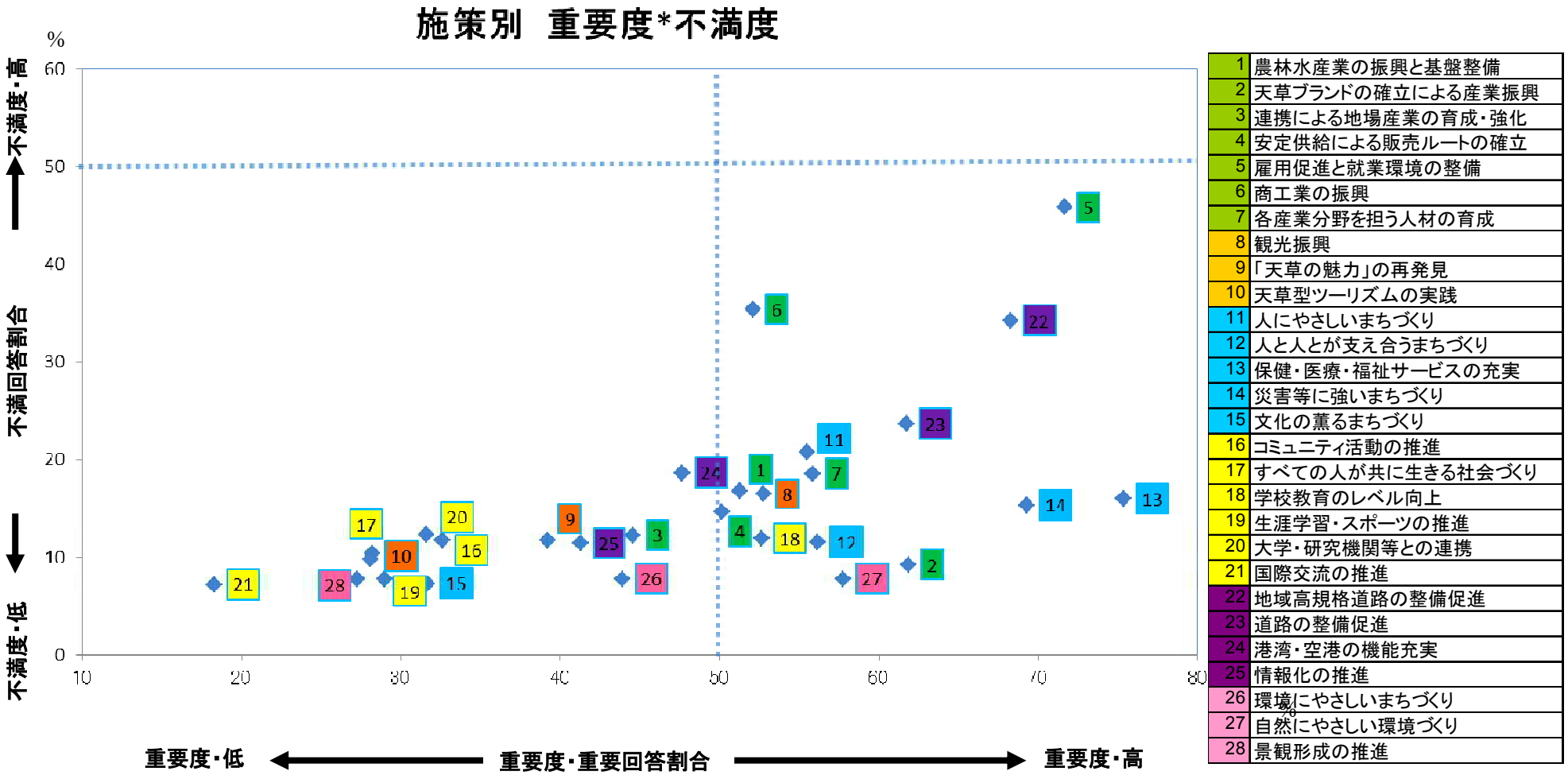


1	農林水産業の振興と基盤整備
2	天草ブランドの確立による産業振興
3	連携による地場産業の育成・強化
4	安定供給による販売ルートの確立
5	雇用促進と就業環境の整備
6	商工業の振興
7	各産業分野を担う人材の育成
8	観光振興
9	「天草の魅力」の再発見
10	天草型ツーリズムの実践
11	人にやさしいまちづくり
12	人と人とが支え合うまちづくり
13	保健・医療・福祉サービスの充実
14	災害等に強いまちづくり
15	文化の薫るまちづくり
16	コミュニティ活動の推進
17	すべての人が共に生きる社会づくり
18	学校教育のレベル向上
19	生涯学習・スポーツの推進
20	大学・研究機関等との連携
21	国際交流の推進
22	地域高規格道路の整備促進
23	道路の整備促進
24	港湾・空港の機能充実
25	情報化の推進
26	環境にやさしいまちづくり
27	自然にやさしい環境づくり
28	景観形成の推進

【重要度は高いが、満足度は低い施策】

1 農林水産業の振興と基盤整備、5 雇用促進と就業環境の整備、6 商工業の振興、7 各産業分野を担う人材の育成、22 地域高規格道路の整備促進

2-6　施策別の重要度*不満度



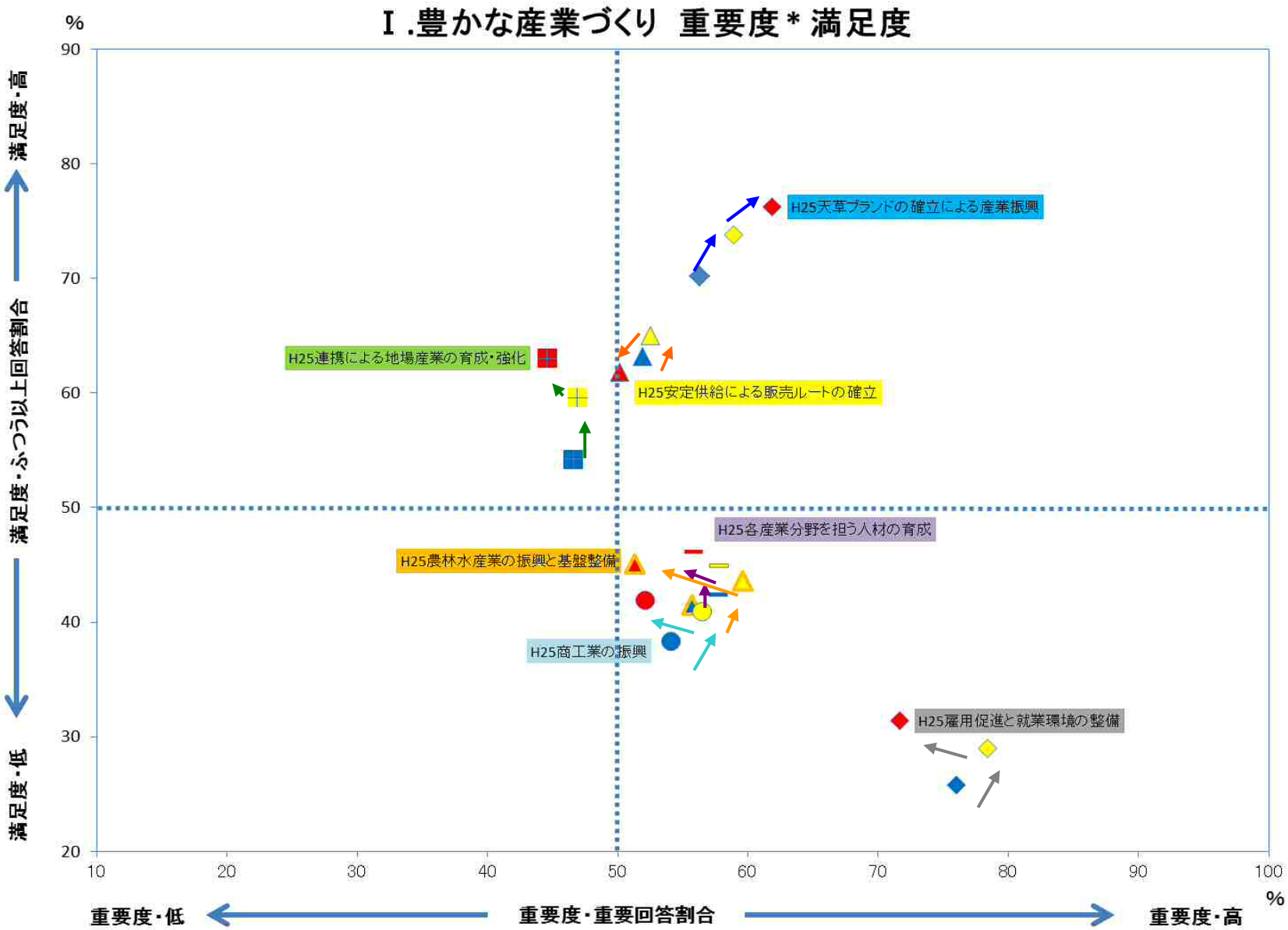
【重要度高く、不満度が高い施策】

不満度 50%ライン該当なし、

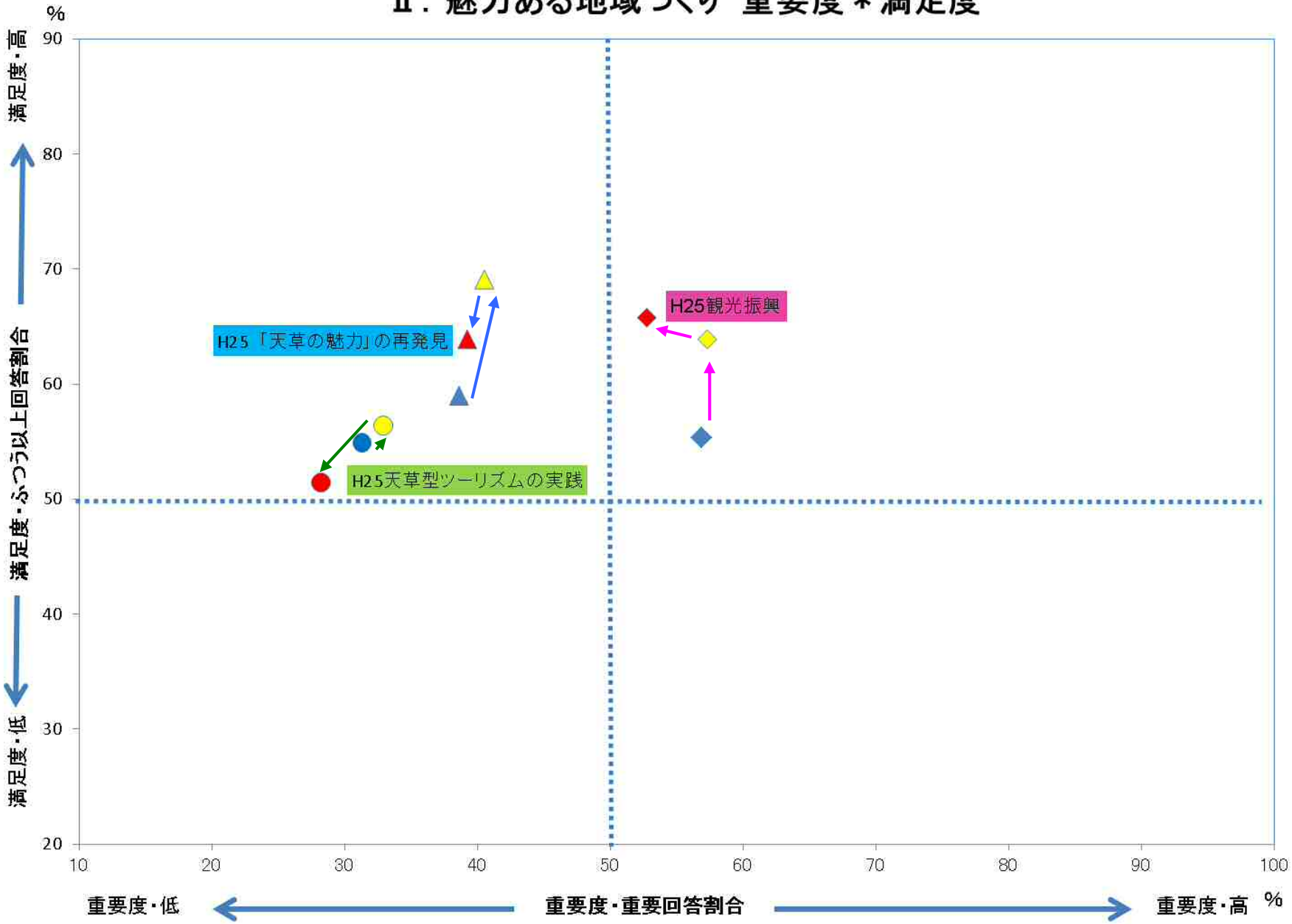
不満度 30%ライン、5 雇用促進と就業環境の整備、6 商工業の振興、22 地域高規格道路の整備促進

2-7　分野別の重要度*満足度経年変化

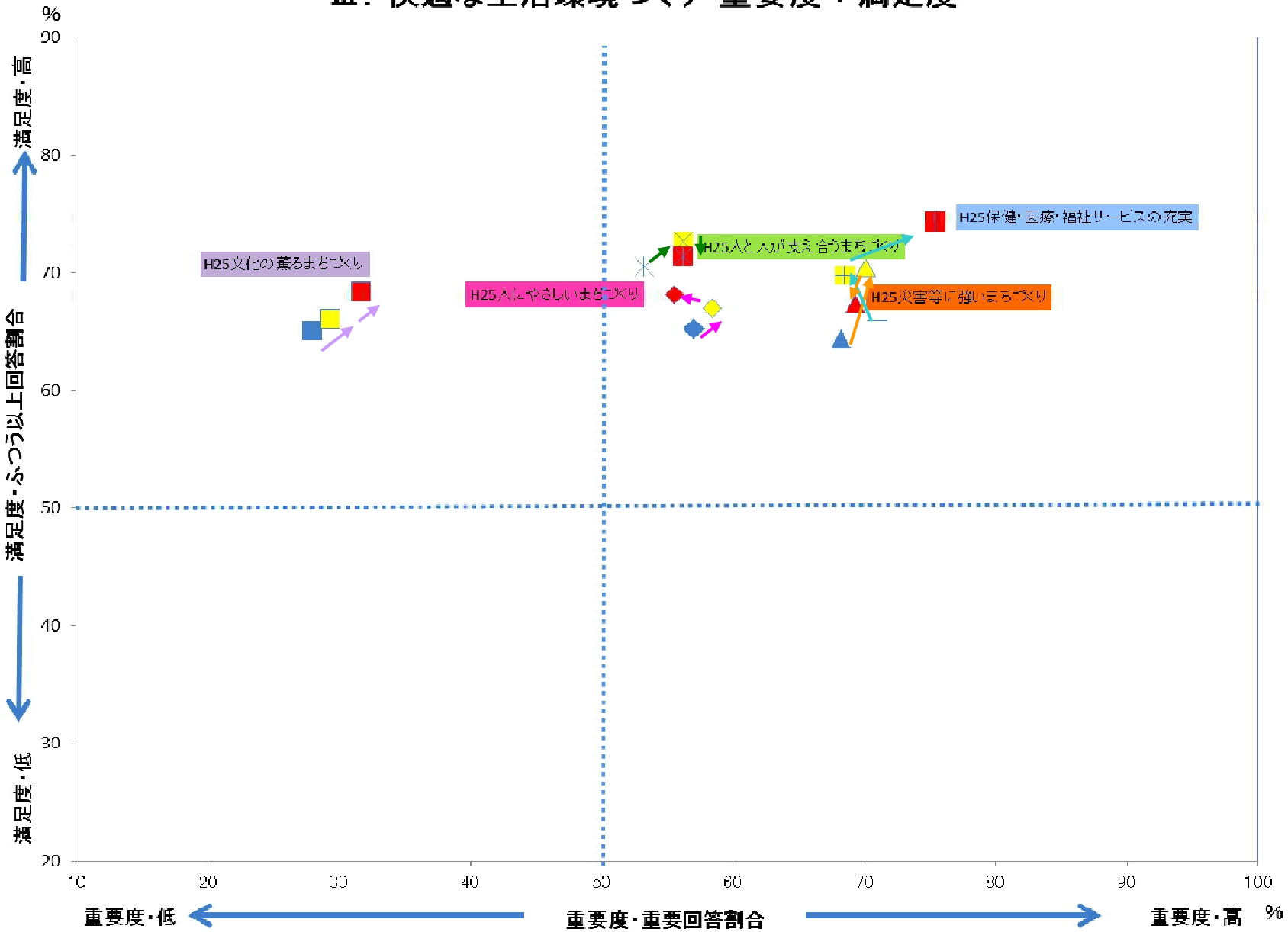
※以下の散布図内のマーカーの色は調査年度を示す。　23年度◆ 24年度◇ 25年度◆

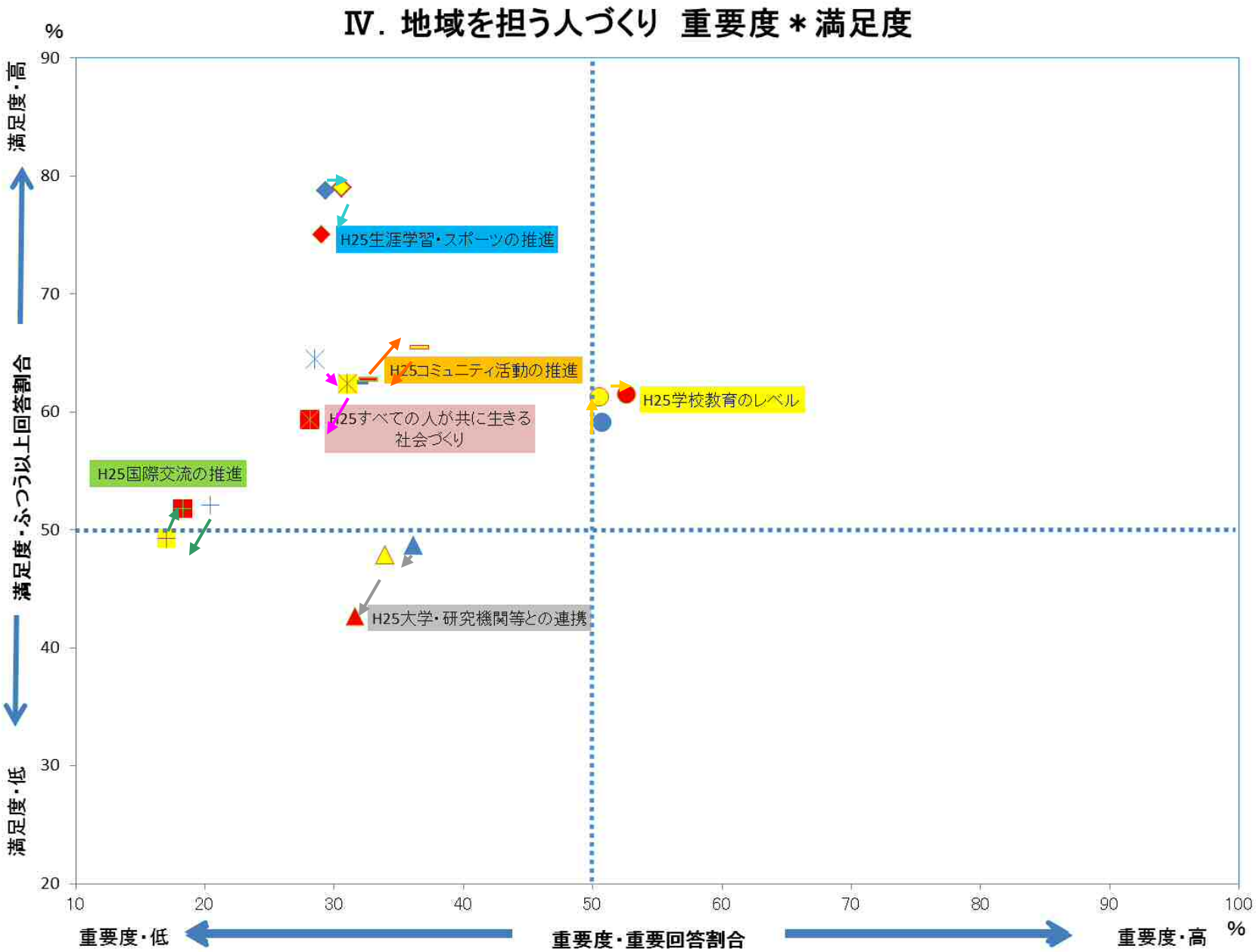


Ⅱ．魅力ある地域づくり　重要度＊満足度

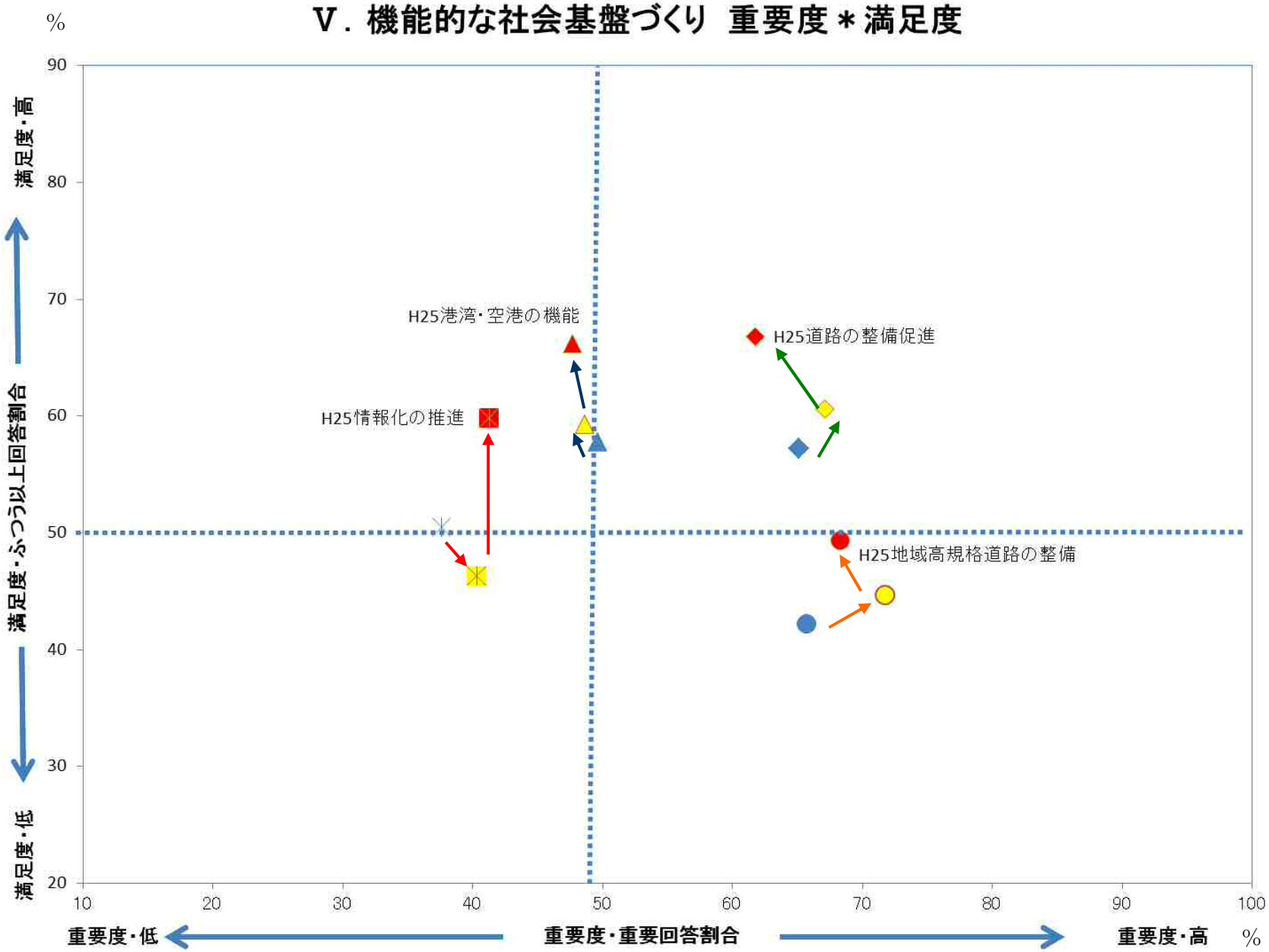


Ⅲ．快適な生活環境づくり　重要度＊満足度

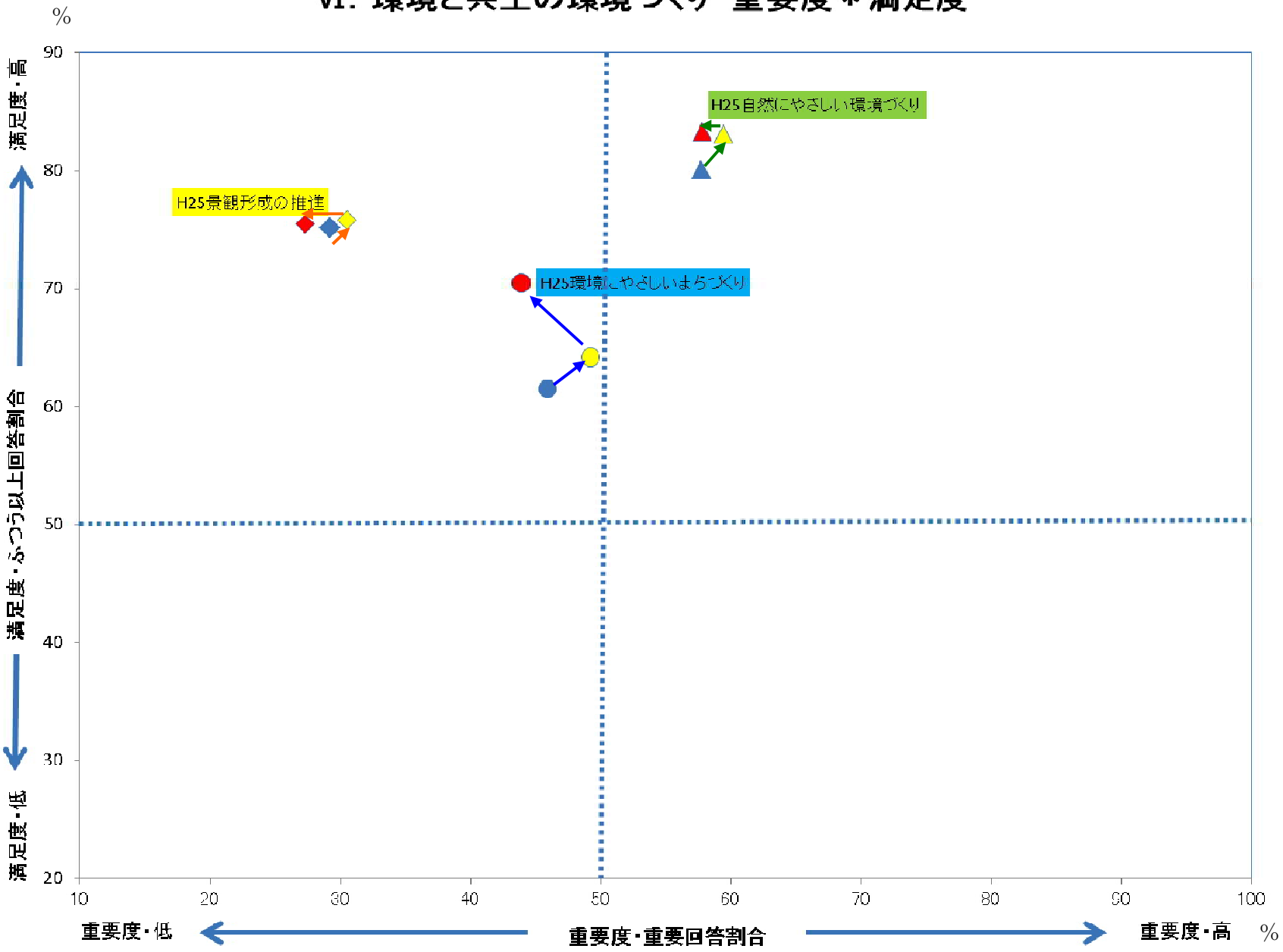



Ⅳ. 地域を担う人づくり　重要度＊満足度
%
満足度・高
満足度・ふつう以上回答割合
満足度・低
90
80
70
60
50
40
30
20
10
20
30
40
50
60
70
80
90
100
%
H25生涯学習・スポーツの推進
H25コミュニティ活動の推進
H25学校教育のレベル
H25すべての人が共に生きる
社会づくり
H25国際交流の推進
H25大学・研究機関等との連携
重要度・低
重要度・重要回答割合
重要度・高

Ⅴ．機能的な社会基盤づくり　重要度＊満足度

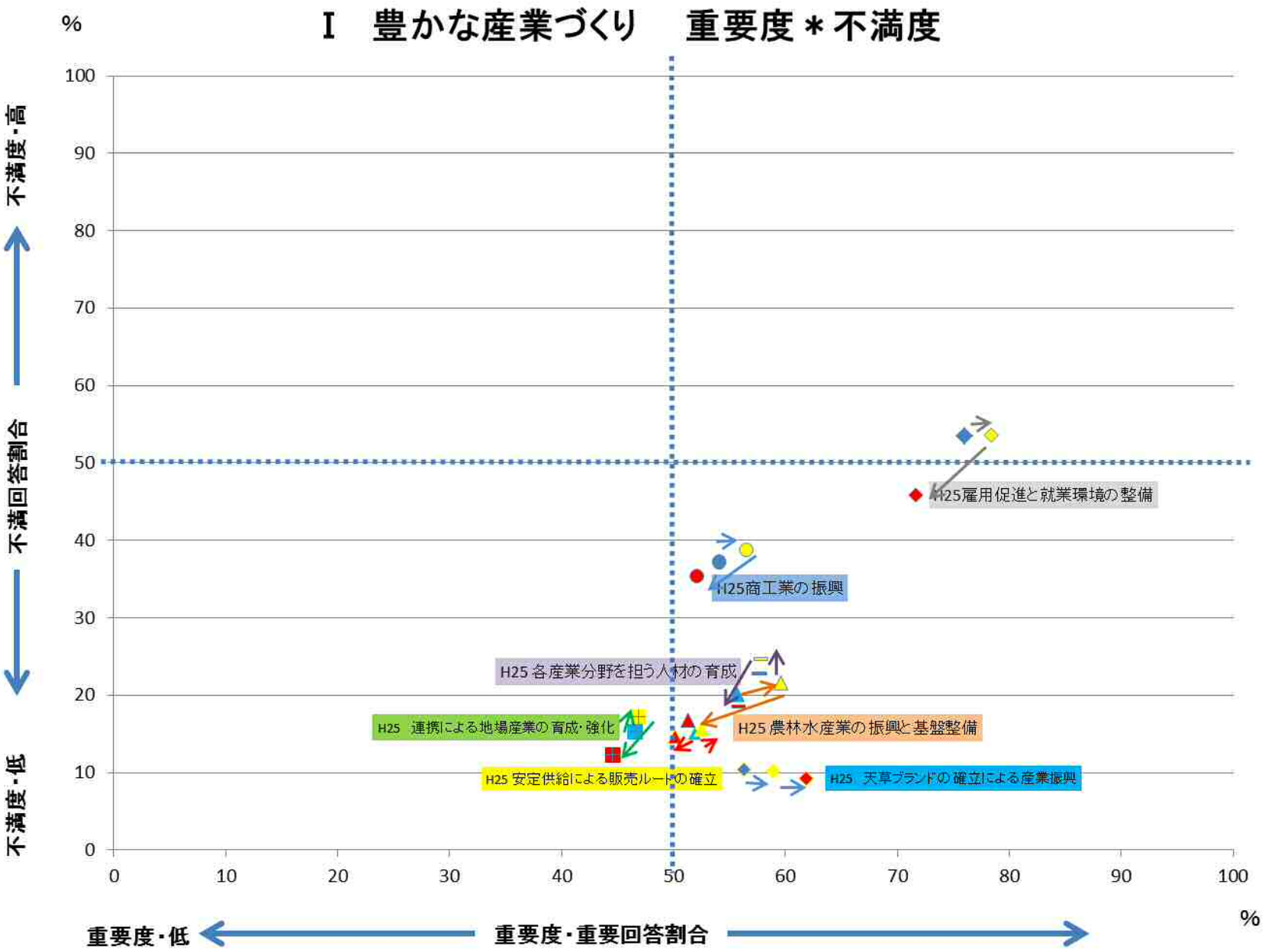


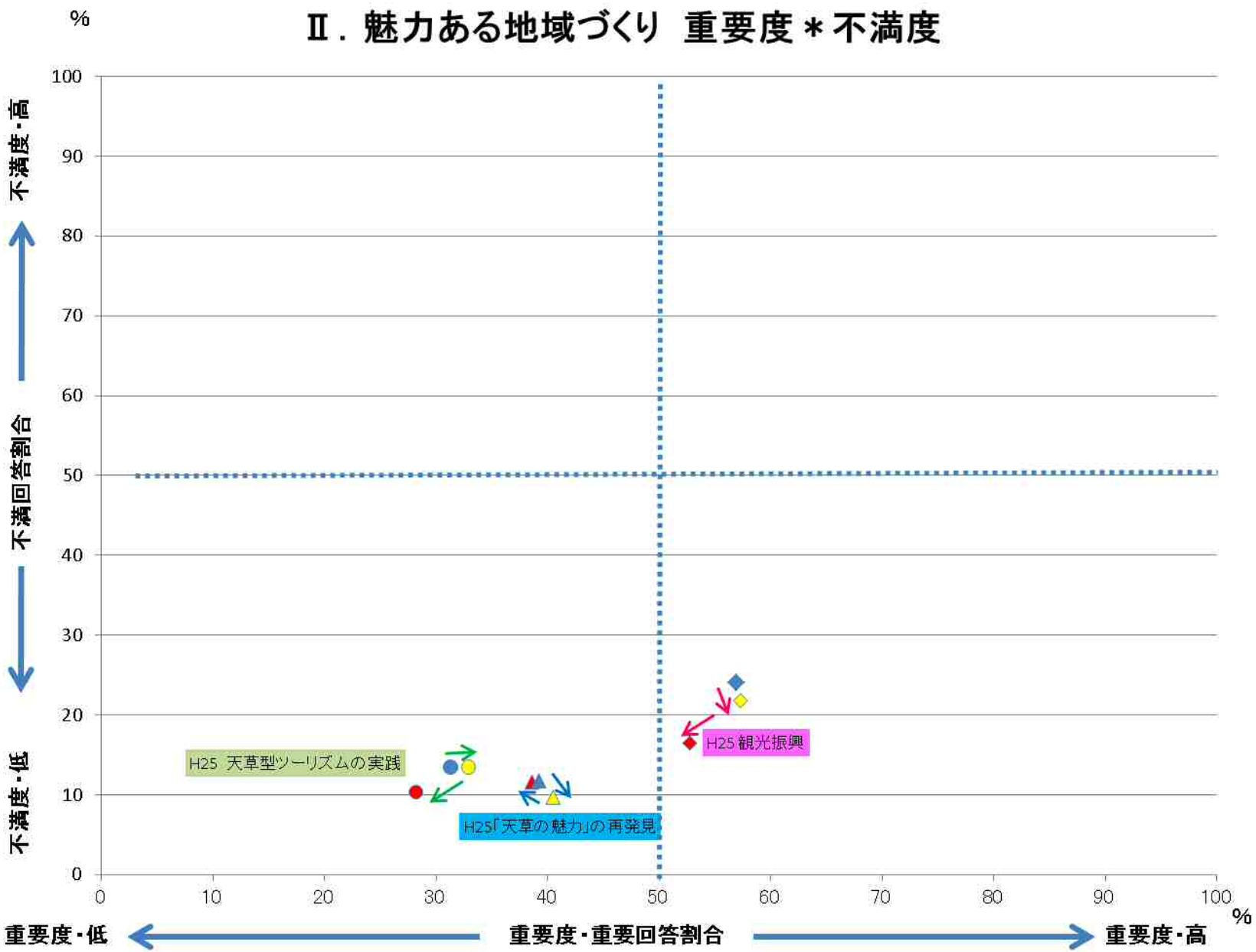
Ⅵ. 環境と共生の環境づくり　重要度＊満足度



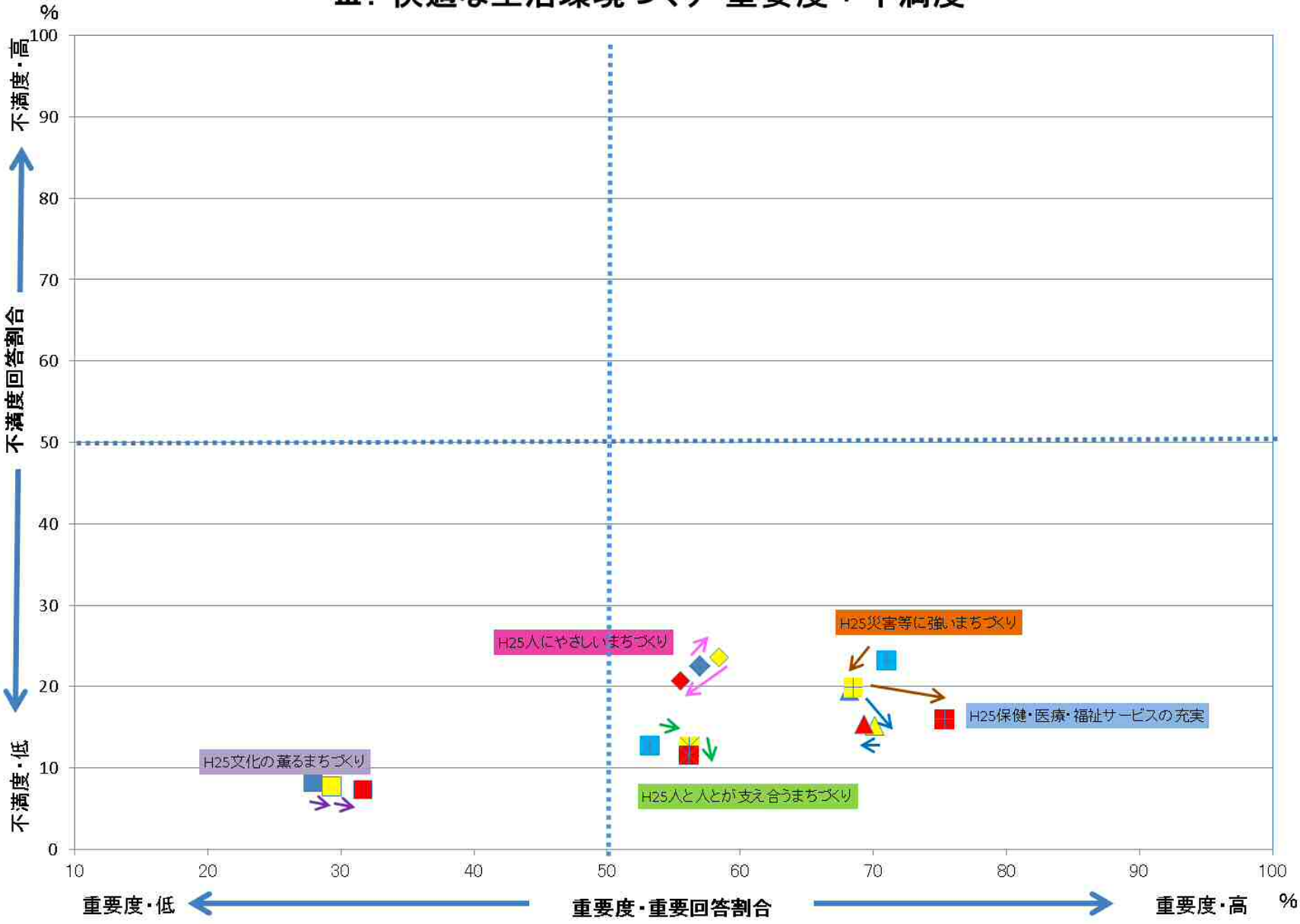
2-8　分野別の重要度*不満足度経年変化

※以下の散布図内のマーカーの色は調査年度を示す。　23 年度 ◆ 24 年度 ◇ 25 年度 ◆

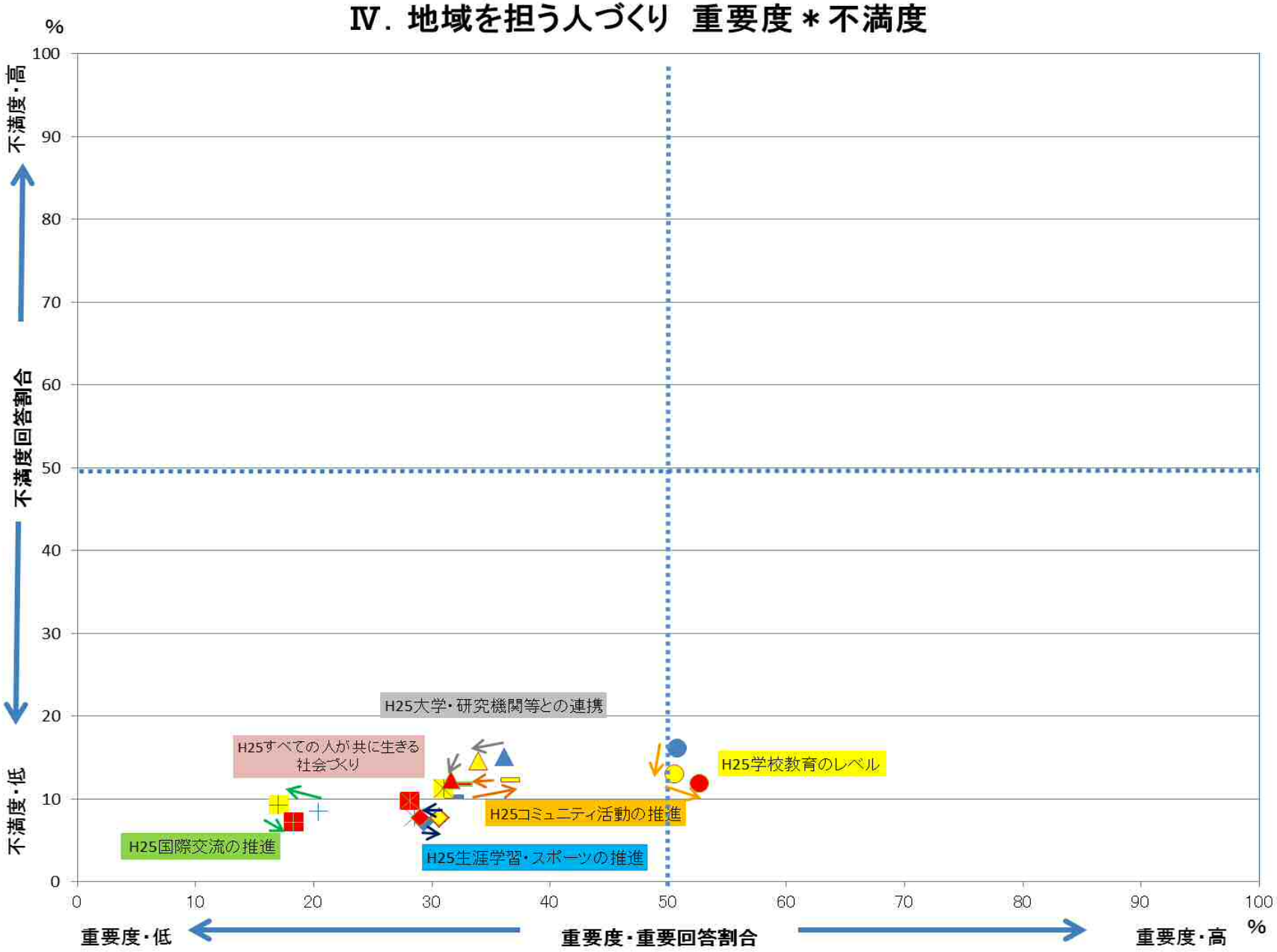


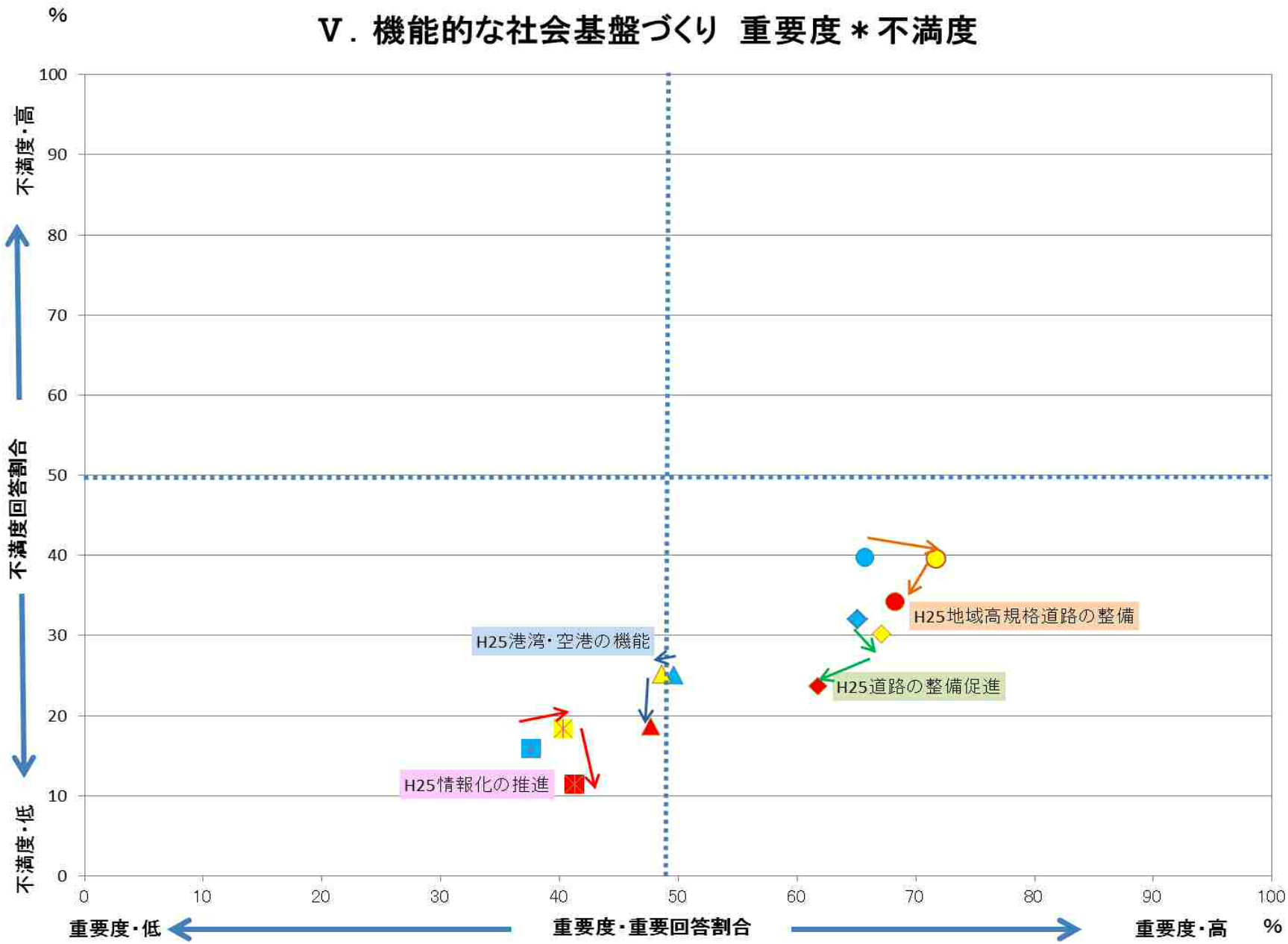

Ⅱ．魅力ある地域づくり　重要度＊不満度
%
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
不満度・高
不満回答割合
不満度・低
H25 天草型ツーリズムの実践
H25「天草の魅力」の再発見
H25 観光振興
0
10
20
30
40
50
60
70
80
90
100
%
重要度・低
重要度・重要回答割合
重要度・高

Ⅲ．快適な生活環境づくり　重要度＊不満度

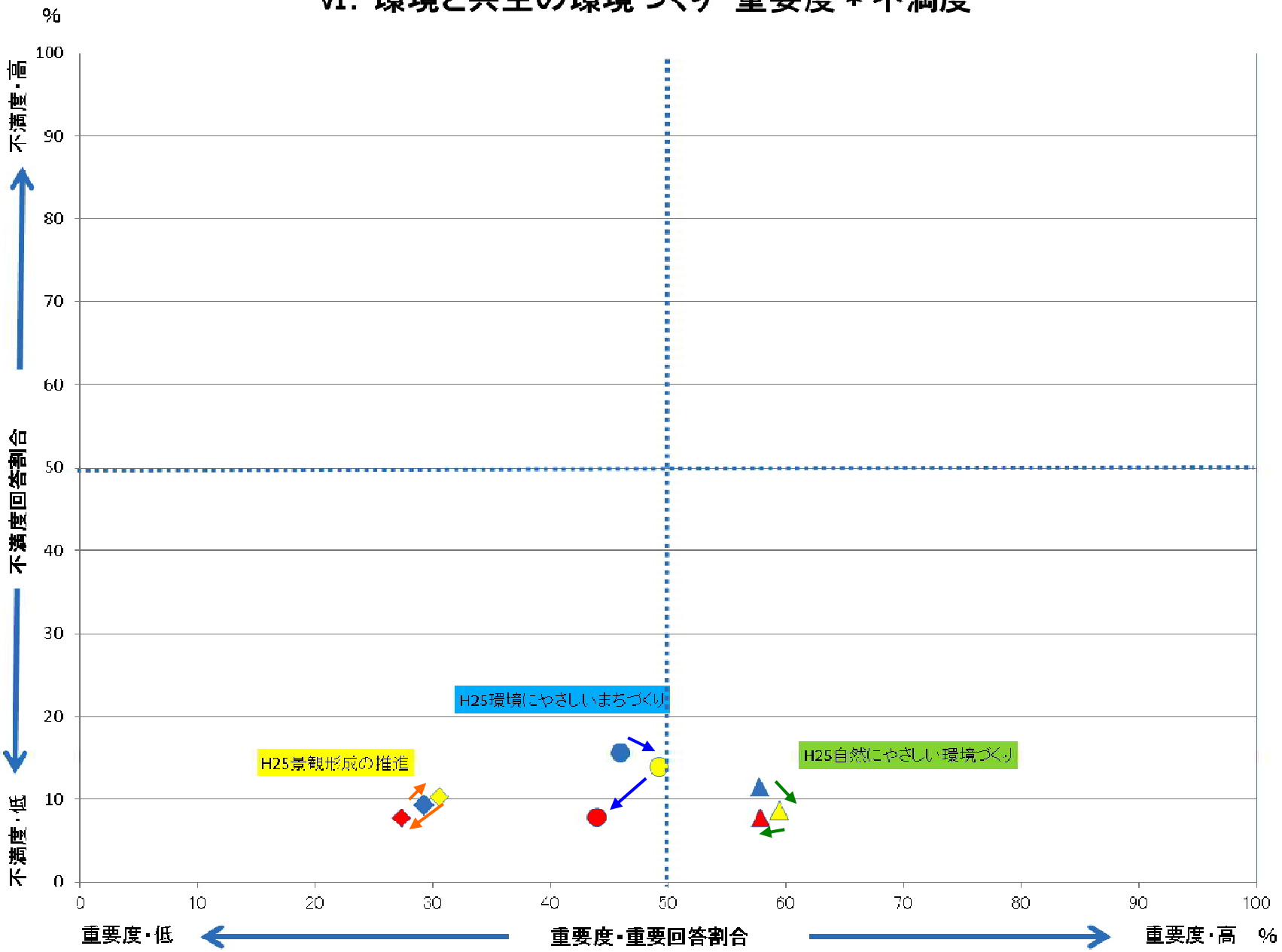


Ⅳ．地域を担う人づくり　重要度＊不満度

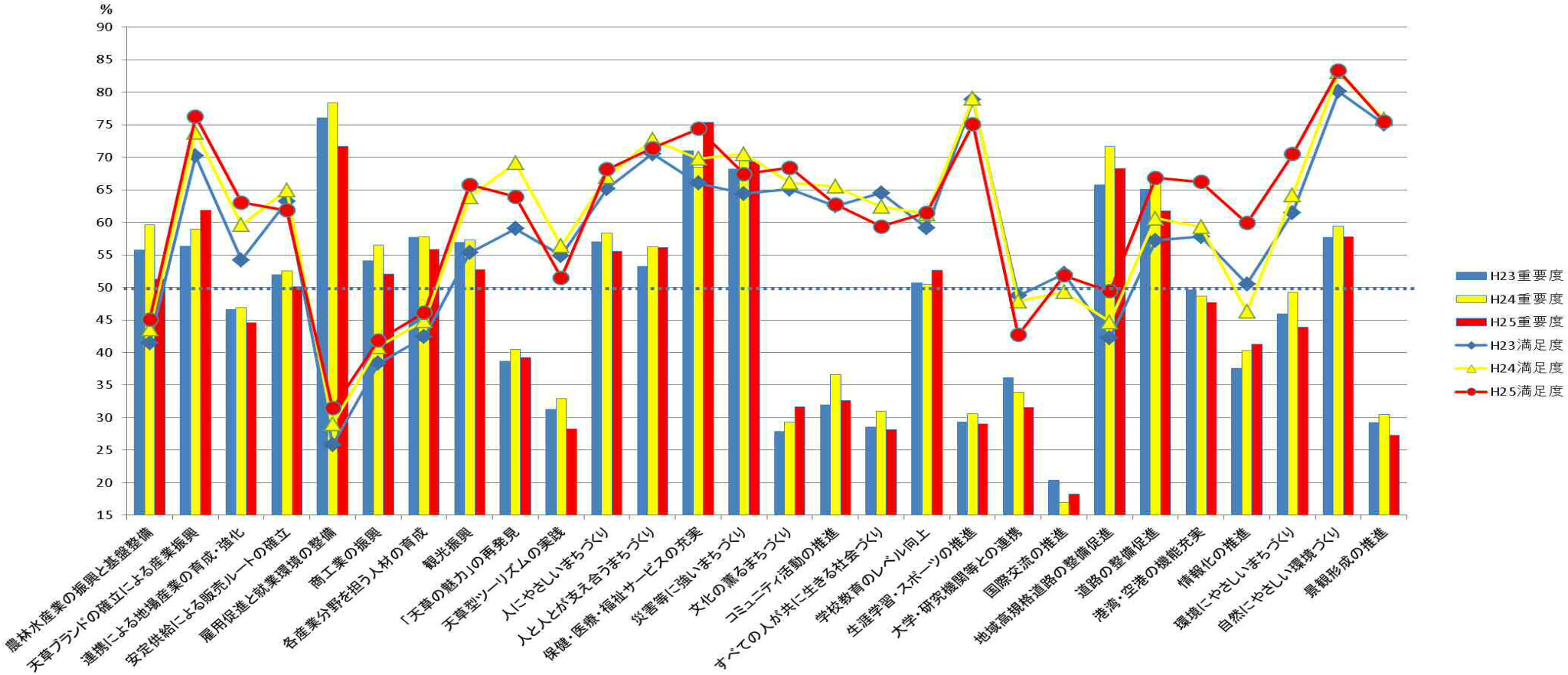



Ⅴ．機能的な社会基盤づくり　重要度＊不満度
%
100
90
80
70
60
50
40
30
20
10
0
不満度・高
不満度回答割合
不満度・低
0
10
20
30
40
50
60
70
80
90
100
重要度・低
重要度・重要回答割合
重要度・高
%
H25地域高規格道路の整備
H25港湾・空港の機能
H25道路の整備促進
H25情報化の推進

Ⅵ. 環境と共生の環境づくり　重要度＊不満度



2-9　平成 23 年度からの満足度*重要度の経年変化



50%以上の人が重要と答えているが、満足している人が 50%未満の項目

⇒雇用促進と就業環境の整備、商工業の振興、農林水産業の振興と基盤整備、各産業分野を担う人材の育成、地域高規格道路の整備促進

50%以上の人が重要と答え、満足している人も 50%を超える項目

⇒自然にやさしい環境づくり、天草ブランドの確立による産業振興、保健医療福祉サービスの充実、災害に強いまちづくり、観光振興、安定供給による販売ルートの確立、道路の整備促進、人と人が支え合うまちづくり、人にやさしいまちづくり、学校教育のレベル向上

重要と答えた人は 50%未満だが、満足している人が 50%を超える項目

⇒連携による地場産業の育成・強化、「天草の魅力」再発見、天草型ツーリズムの実践、文化の薫るまちづくり、コミュニティ活動の推進、すべての人が共に生きる社会づくり、生涯学習・スポーツの推進、国際交流の推進、港湾・空港の機能充実、情報化の推進、環境にやさしいまちづくり、景観形成の推進

重要と答えた人は 50%未満で、満足している人も 50%未満の項目

⇒大学・研究機関等との連携

2-10　性別・年齢別・居住地域別・職業別の市政に対する満足度*重要度

	○有意差あり　△やや有意差あり　×有意差なし			
	性別	年齢	住所	職業
1　農林水産業の振興と基盤整備　満足度	○	○	×	○
1　農林水産業の振興と基盤整備　重要度	○	×	×	×
2　天草ブランドの確立による産業進行　満足度	△	×	×	×
2　天草ブランドの確立による産業進行　重要度	×	○	○	△
3　連携による地場産業の育成・強化　満足度	○	○	×	△
3　連携による地場産業の育成・強化　重要度	△	×	△	△
4　安定供給による販売ルートの確立　満足度	△	×	×	○
4　安定供給による販売ルートの確立　重要度	△	×	×	×
5　雇用促進と就業環境の整備　満足度	△	○	×	△
5　雇用促進と就業環境の整備　重要度	○	×	×	○
6　商工業の振興　満足度	×	×	×	×
6　商工業の振興　重要度	×	×	○	△
7　各産業分野を担う人材の育成　満足度	○	○	×	○
7　各産業分野を担う人材の育成　重要度	○	×	×	×
8　観光振興　満足度	△	×	×	○
8　観光振興　重要度	○	×	×	○
9　「天草の魅力」の再発見　満足度	○	×	×	△
9　「天草の魅力」の再発見　重要度	○	×	×	○
10　天草ツーリズムの実践　満足度	○	×	×	×
10　天草ツーリズムの実践　重要度	○	△	×	○
11　人にやさしいまちづくり　満足度	×	○	×	×
11　人にやさしいまちづくり　重要度	×	○	×	×
12　人と人とが支え合うまちづくり　満足度	×	○	×	×
12　人と人とが支え合うまちづくり　重要度	△	×	△	×
13　保健・医療・福祉サービスの充実　満足度	×	○	×	×
13　保健・医療・福祉サービスの充実　重要度	×	△	×	×
14　災害に強いまちづくり　満足度	×	○	×	△
14　災害に強いまちづくり　重要度	○	×	×	×
15　文化の薫るまちづくり　満足度	△	○	×	×
15　文化の薫るまちづくり　重要度	○	△	×	×
16　コミュニティ活動の推進　満足度	×	○	△	×
16　コミュニティ活動の推進　重要度	×	×	×	×
17　すべての人が共に生きる社会づくり　満足度	×	×	×	×
17　すべての人が共に生きる社会づくり　重要度	×	△	×	×
18　学校教育のレベル向上　満足度	×	○	×	○
18　学校教育のレベル向上　重要度	△	△	△	×
19　生涯学習・スポーツの推進　満足度	×	○	×	×
19　生涯学習・スポーツの推進　重要度	×	○	×	○
20　大学・研究機関等との連携　満足度	×	○	×	△
20　大学・研究機関等との連携　重要度	△	△	×	×
21　国際交流の推進　満足度	○	△	×	○
21　国際交流の推進　重要度	○	△	×	×
22　地域高規格道路の整備推進　満足度	○	○	△	○
22　地域高規格道路の整備推進　重要度	×	×	×	△
23　道路の整備促進　満足度	△	○	×	○
23　道路の整備促進　重要度	×	×	×	×
24　港湾・空港の機能充実　満足度	×	○	○	×
24　港湾・空港の機能充実　重要度	○	×	△	×
25　情報化の推進　満足度	×	○	×	○
25　情報化の推進　重要度	×	×	×	×
26　環境にやさしいまちづくり　満足度	△	×	×	○
26　環境にやさしいまちづくり　重要度	△	×	×	△
27　自然にやさしい環境づくり　満足度	△	○	×	○
27　自然にやさしい環境づくり　重要度	○	×	×	×
28　景観形成の推進　満足度	×	△	×	○
28　景観形成の推進　重要度	△	○	×	×

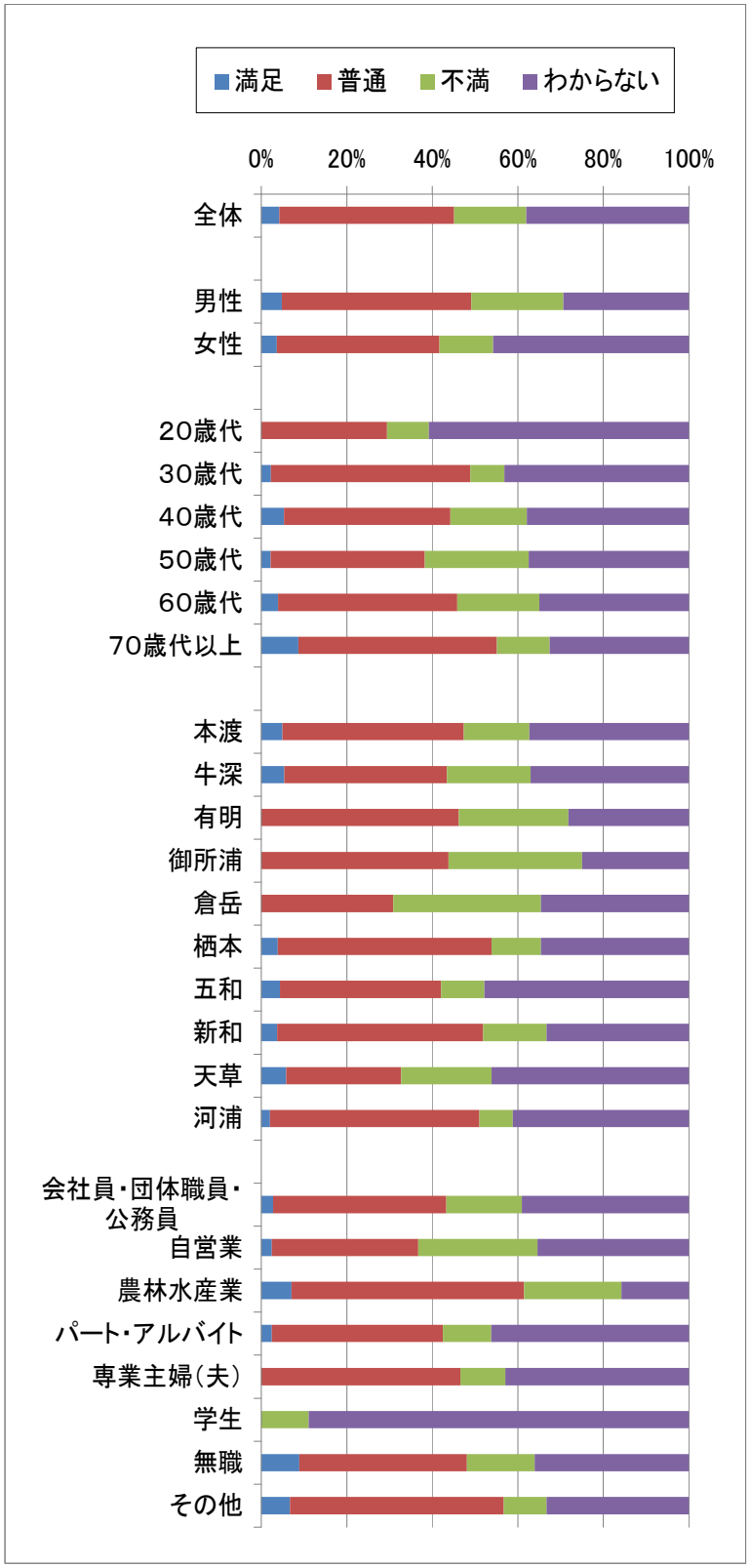
施策ごとの満足度と重要度をクロス集計した結果における有意差の有無を左表にまとめた。

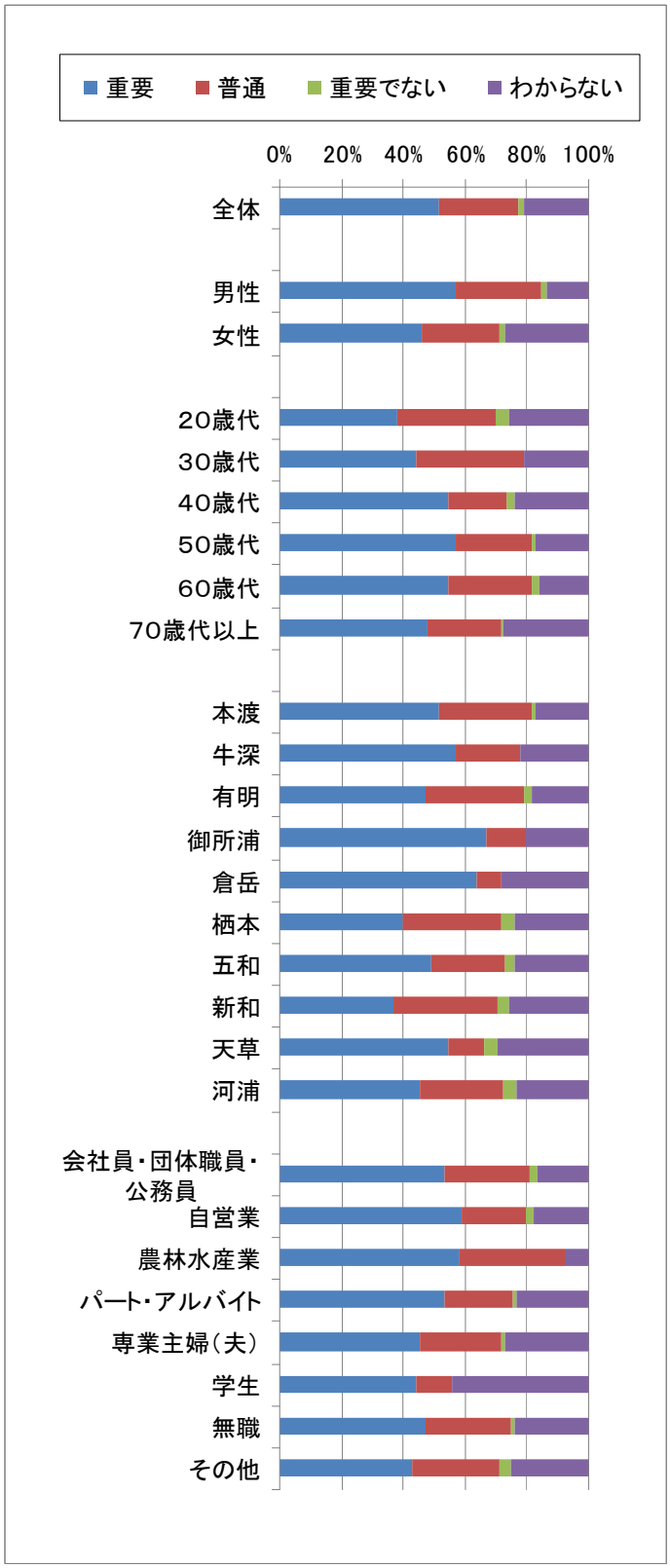
次頁以降のグラフは、関連の有無に関わらず掲載しているが、分析にあたってカイ二乗検定の結果で「有意差あり」のものを中心に、満足度では特に「不満」の割合に、重要度では「重要」の割合に着目して行った。

記述のない施策は、属性による差異が弱い、または差異がない項目である。

※カイ二乗検定について
　クロス集計において、２つの変数の間に「何の関係もない」（帰無仮説）場合に期待される各セルの値（期待値）と実際に調査で得た値（観測値）がどの程度一致するかを測定して関連の有無を検定するもの。
　観測値と期待値が完全に一致したときゼロになり、両者のズレがあるほど大きくなり、そのズレが大きくなればなるほど誤差の範囲を越えて、２つの変数間に「何らかの関連がある」と判断される。

問６－１　農林水産業の振興と基盤整備

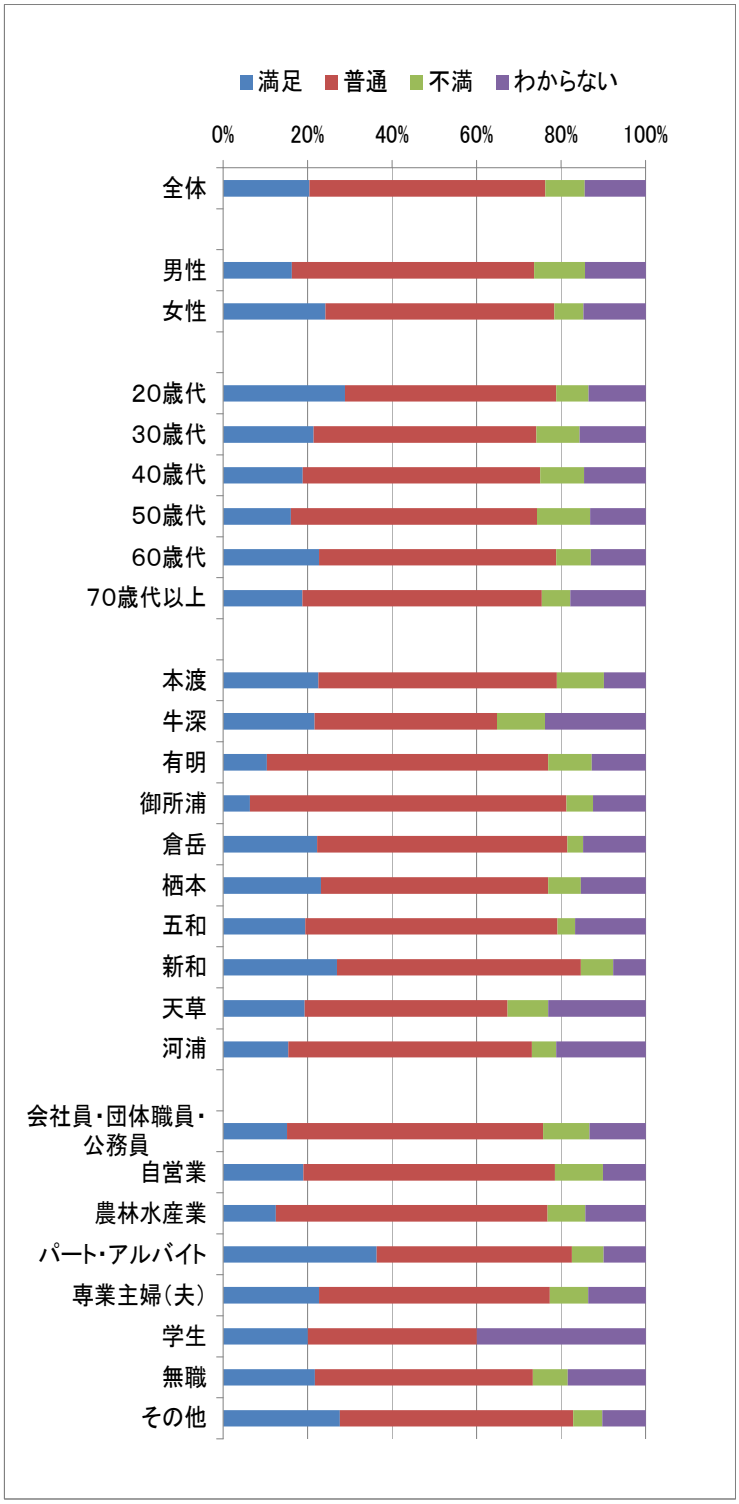


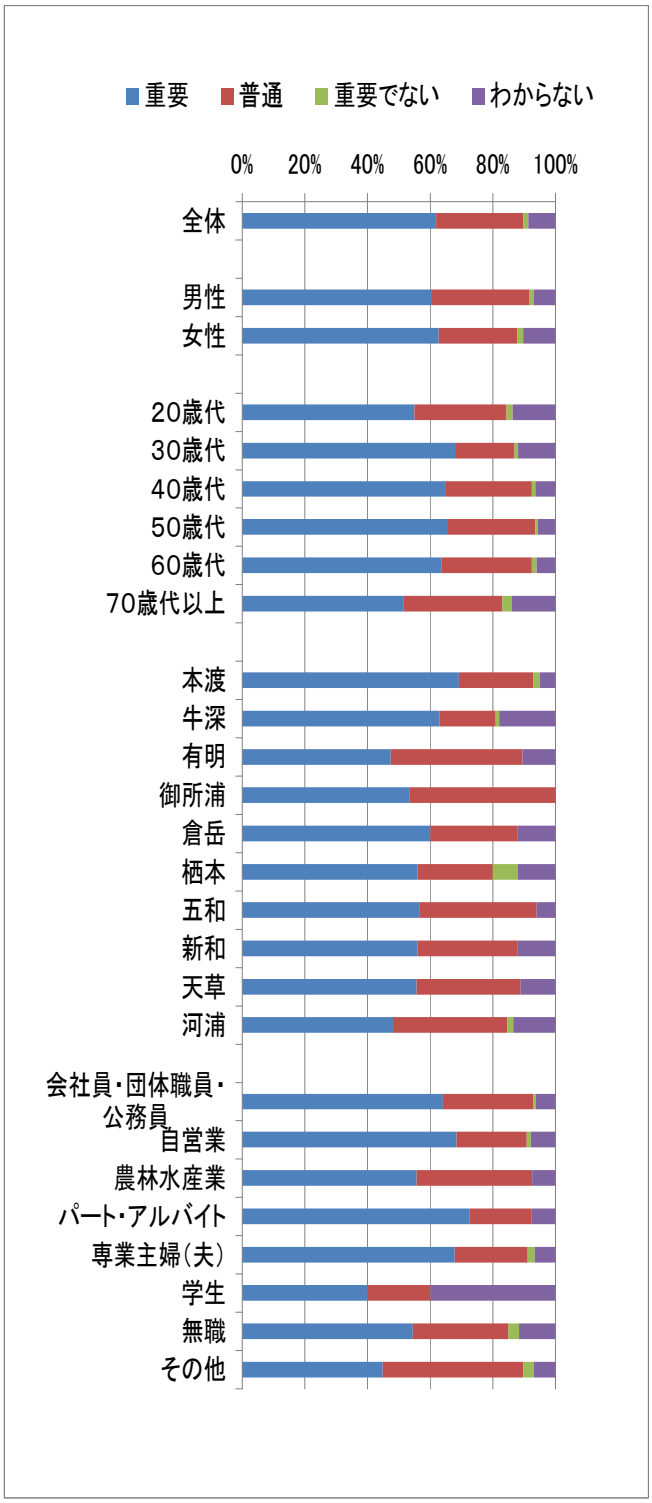


不満の割合が高い
- **男性**
- **50 歳代**
- **自営業、農林水産業**

重要の割合が高い
- **男性**

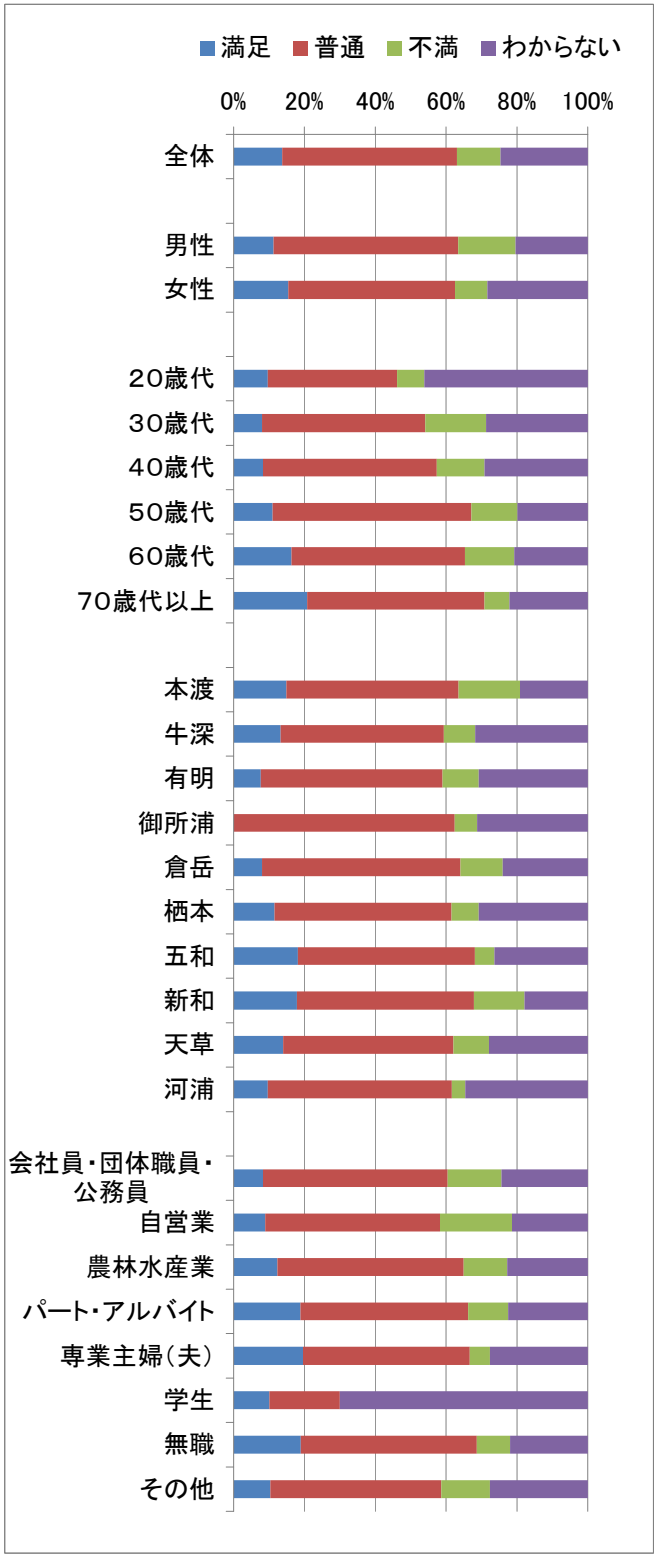
問６－２　天草ブランドの確立による産業振興

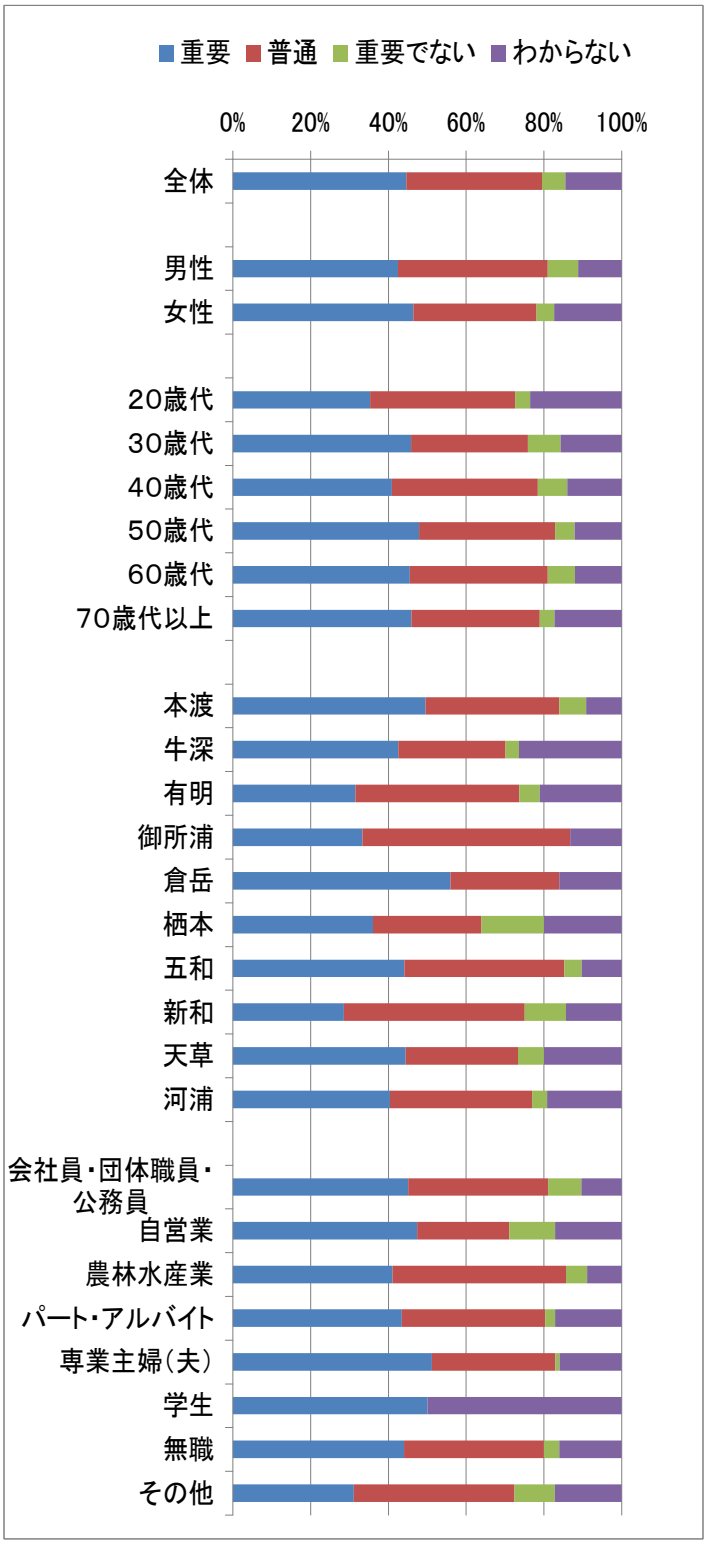




重要の割合が高い
- 30 歳代～60 歳代
- 本渡、牛深
- 会社員・団体職員・公務員、自営業、パート・アルバイト、専業主婦（夫）

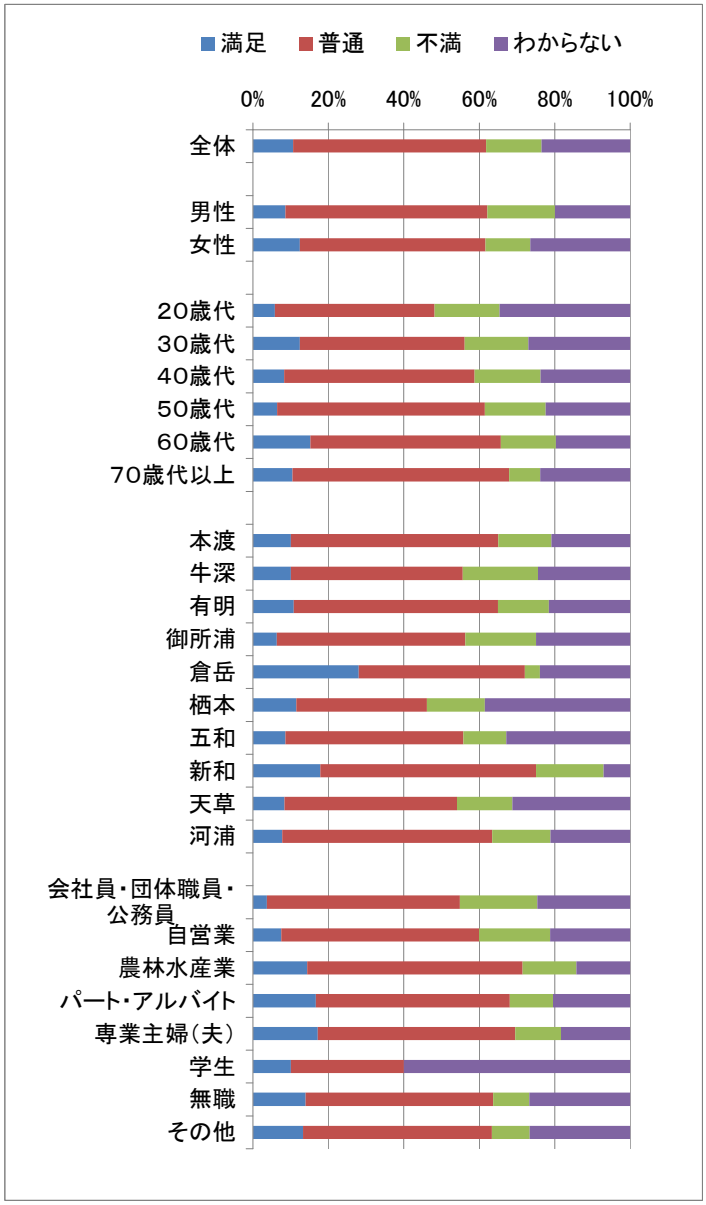
問６－３　連携による地場産業の育成・強化

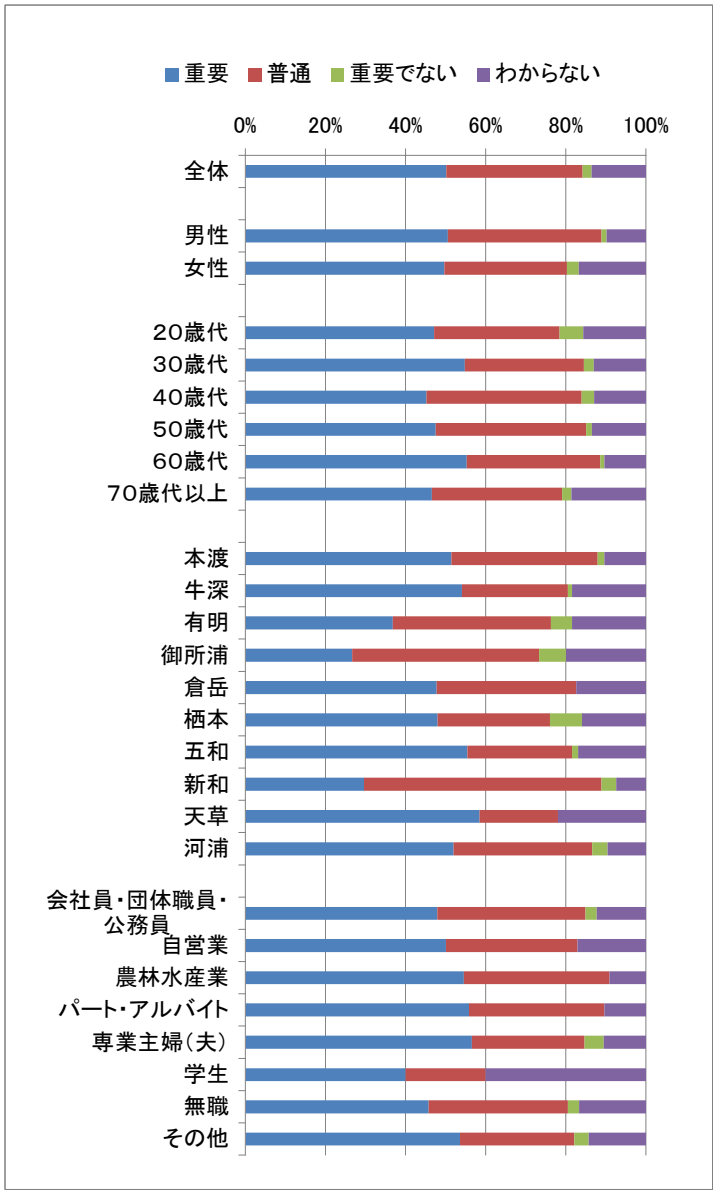




不満の割合が高い
- 男性
- 30 歳代

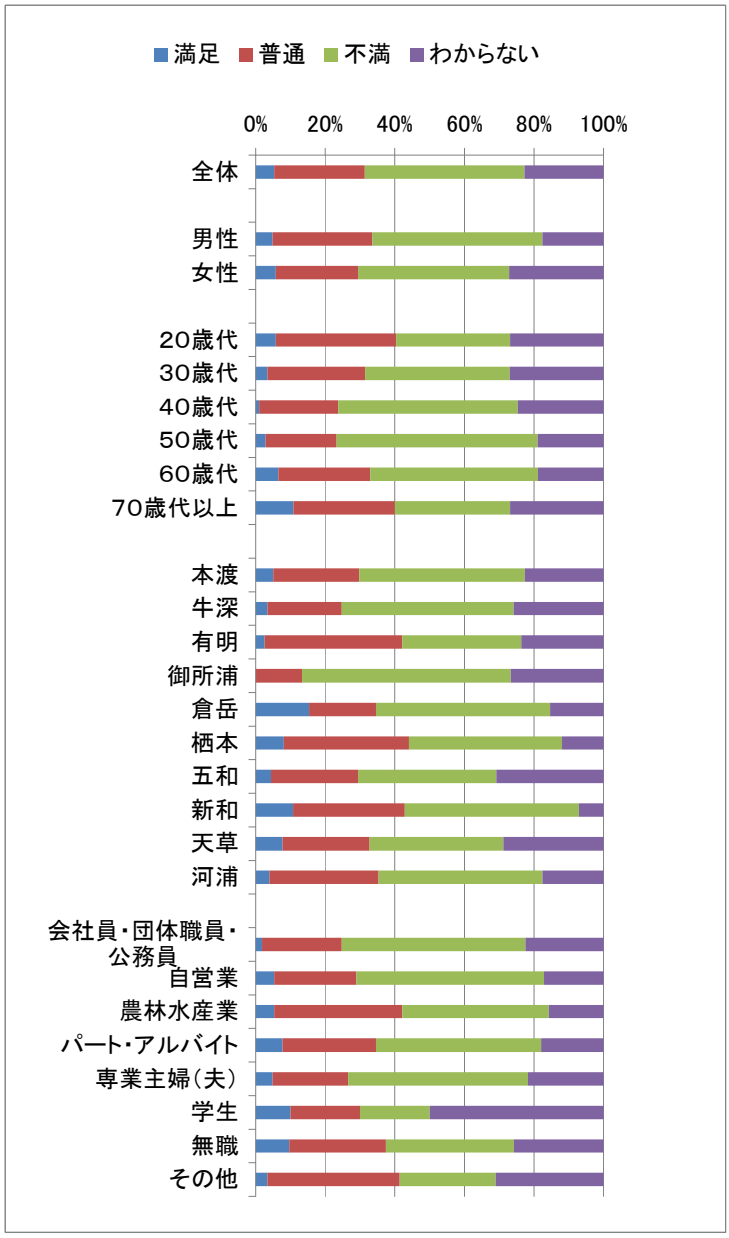
問６－４　安定供給による販売ルートの確立

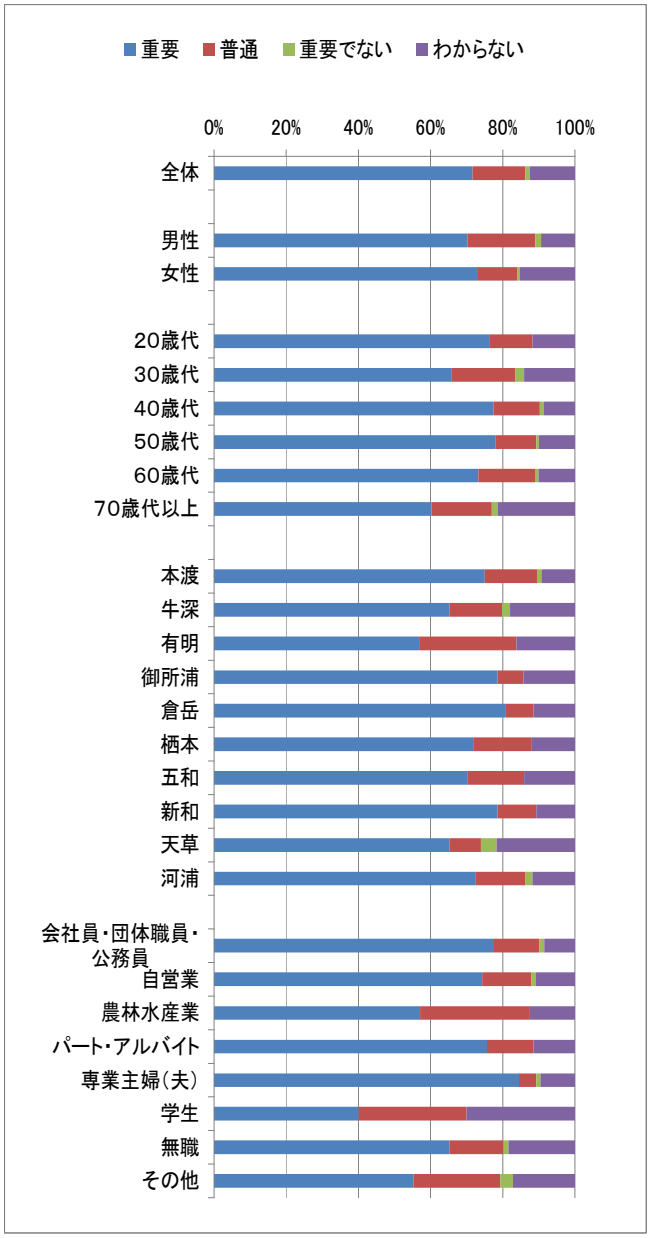




不満の割合が比較的高い
- 会社員・団体役員・公務員
- 自営業

問６－５　雇用促進と就業環境の整備

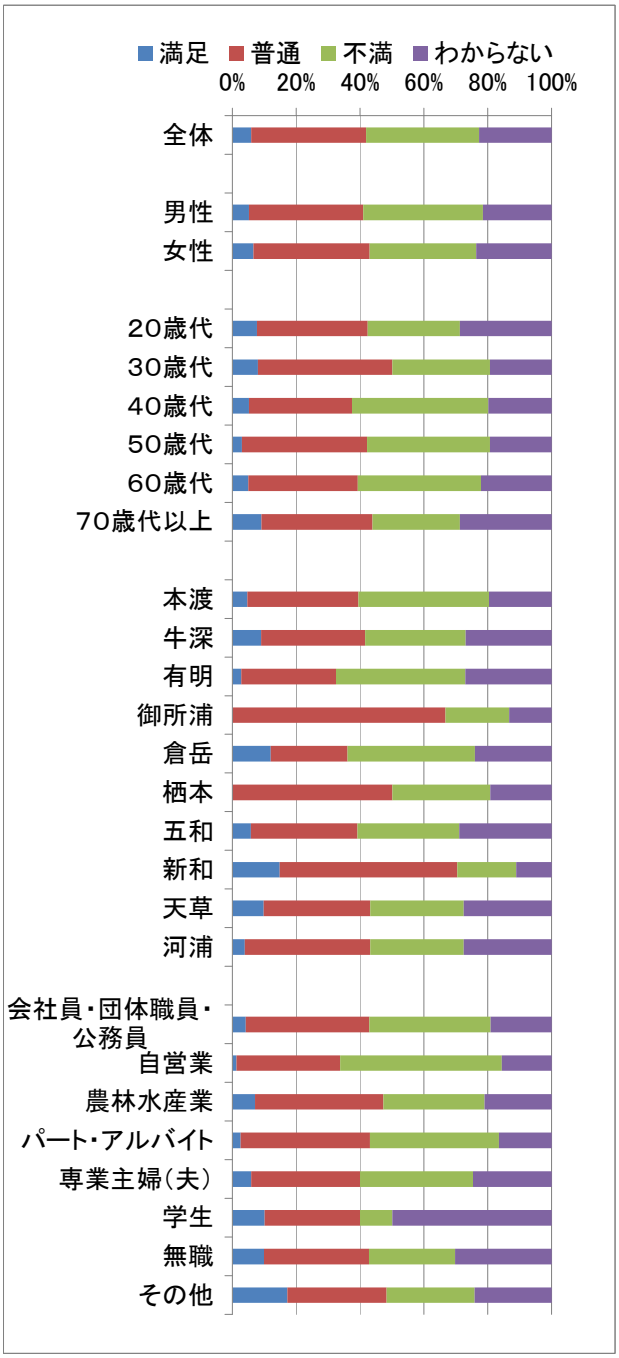


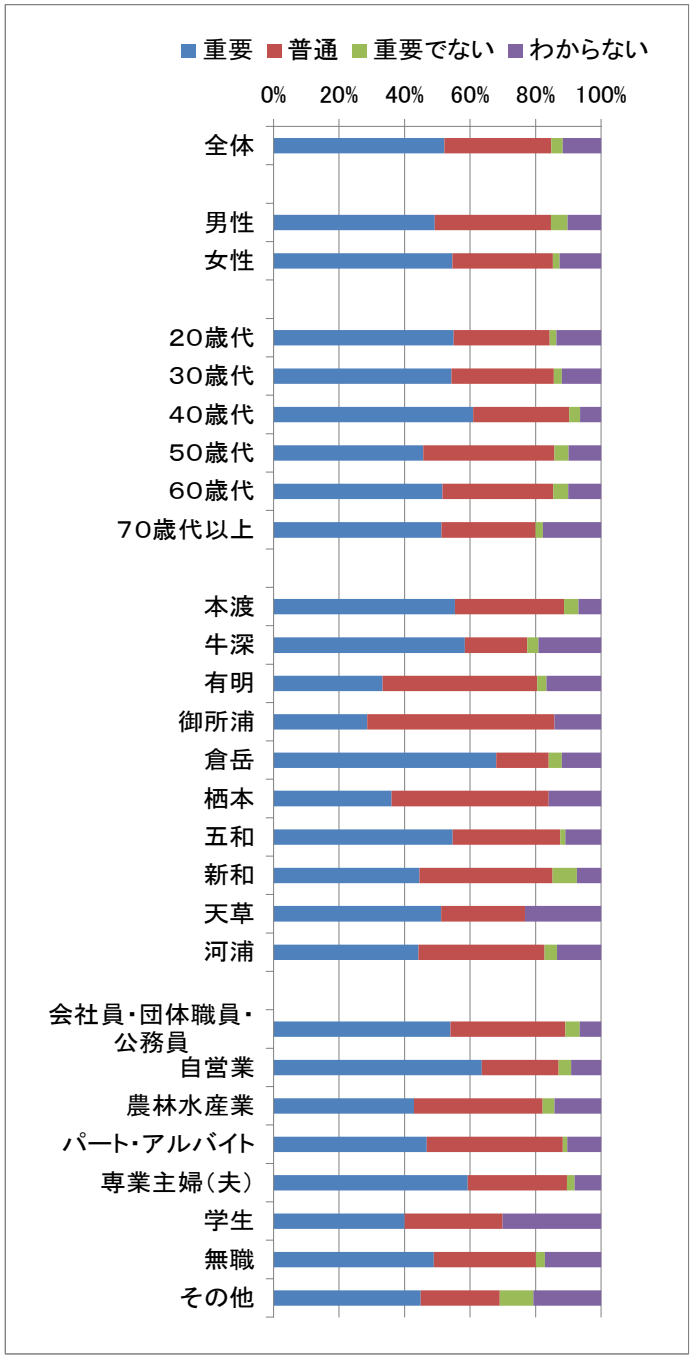


不満の割合が高い
- 40 歳代～50 歳代

重要の割合が高い
- 女性
- 学生を除くすべての職業、
  特に専業主婦（夫）とパート・アルバイト

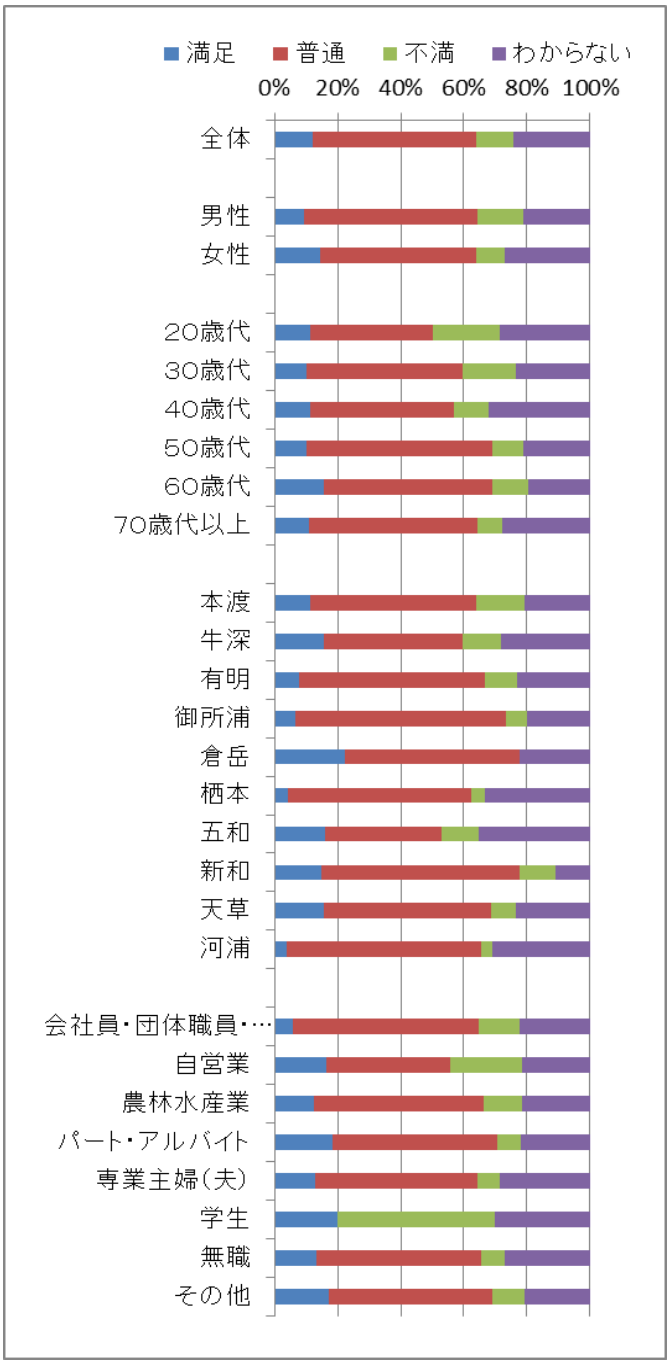
問６－６　商工業の振興

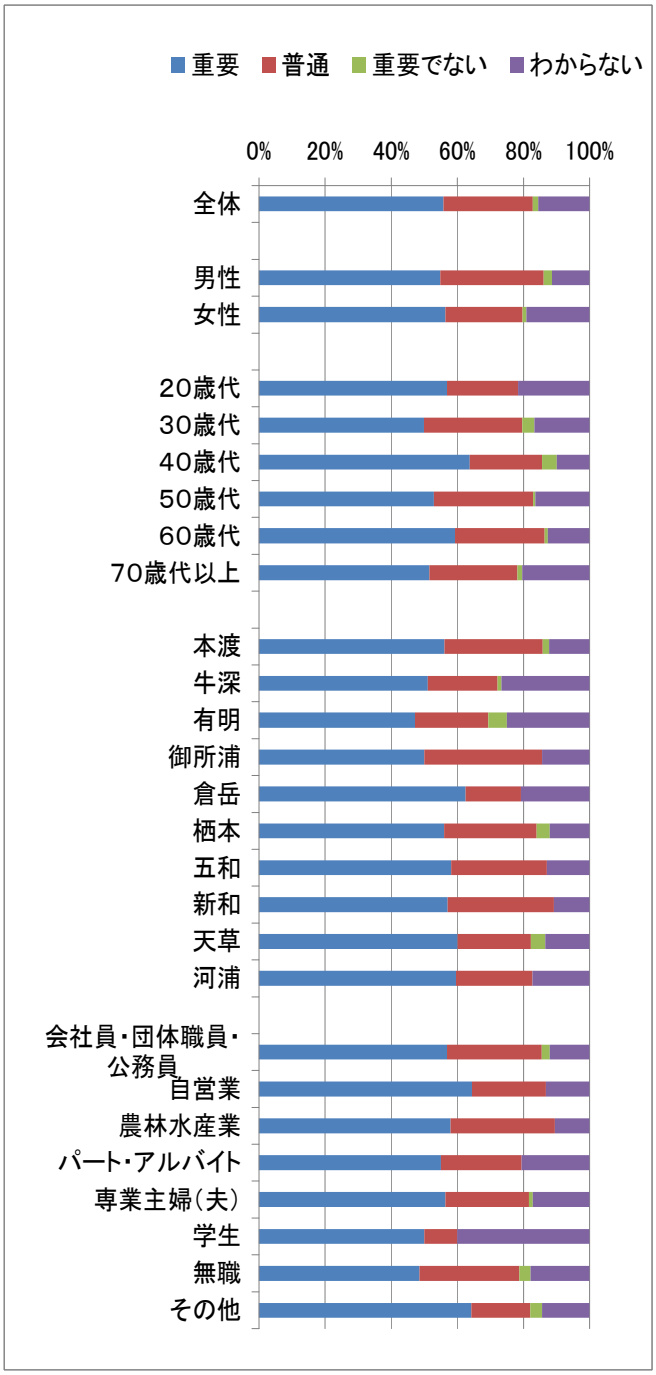




重要の割合が高い
・倉岳、牛深、本渡、五和

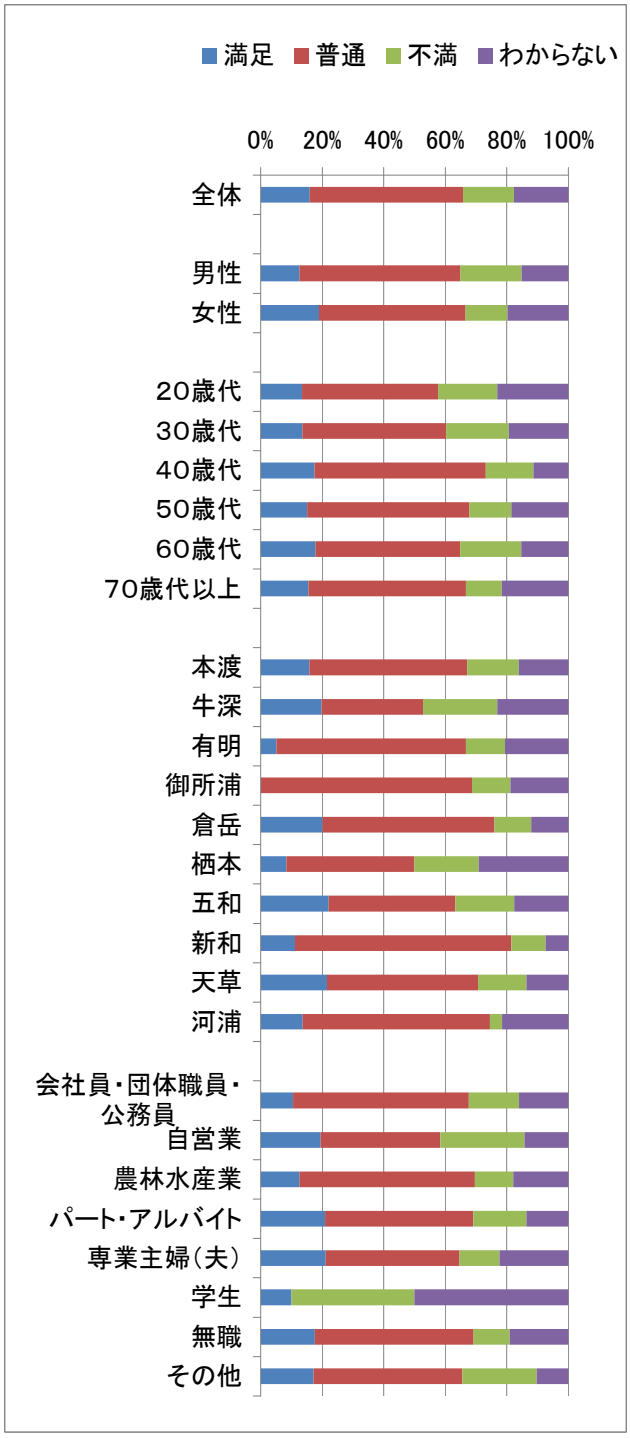
問６－７　各産業分野を担う人材の育成

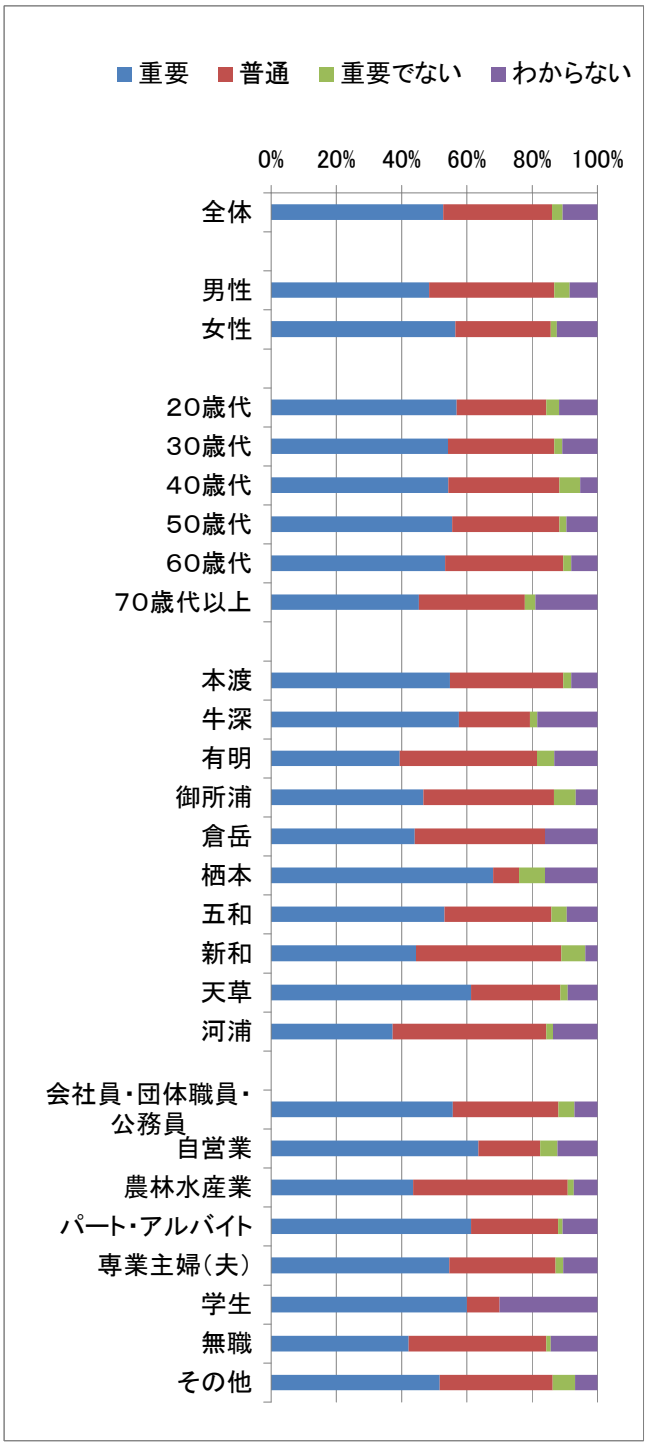




不満の割合が高い
　・学生、自営業

問６－８　観光振興

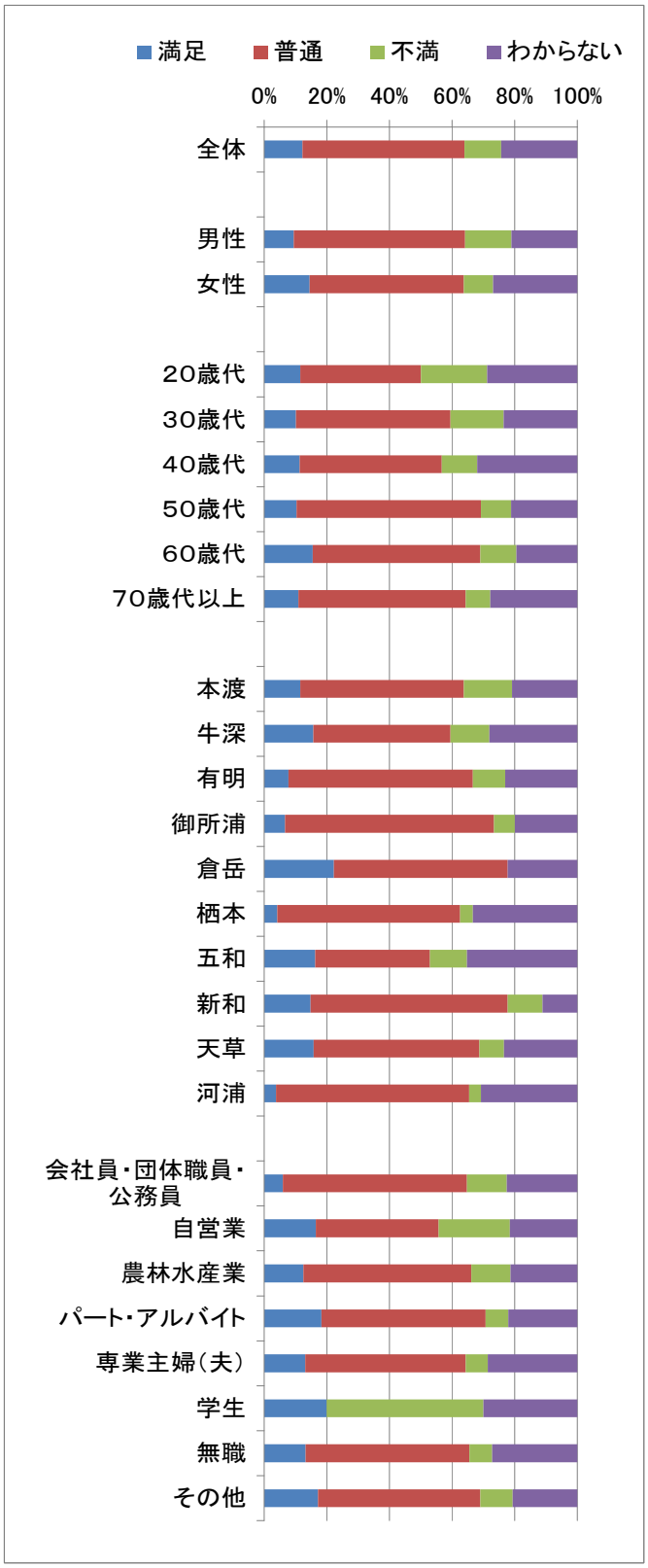


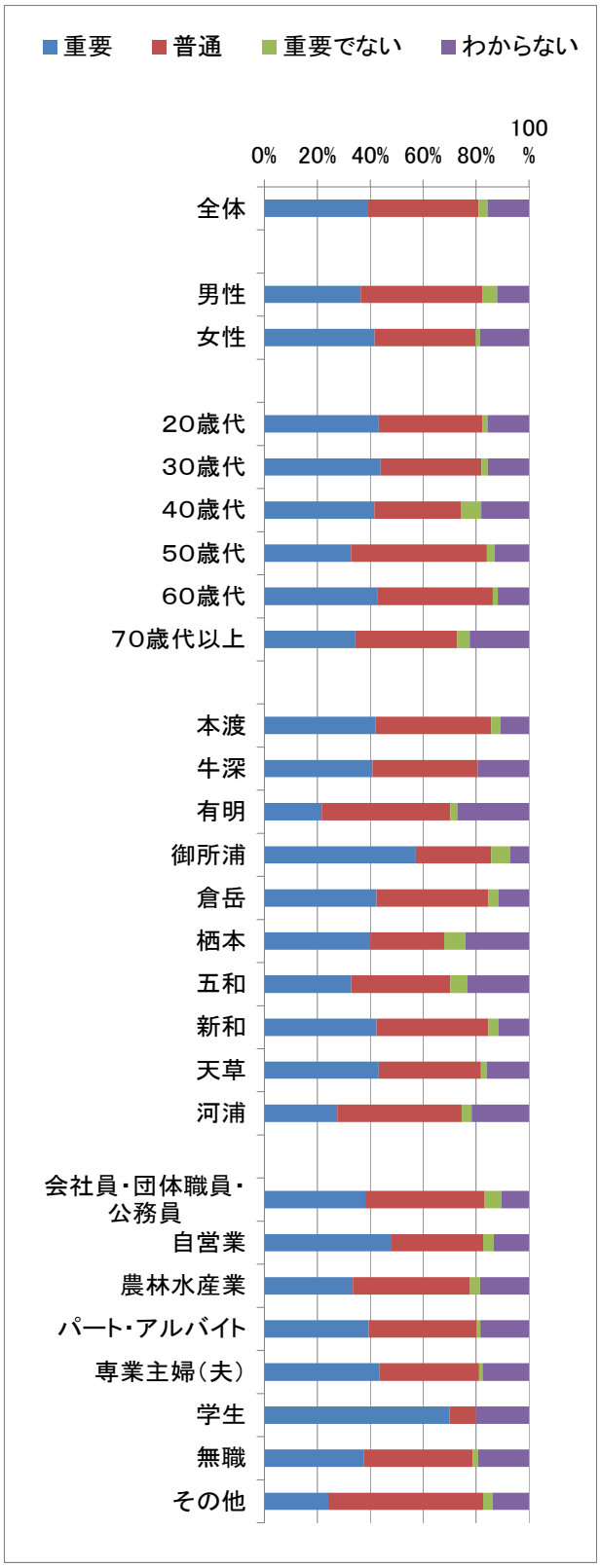


不満の割合が高い
- 男性
- 30 歳代、60 歳代
- 自営業

重要の割合が高い
- 自営業、パート・アルバイト、学生

問６－９　「天草の魅力」の再発見

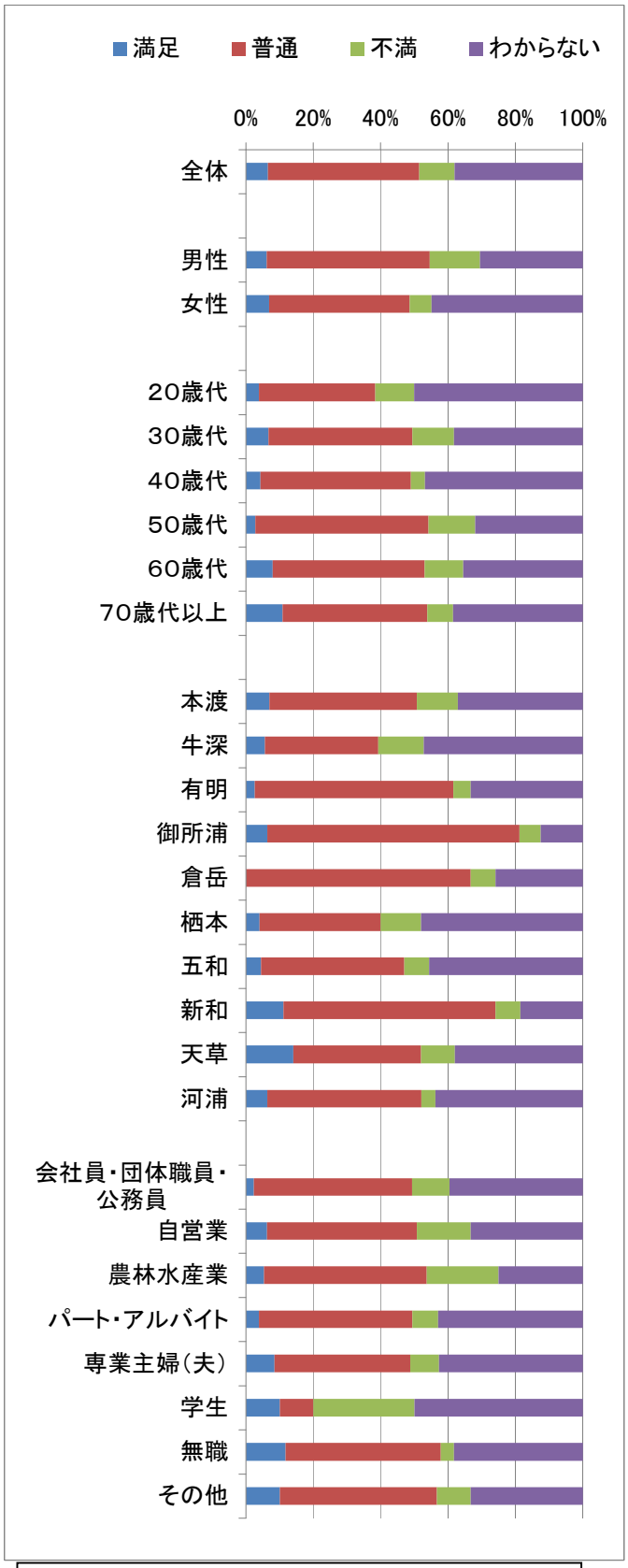


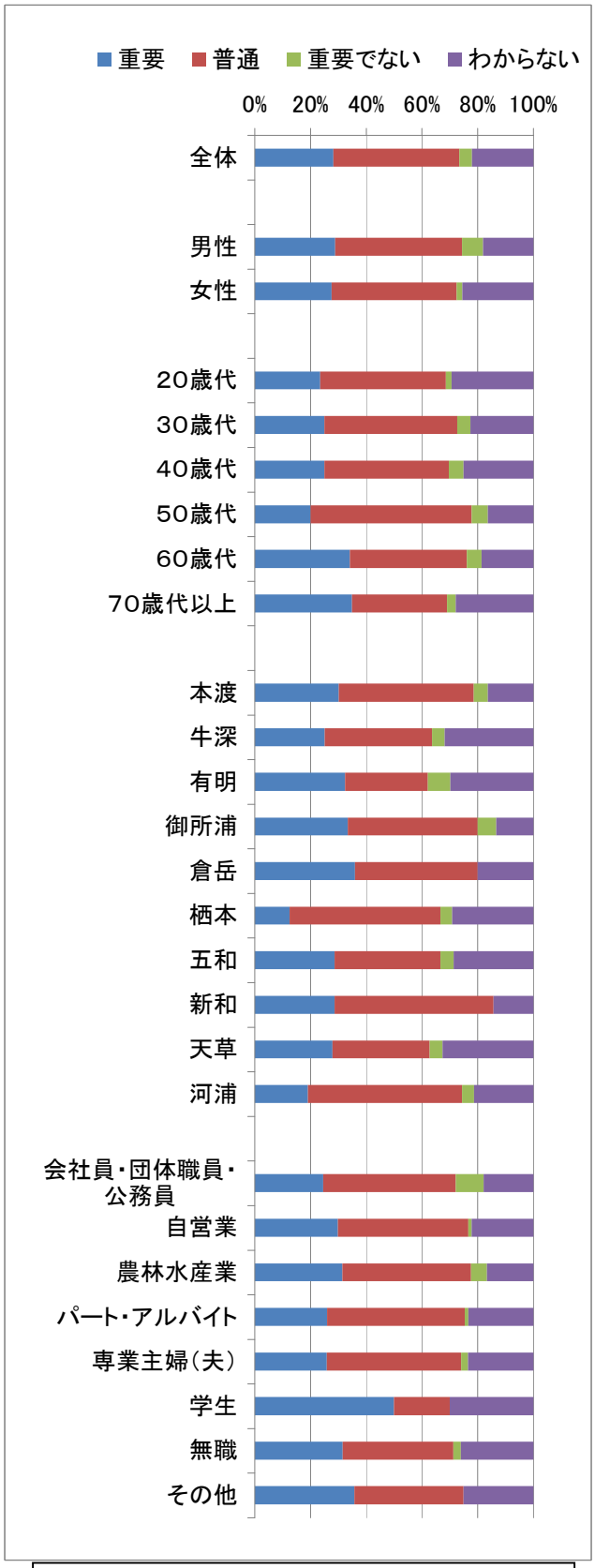


不満の割合が高い
・男性

重要の割合が高い
・女性
・学生

問６－１０　天草型ツーリズムの実践

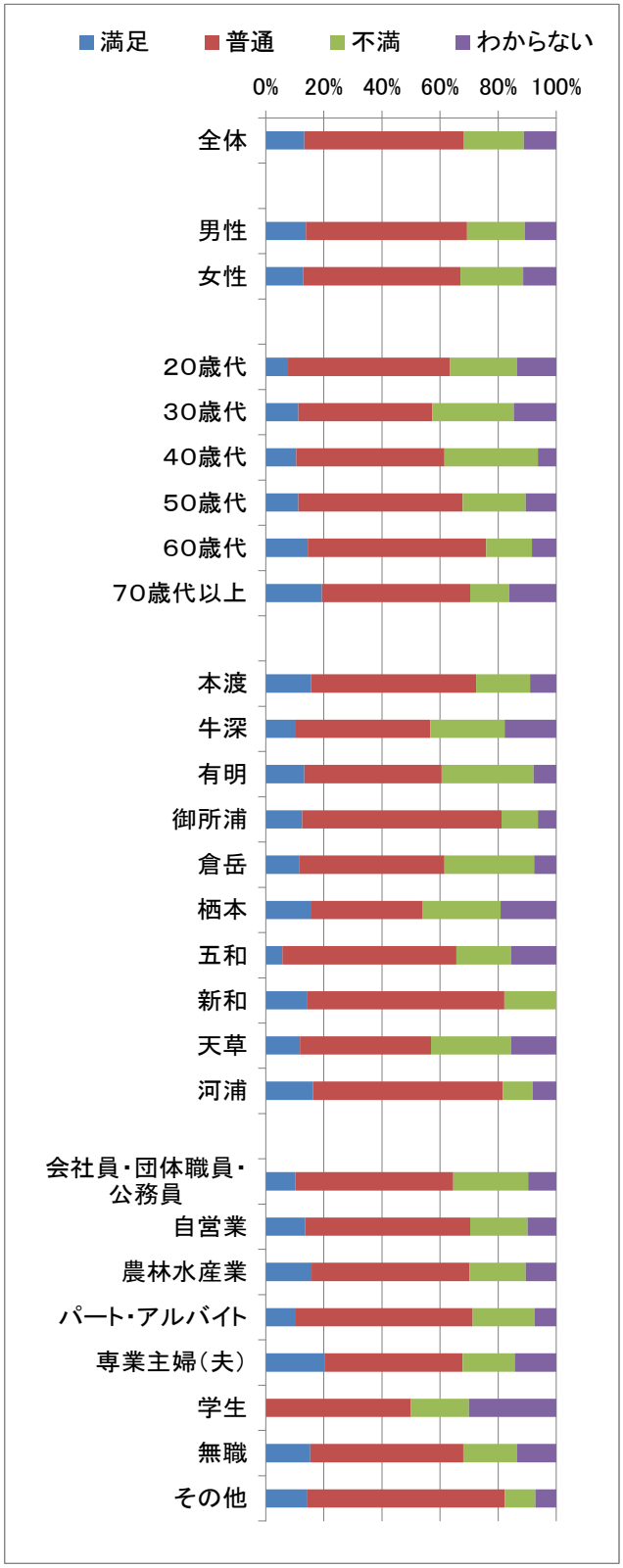


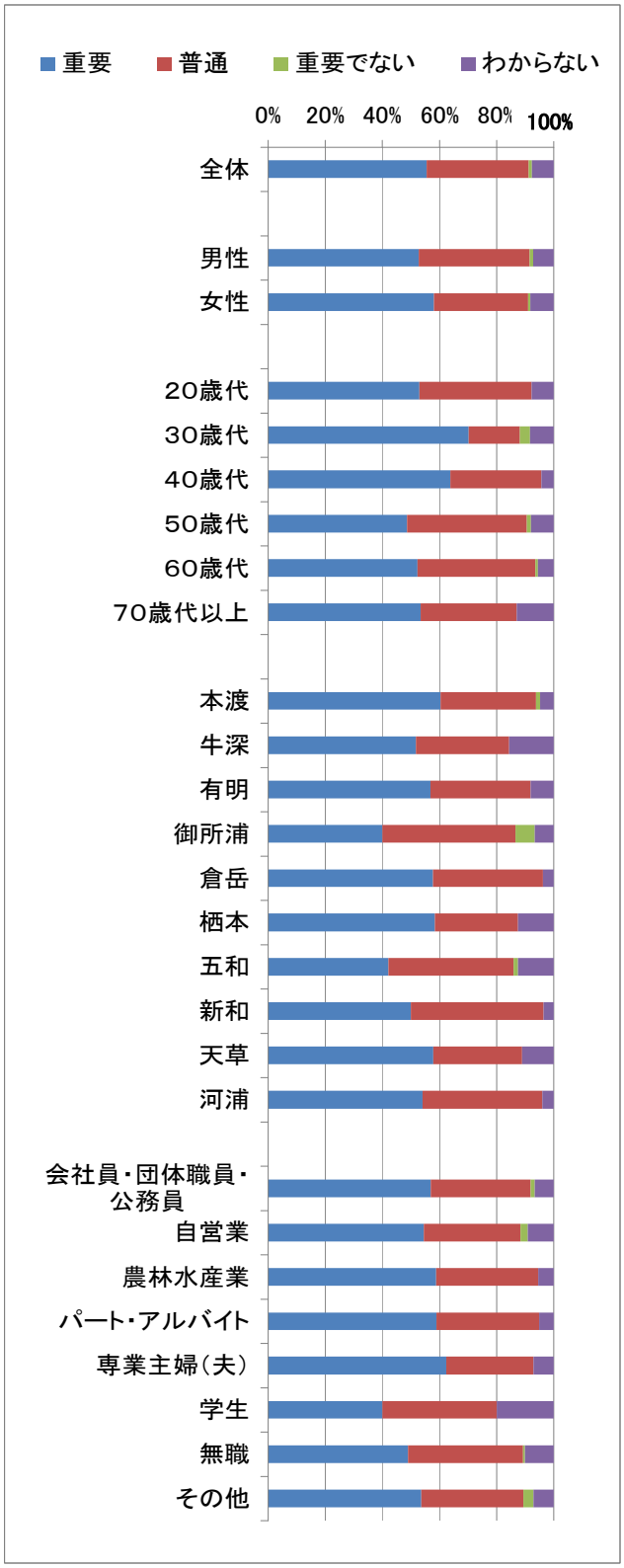


不満の割合が比較的高い
・男性、農林水産業、学生

重要の割合が高い
・学生

問６－１１　人にやさしいまちづくり

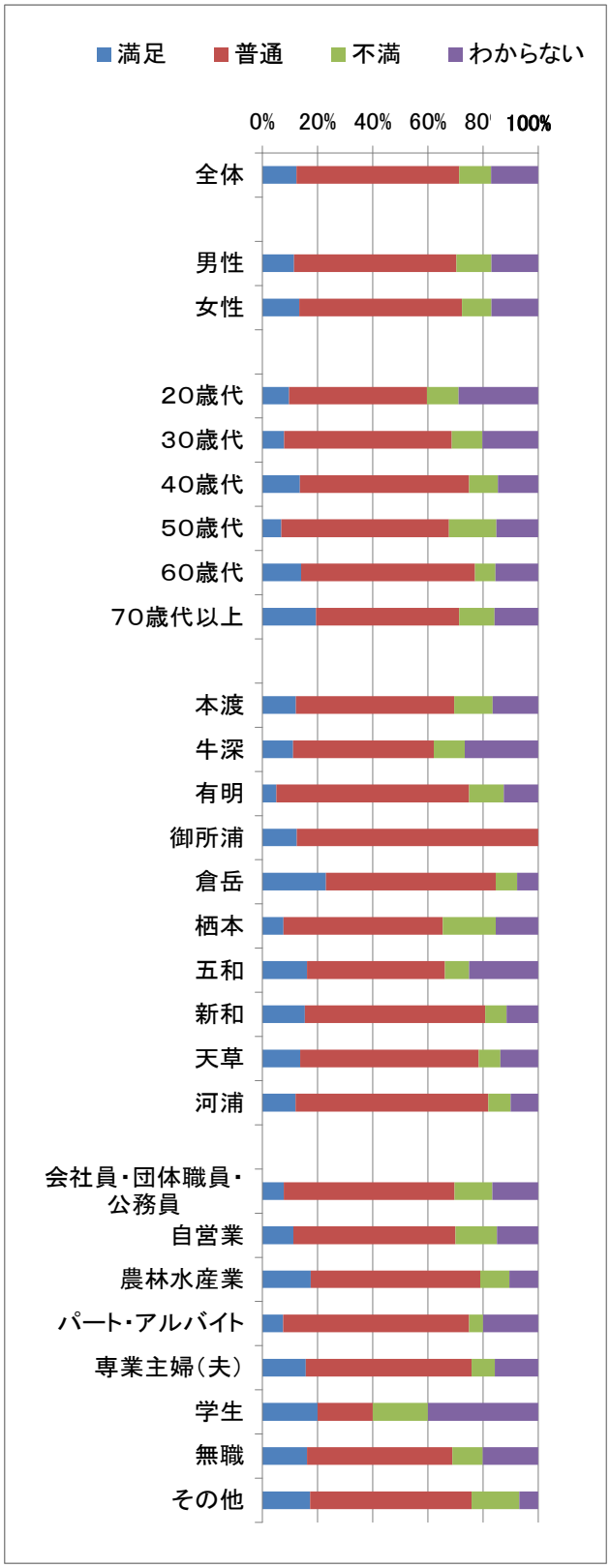


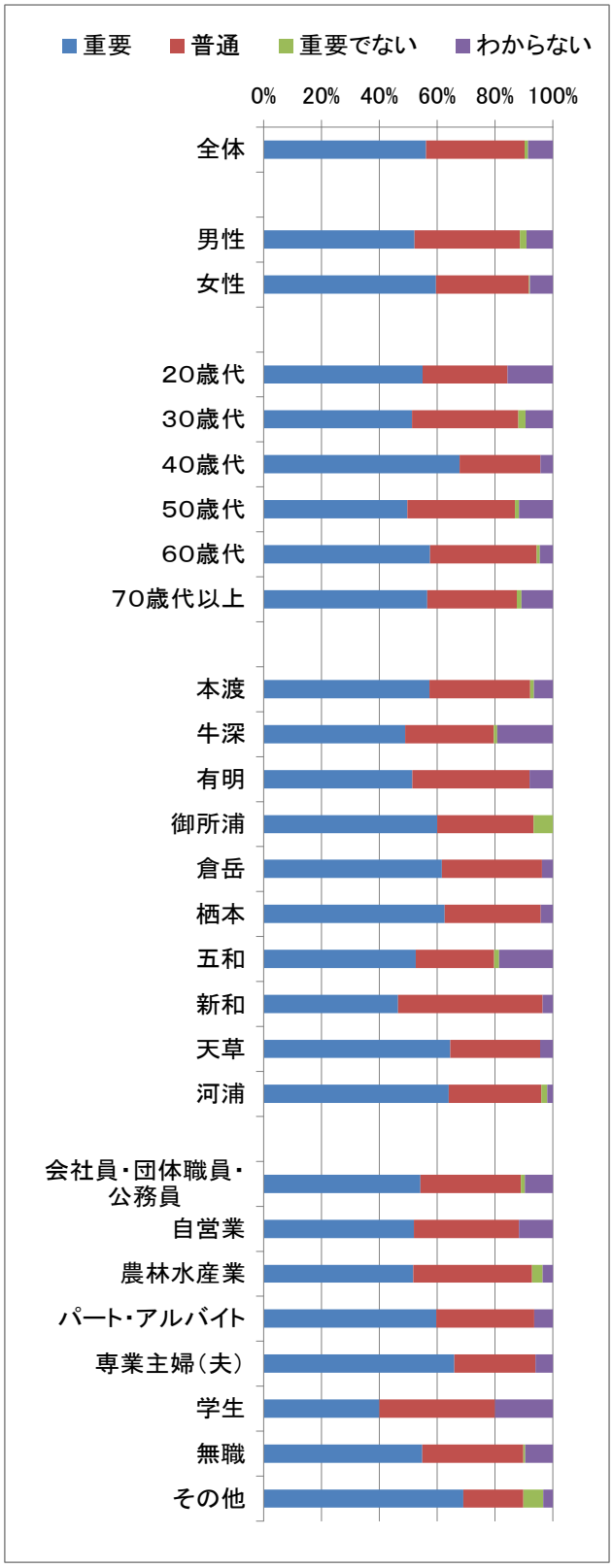


不満の割合が比較的高い
　・40 歳代
年齢が上がるにつれて満足の割合が上昇

重要の割合が比較的高い
　・30 歳代～40 歳代

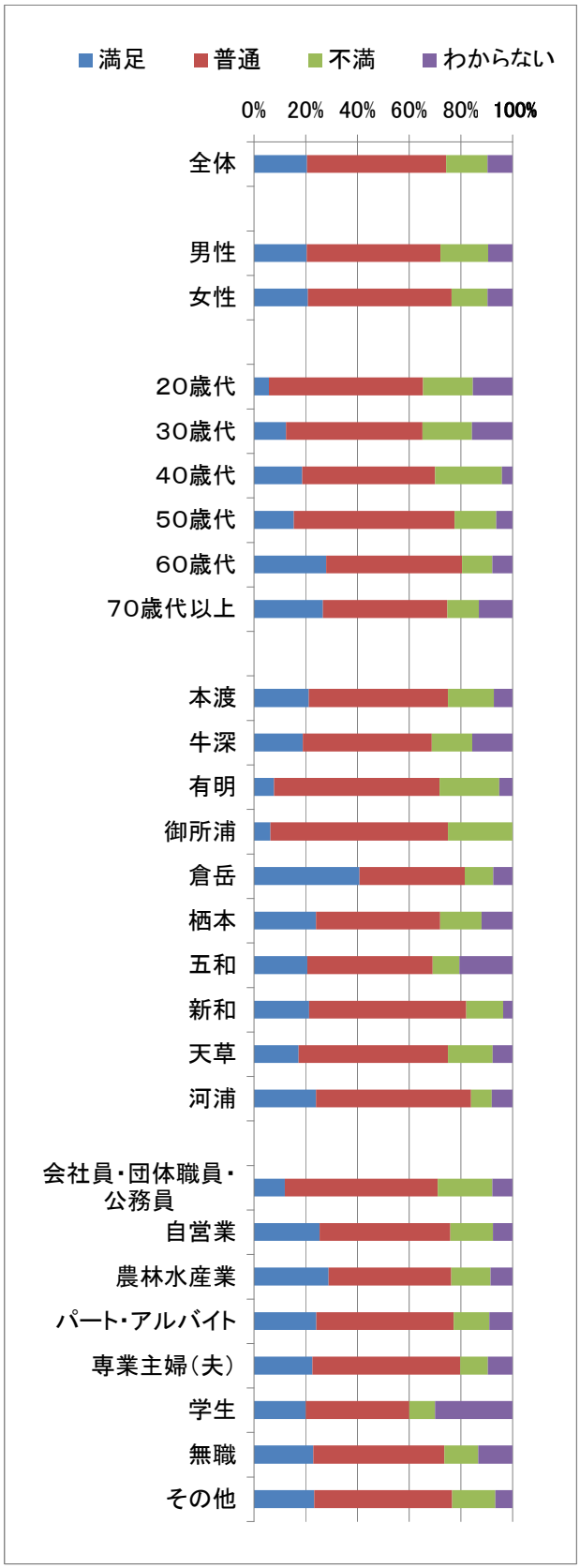
問６－１２　人と人とが支え合うまちづくり

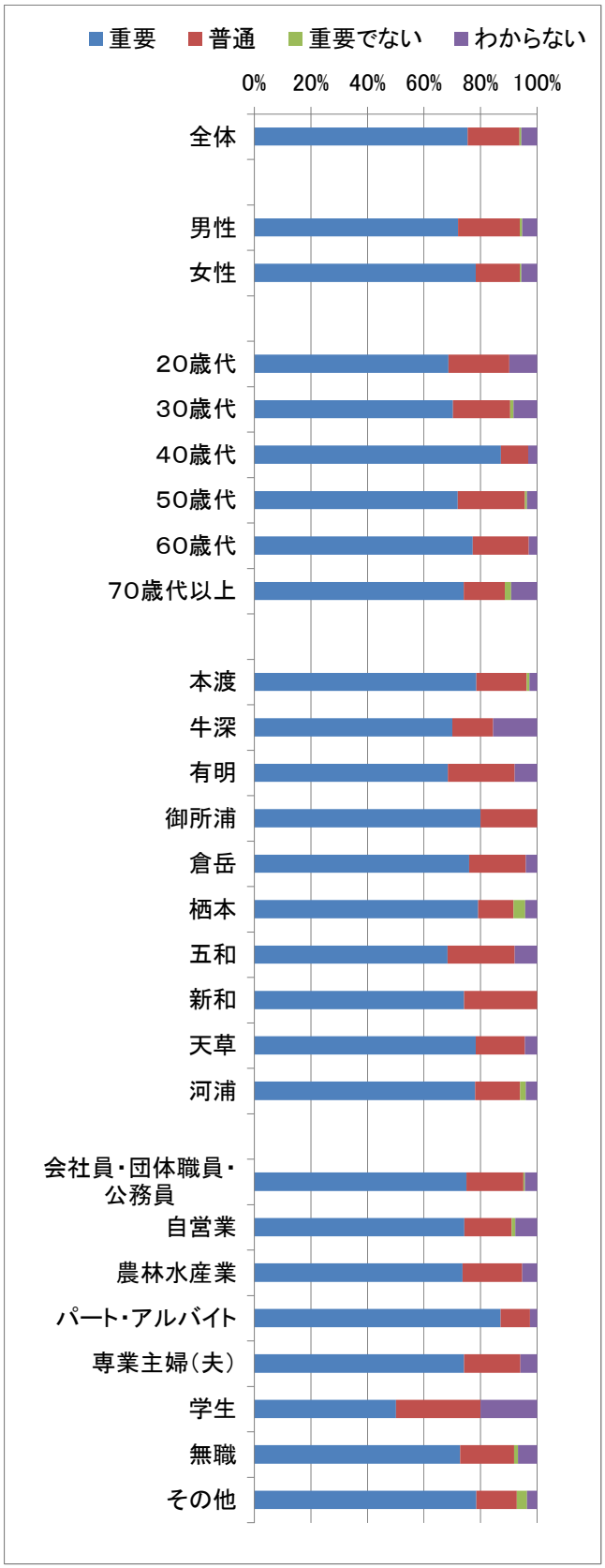




不満の割合が比較的高い
　・50 歳代
不満の割合がない
　・御所浦

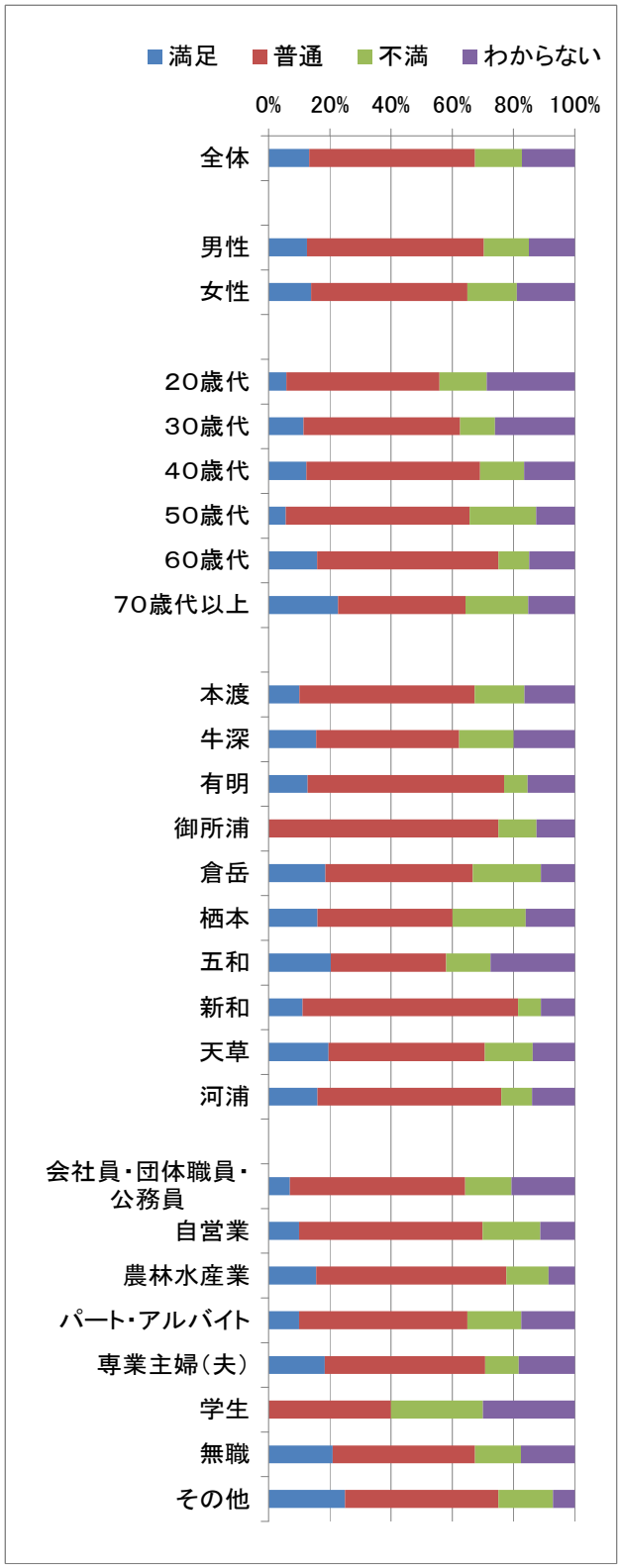
問６－１３　保健・医療・福祉サービスの充実

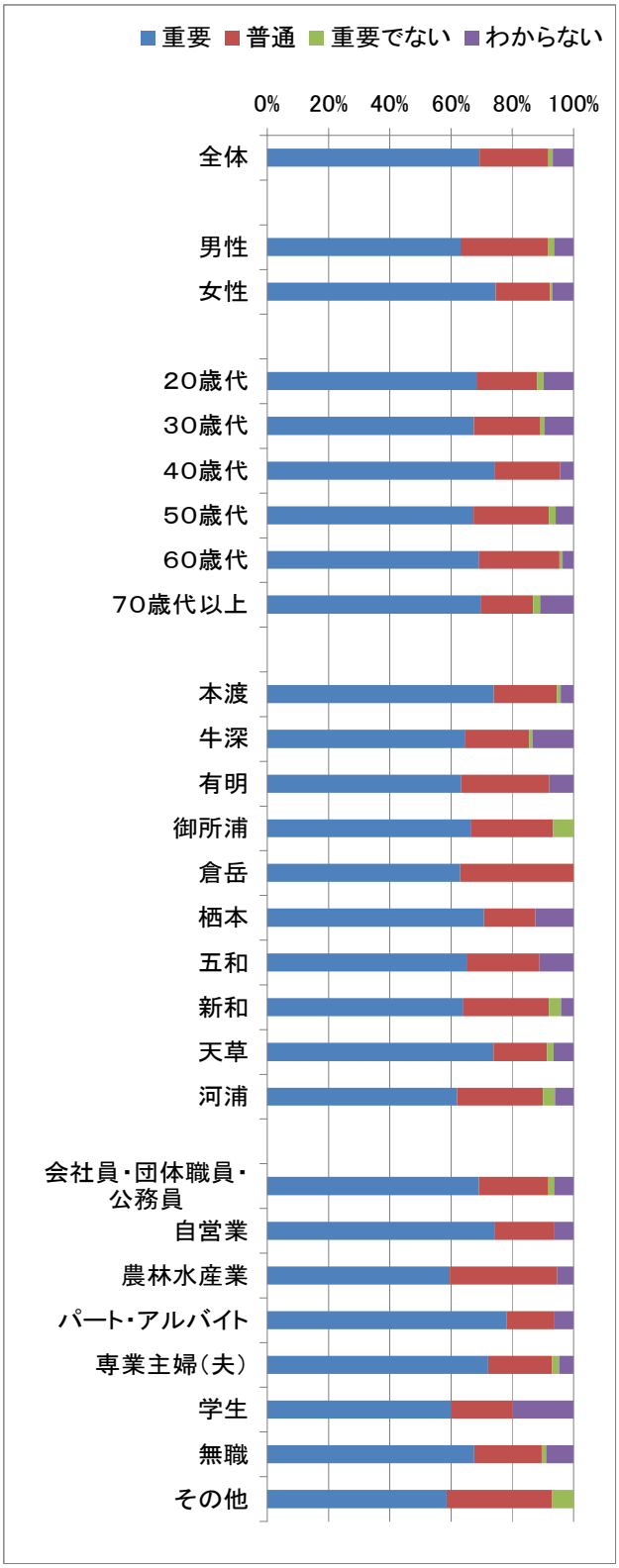




不満の割合が比較的高い
　・40 歳代
概ね、年齢が上がるにつれて満足割合が上昇

問６－１４　災害等に強いまちづくり

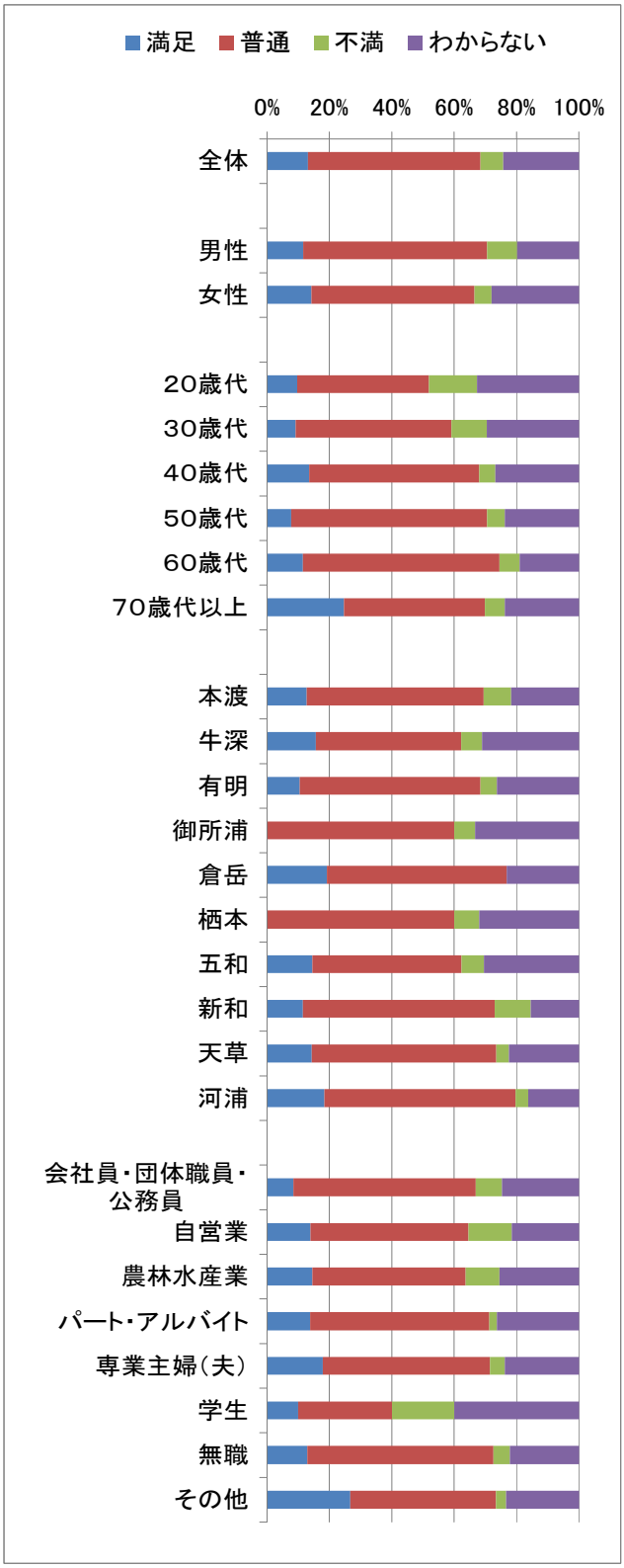


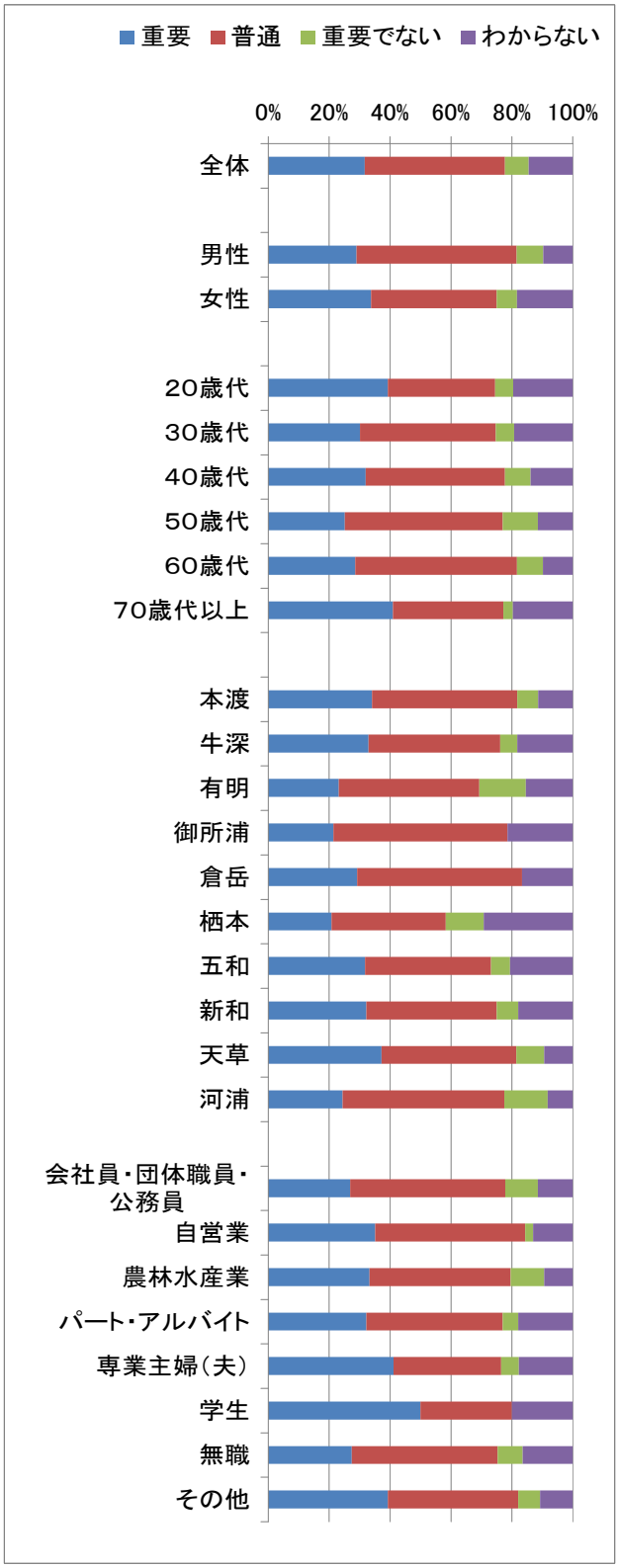


不満の割合が比較的高い
・50 歳代、70 歳代

重要の割合が高い
・女性

問６－１５　文化の薫るまちづくり

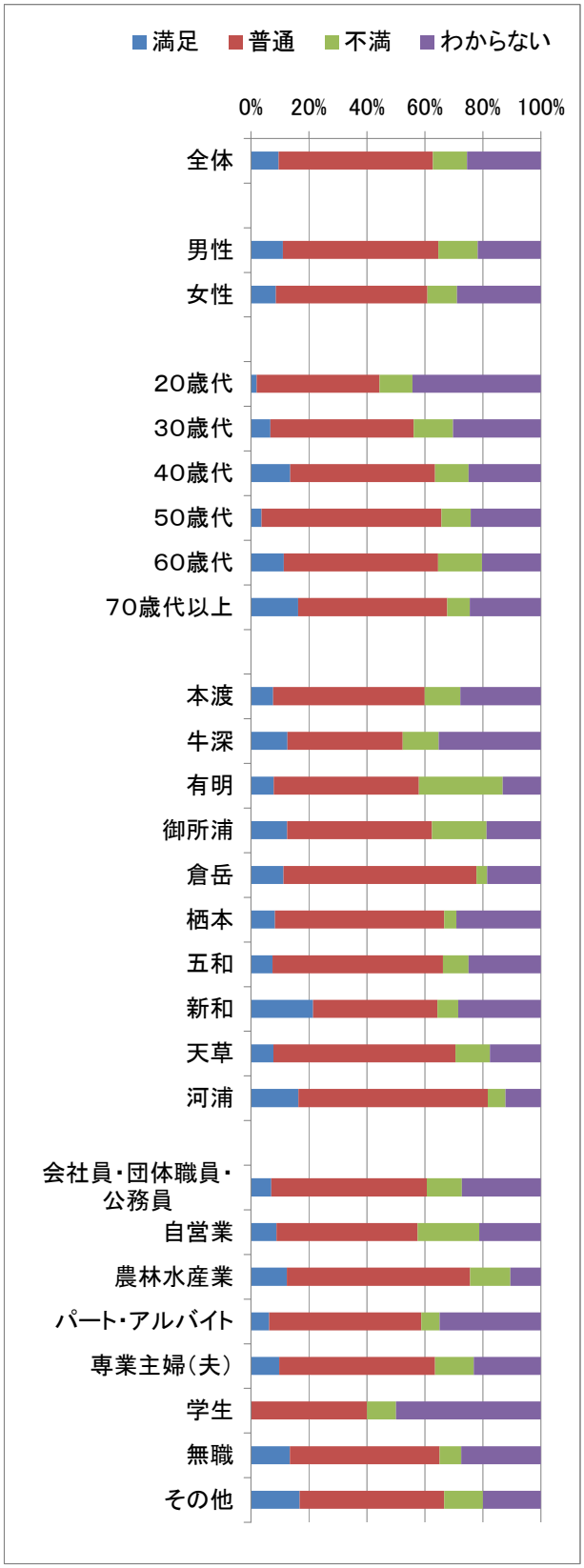


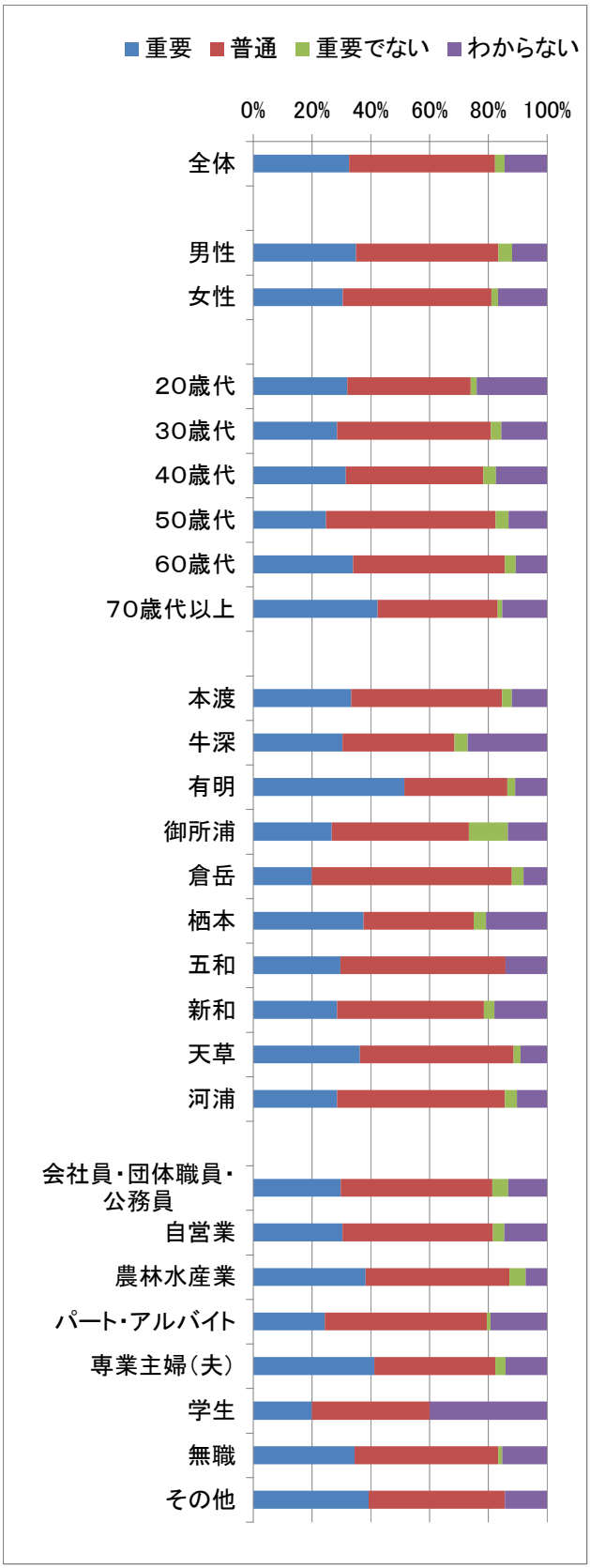


不満の割合が比較的高い
・20 歳代～30 歳代

重要割合が比較的高い
・20 歳代、70 歳代以上、専業主婦（夫）、学生

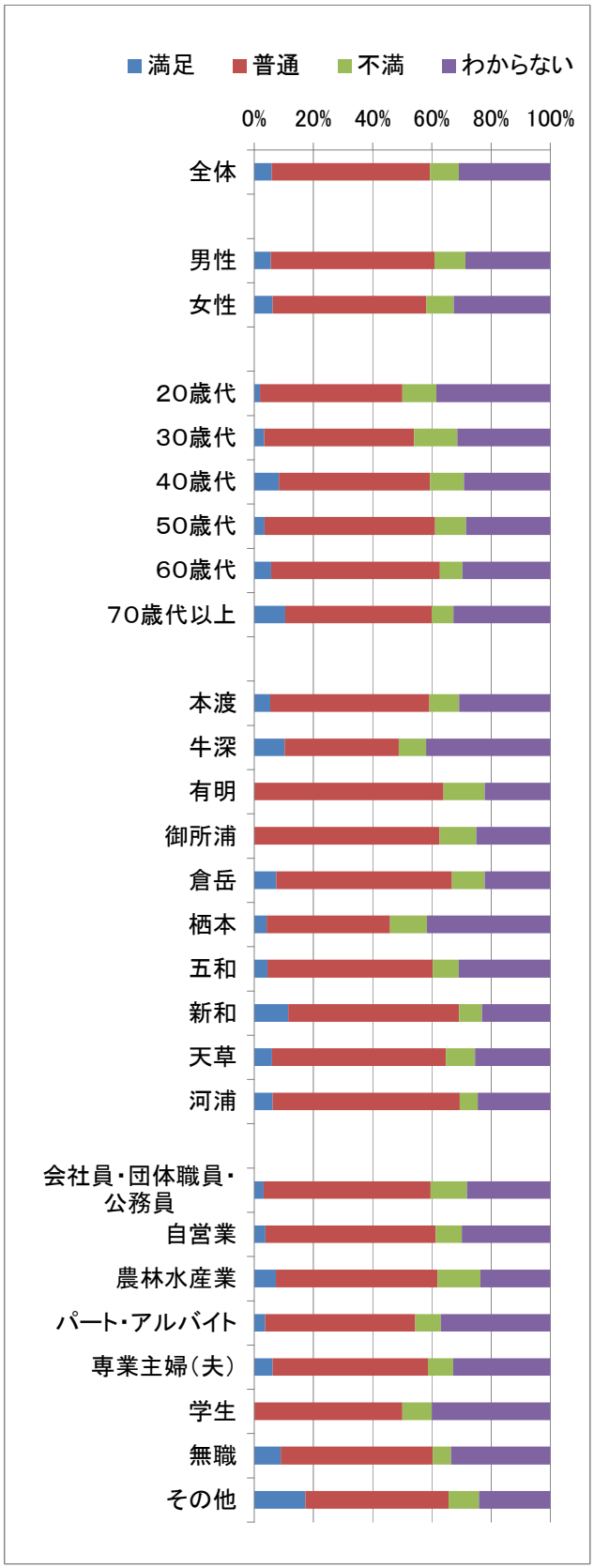
問６－１６　コミュニティ活動の推進

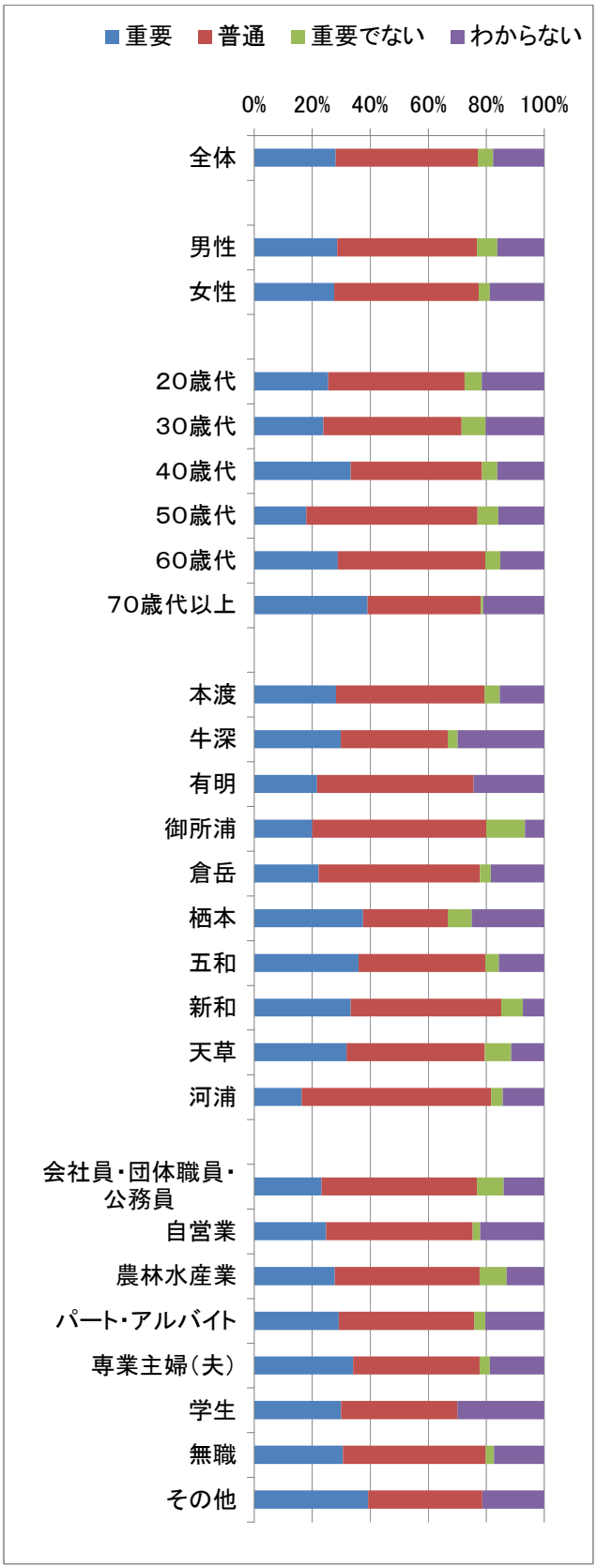




不満の割合が比較的高い
・有明、御所浦、自営業

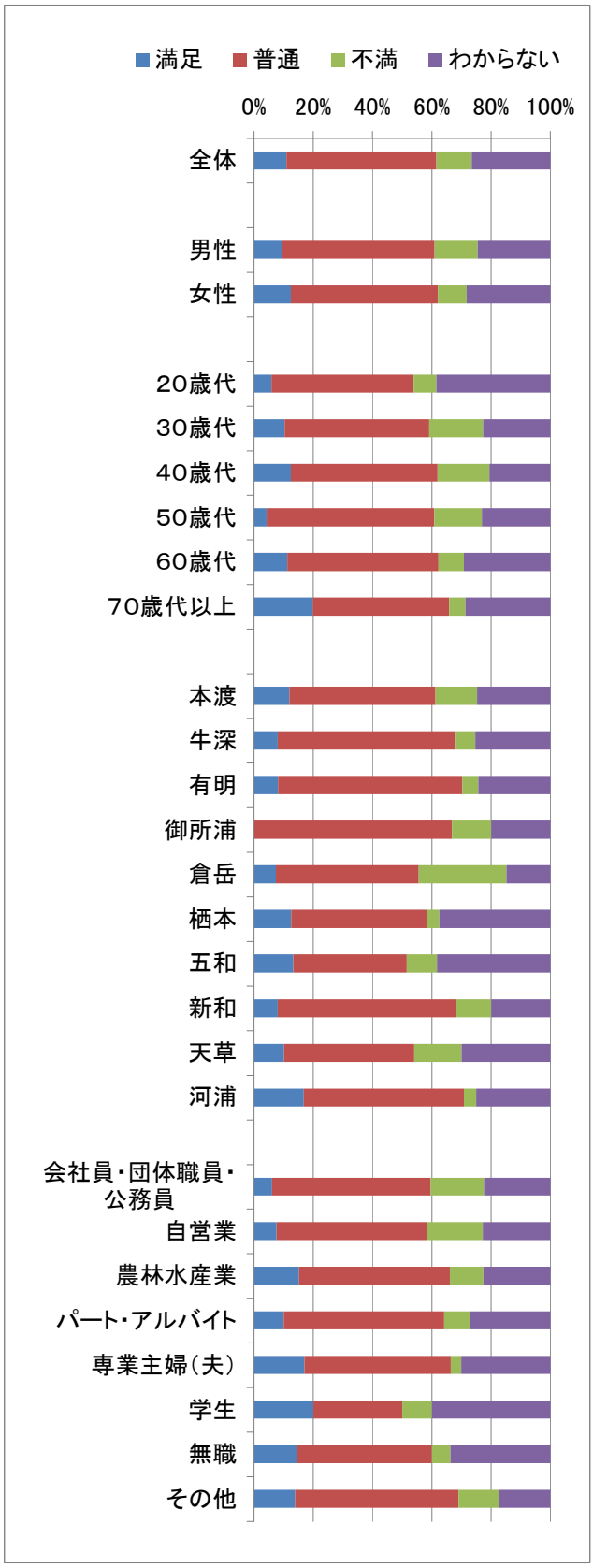
問６－１７　すべての人が共に生きる社会づくり

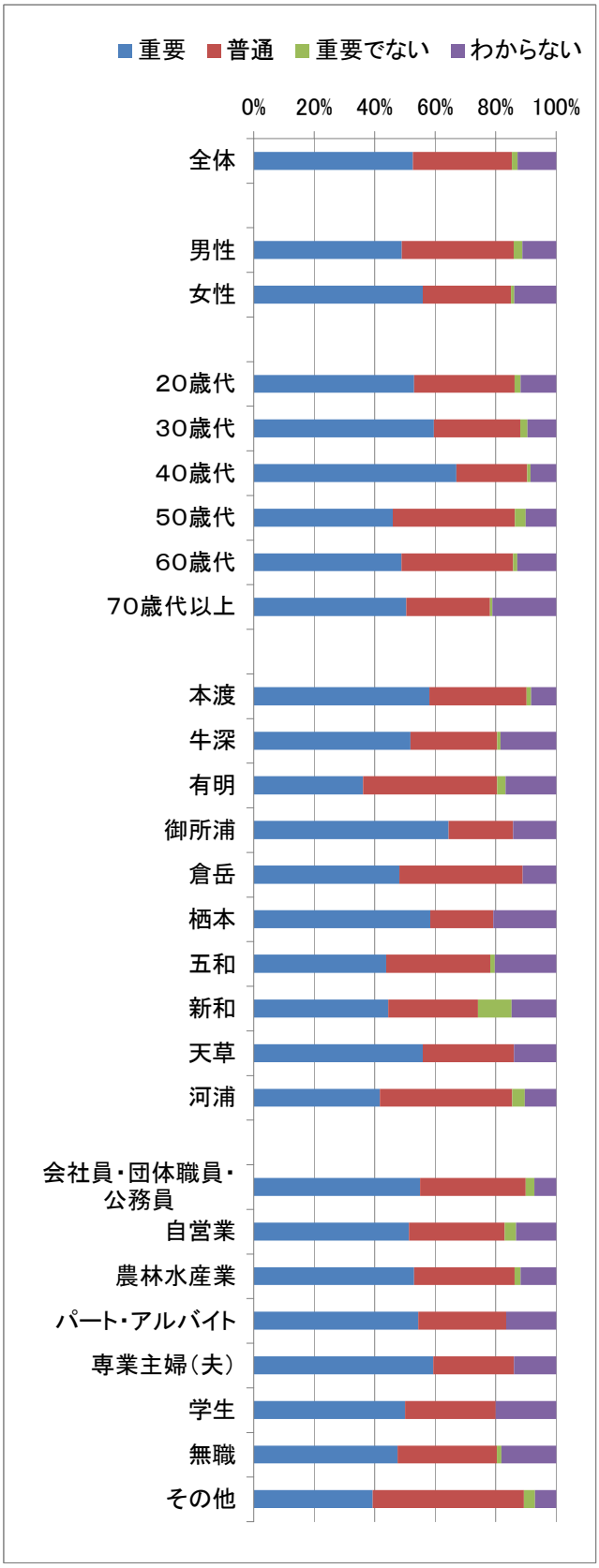




不満の割合が比較的高い
・30 歳代

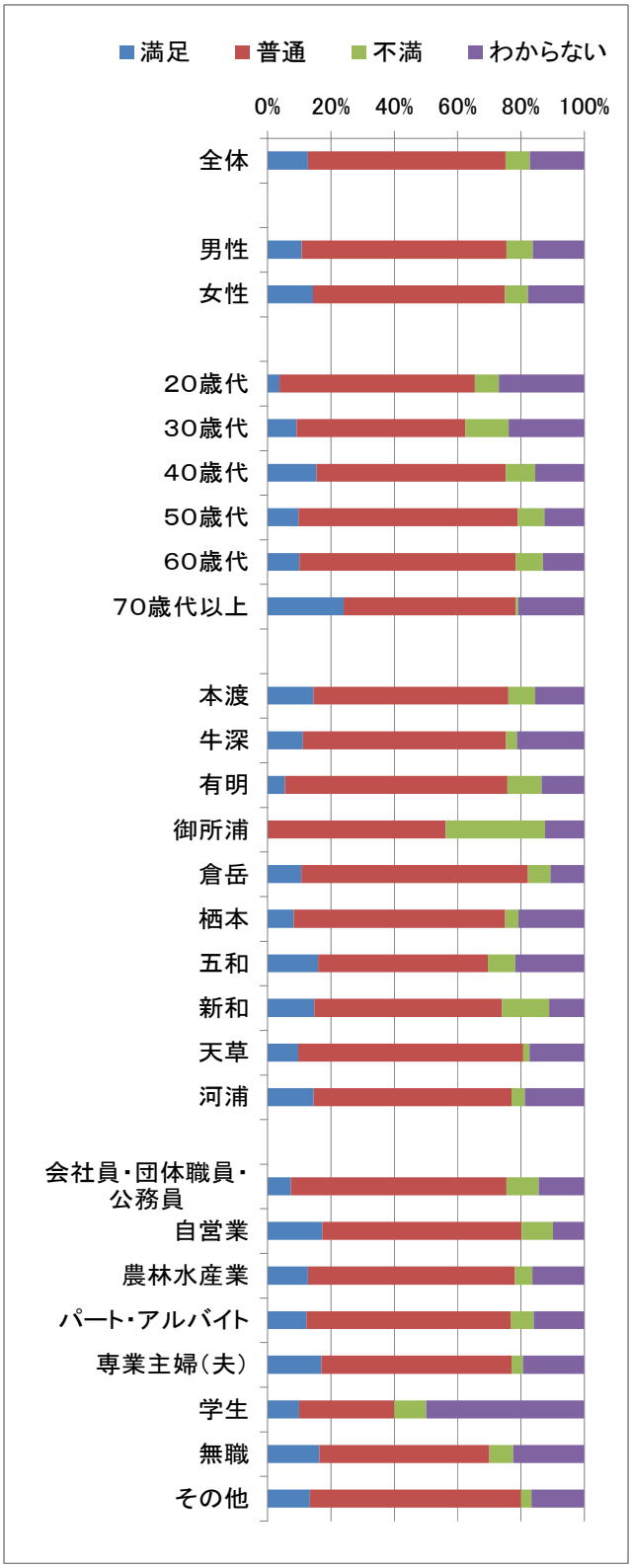
問６－１８　学校教育のレベル向上

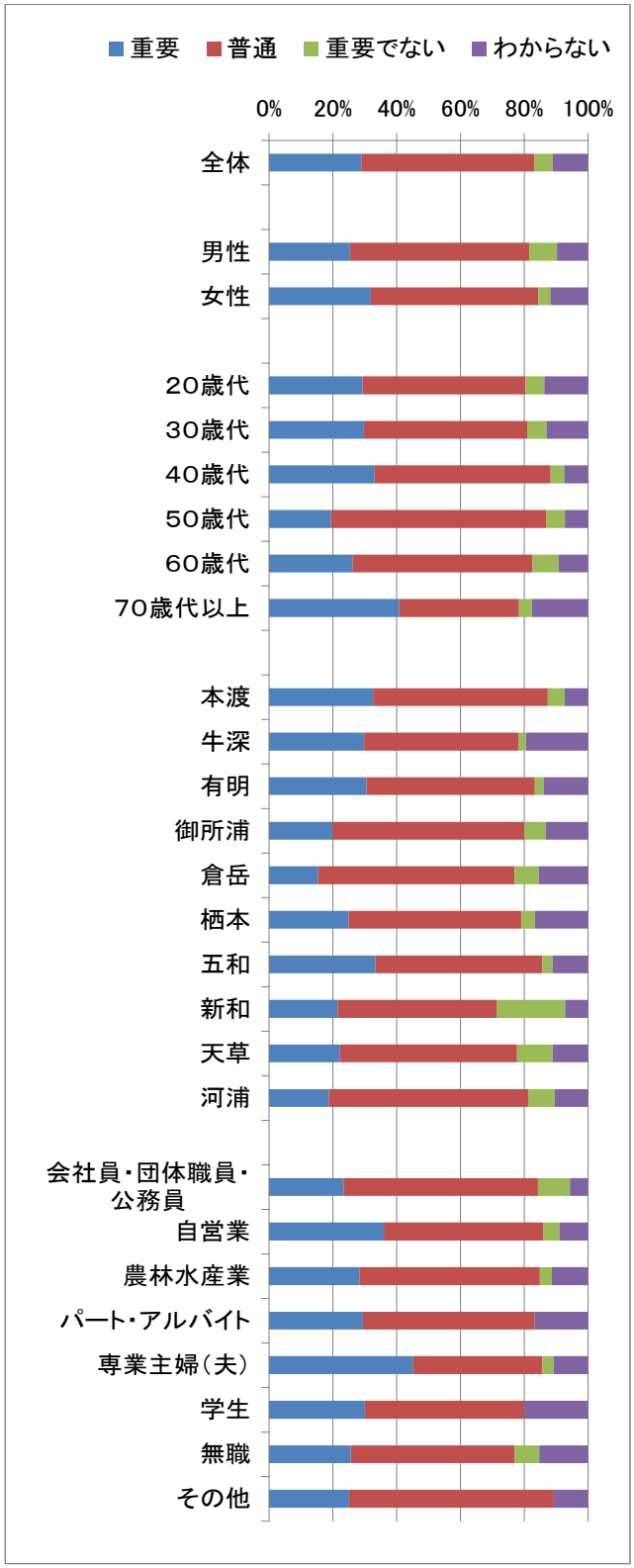




不満の割合が比較的高い
- 30 歳代～40 歳代、倉岳
- 自営業、会社員･団体職員･公務員

問６－１９　生涯学習・スポーツの推進

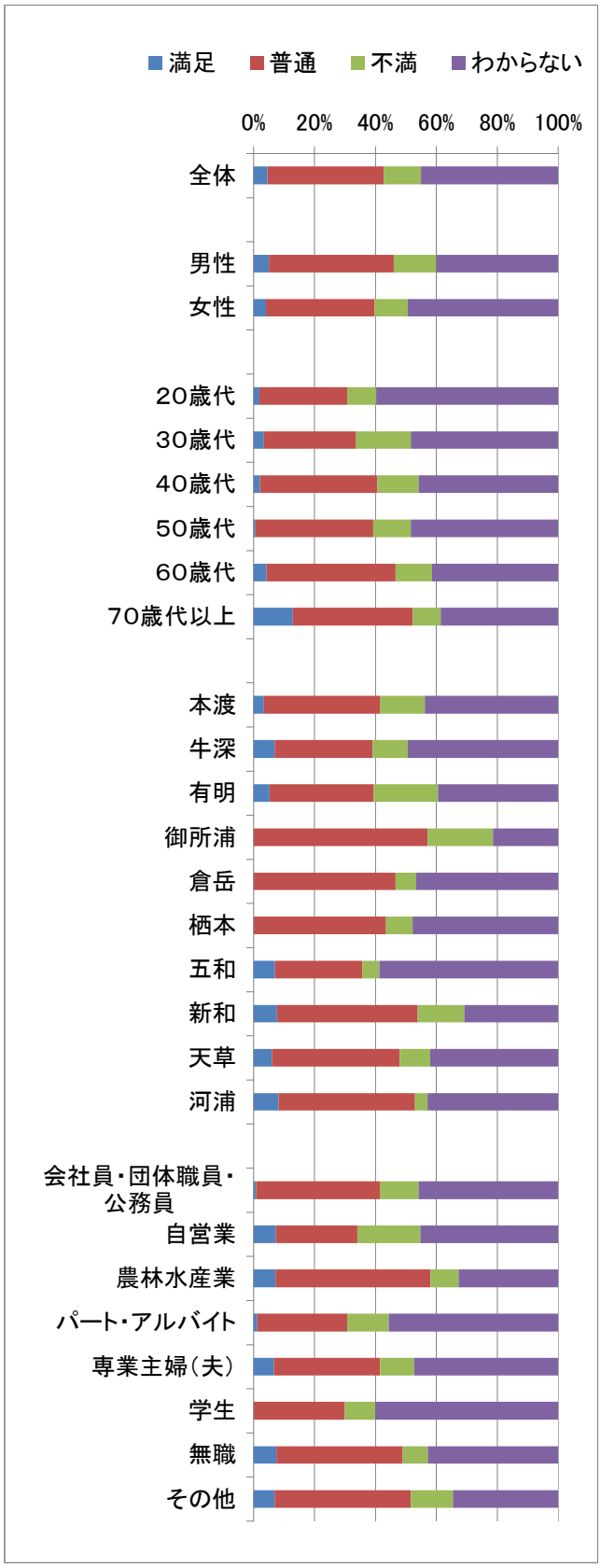


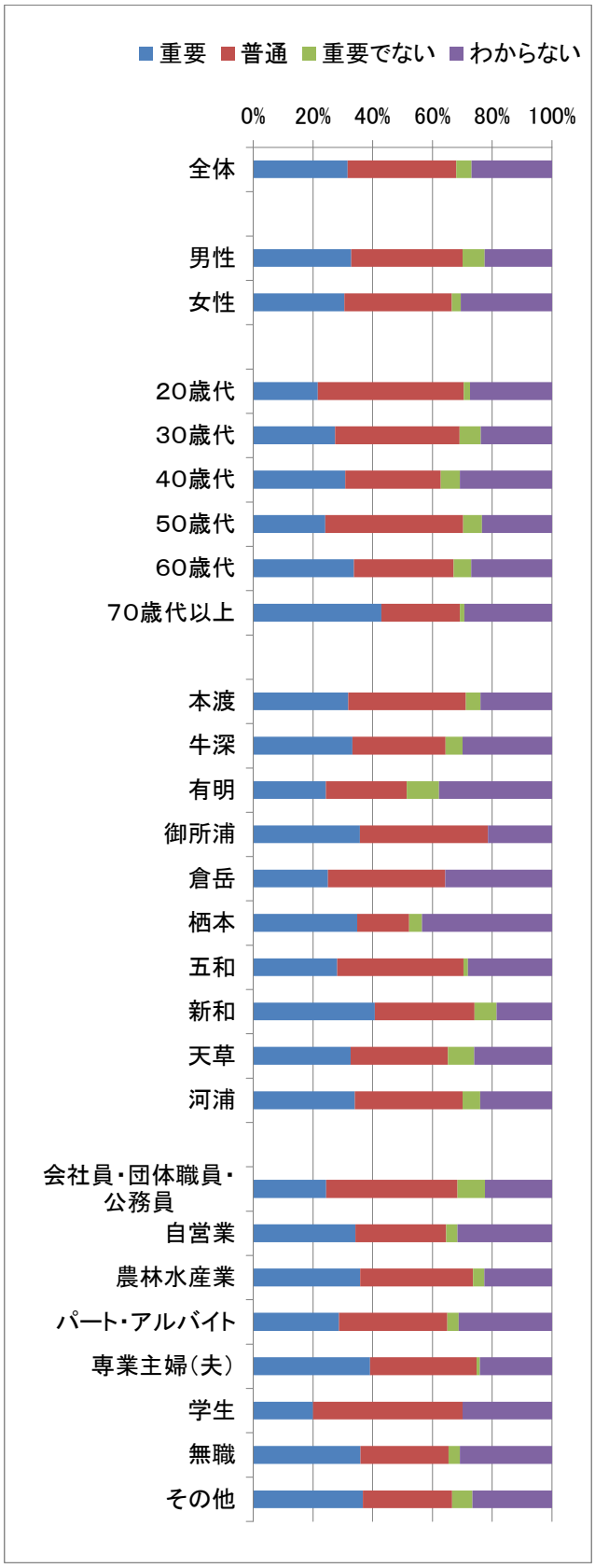


不満の割合が比較的高い
- 30 歳代
- 御所浦、新和

重要の割合が比較的高い
- 70 歳以上
- 自営業、専業主婦（夫）

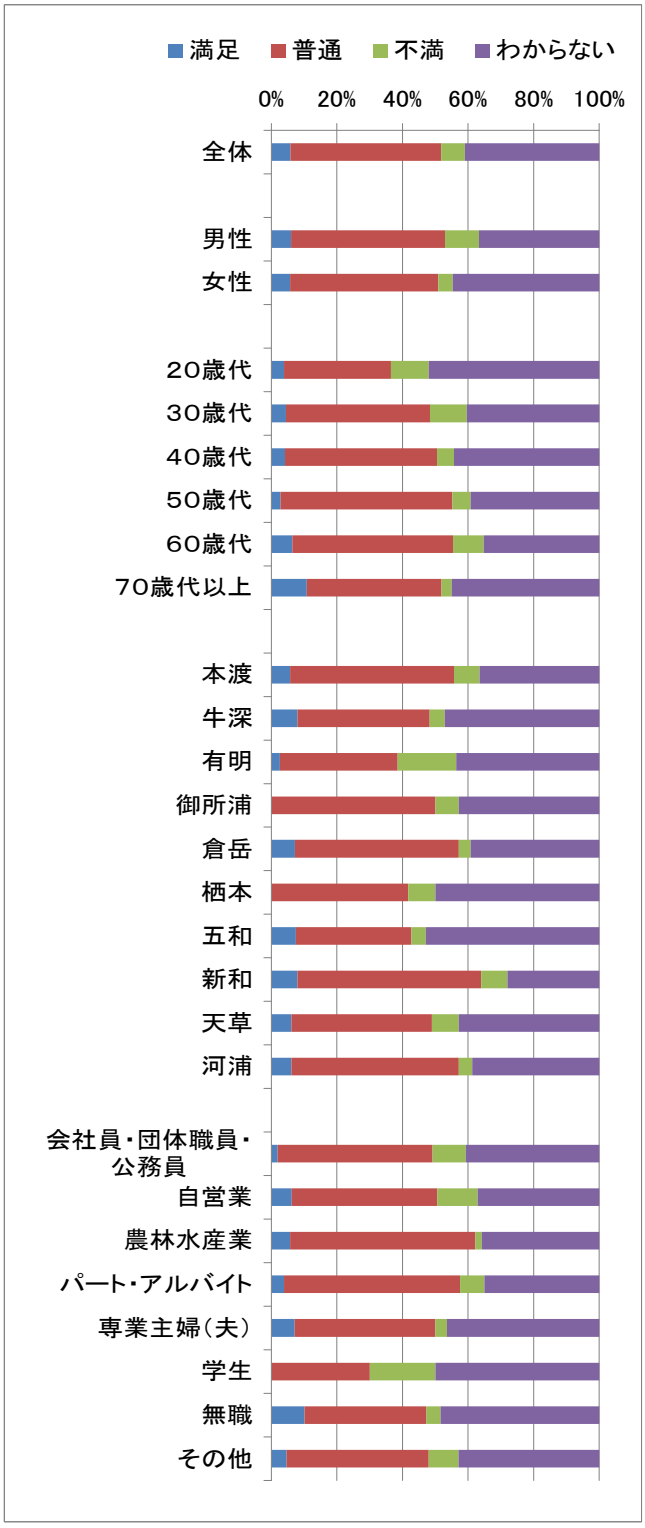
問６－２０　大学・研究機関等との連携

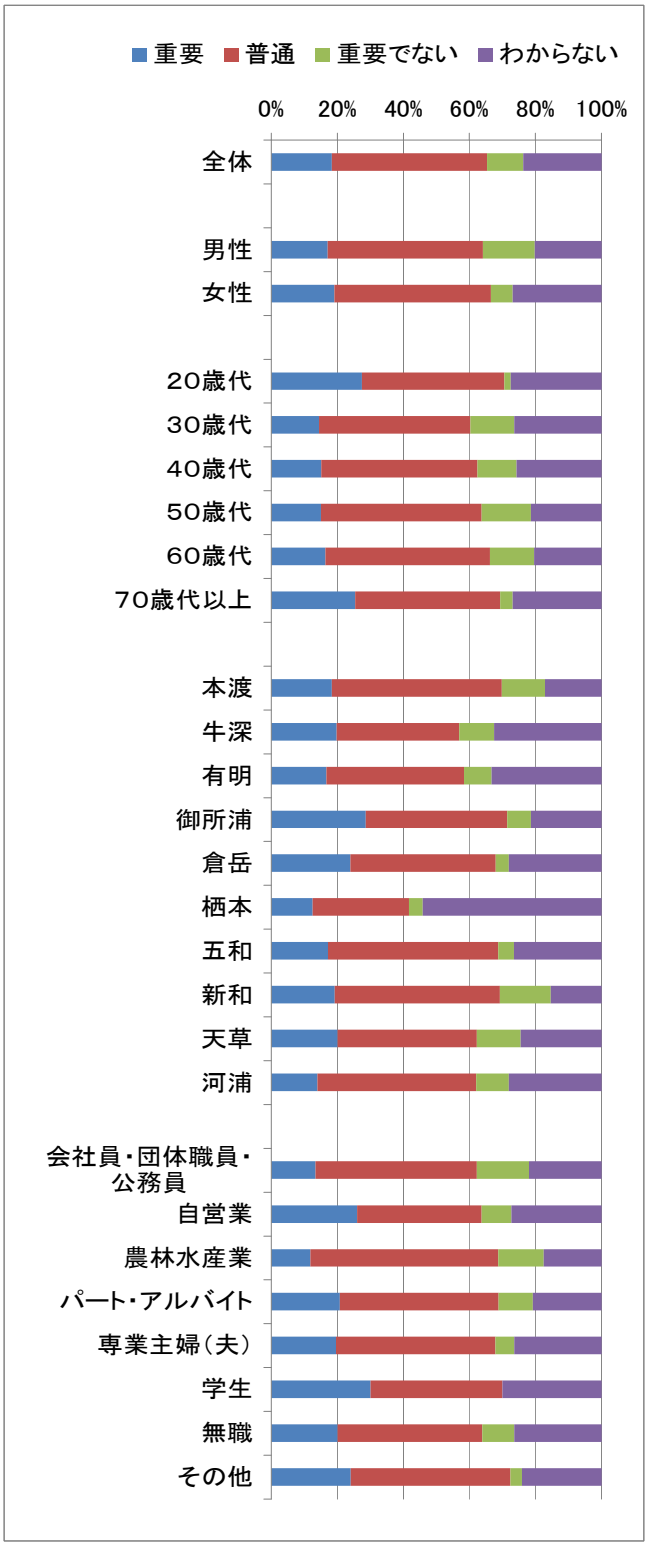




不満の割合が比較的高い
- 30 歳以上
- 有明、御所浦、自営業

問６－２１　国際交流の推進

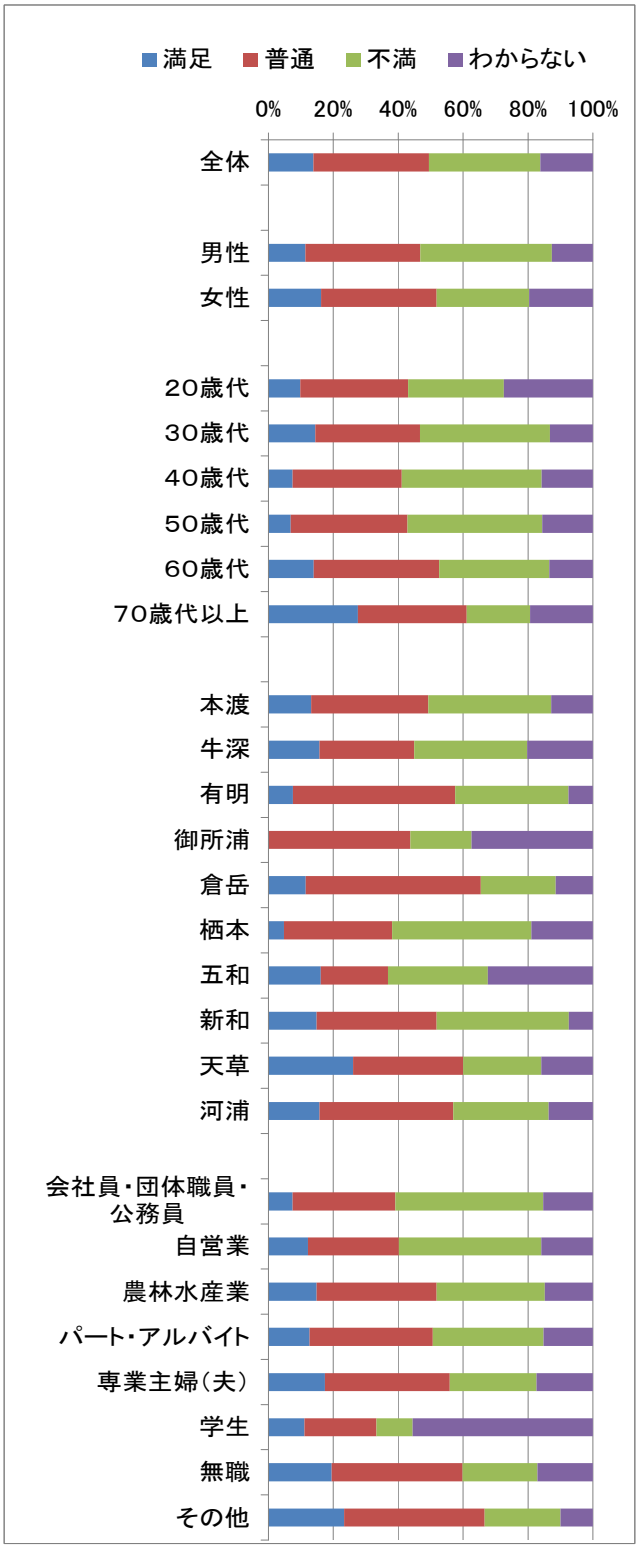


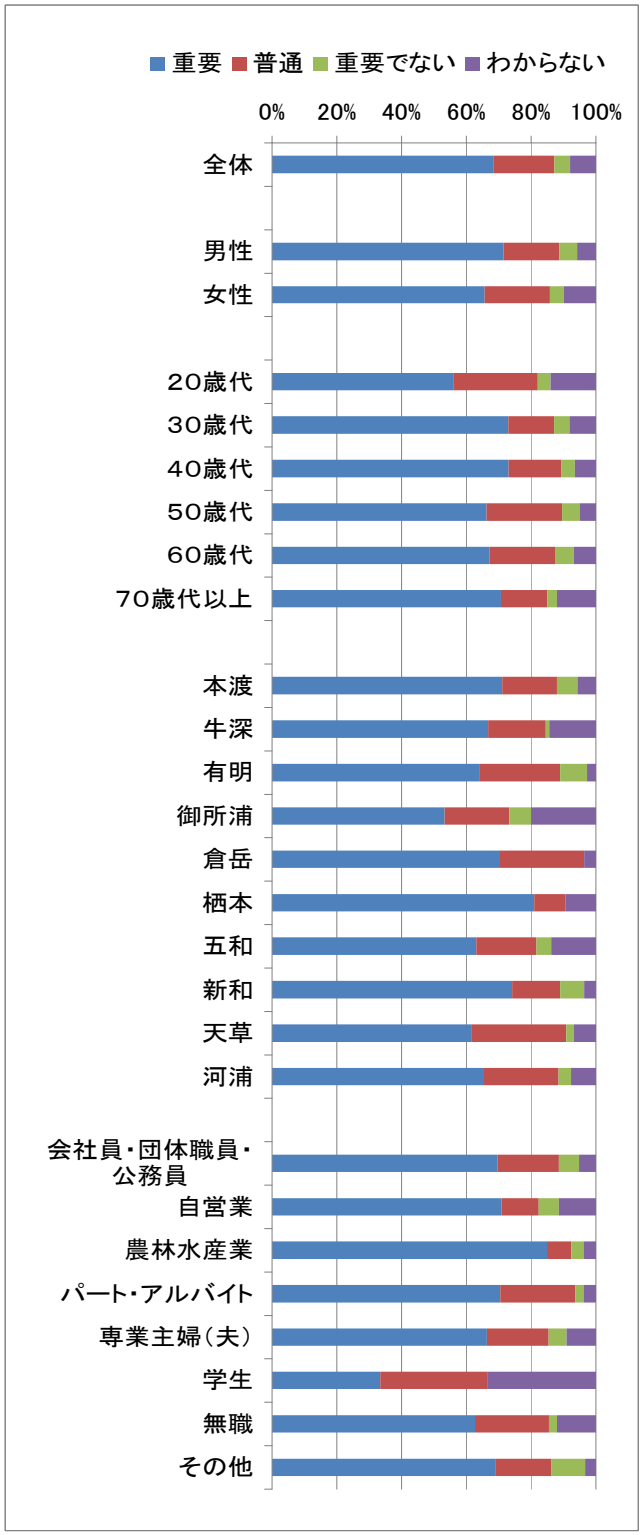


不満の割合が比較的高い
- 男性
- 20 歳代、30 歳代
- 有明
- 学生

重要の割合が比較的高い
- 20 歳代、70 歳代
- 御所浦
- 自営業、学生

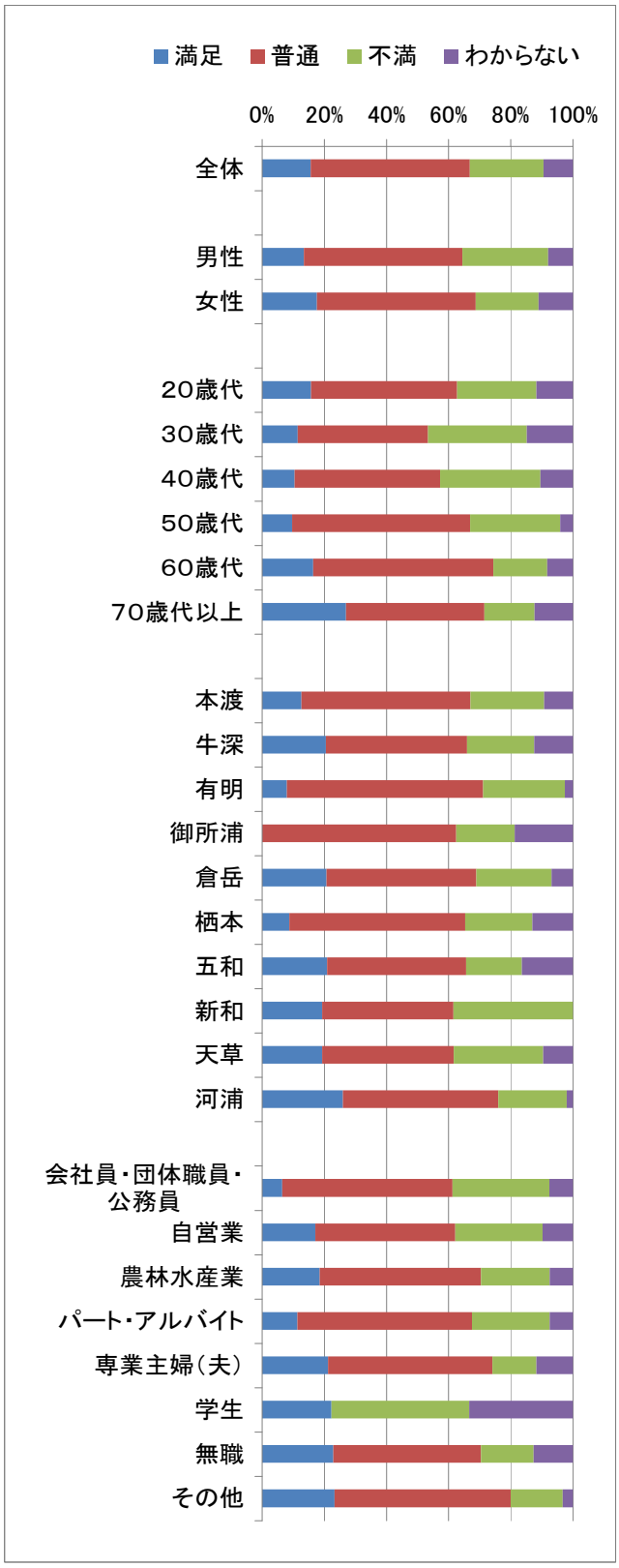
問６－２２　地域高規格道路の整備促進

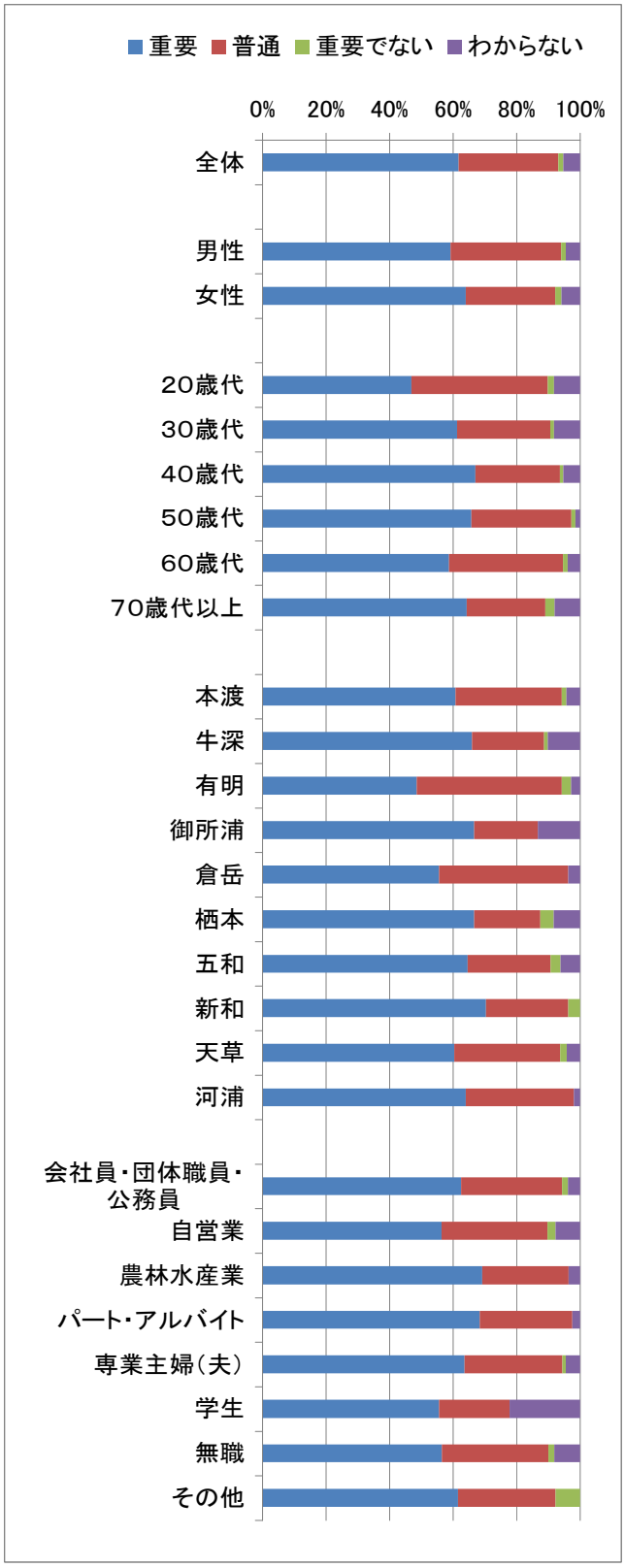




不満の割合が高い
- 男性
- 30 歳代～50 歳代
- 会社員・団体職員・公務員、自営業

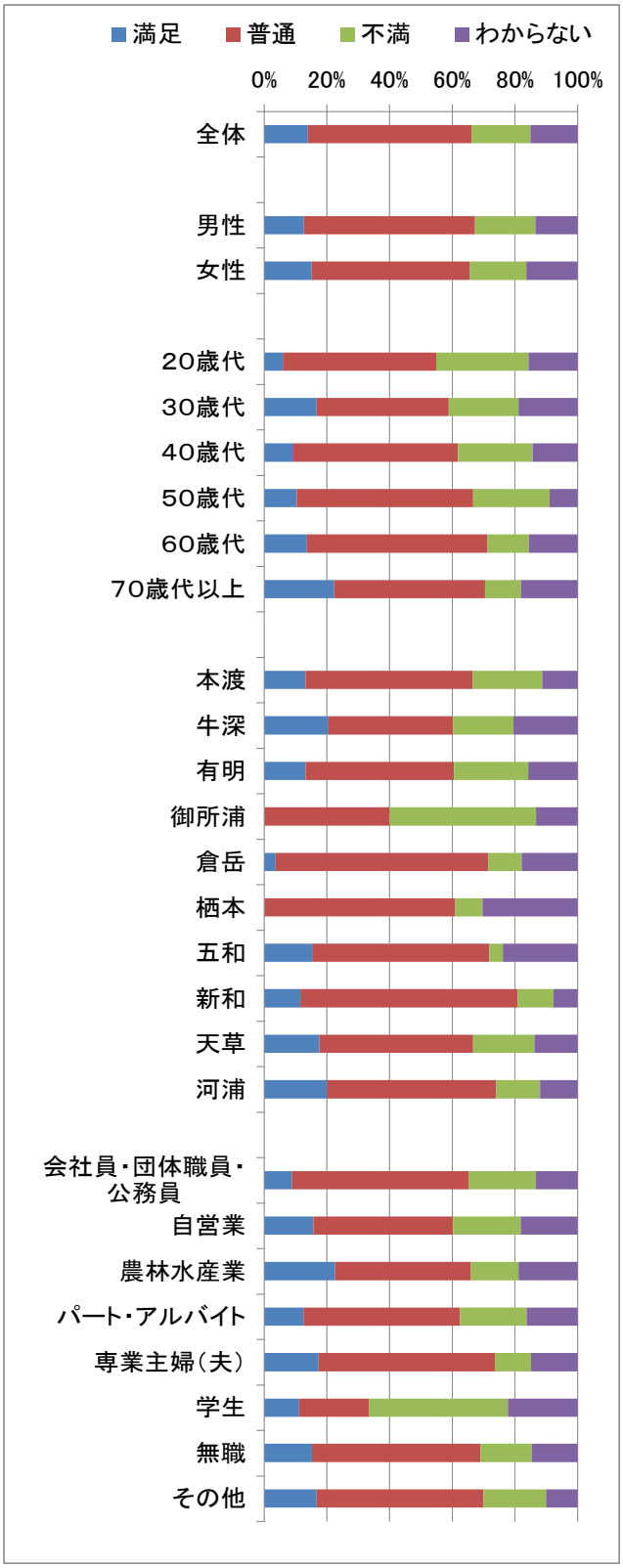
問６－２３　道路の整備促進

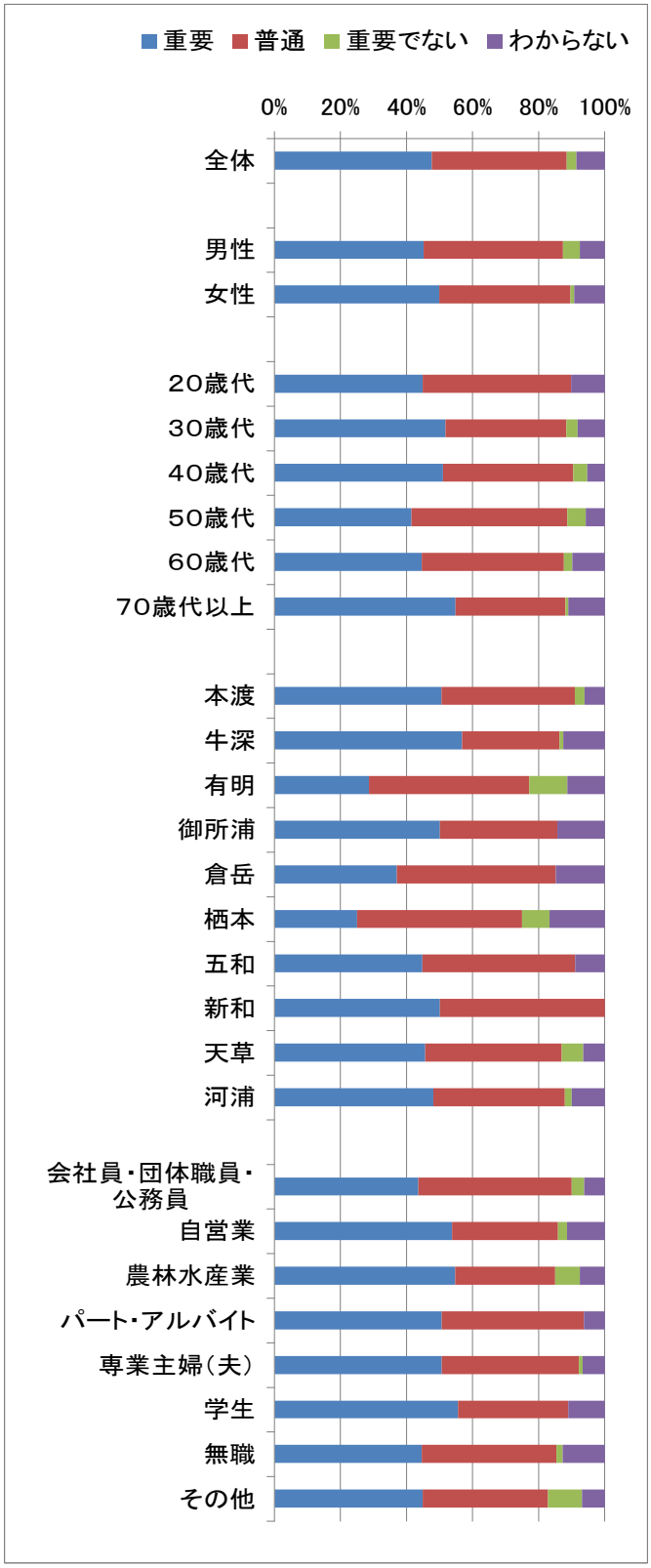




不満の割合が比較的高い
- 20 歳代～50 歳代
- 新和、天草
- 学生

問６－２４　港湾・空港の機能充実

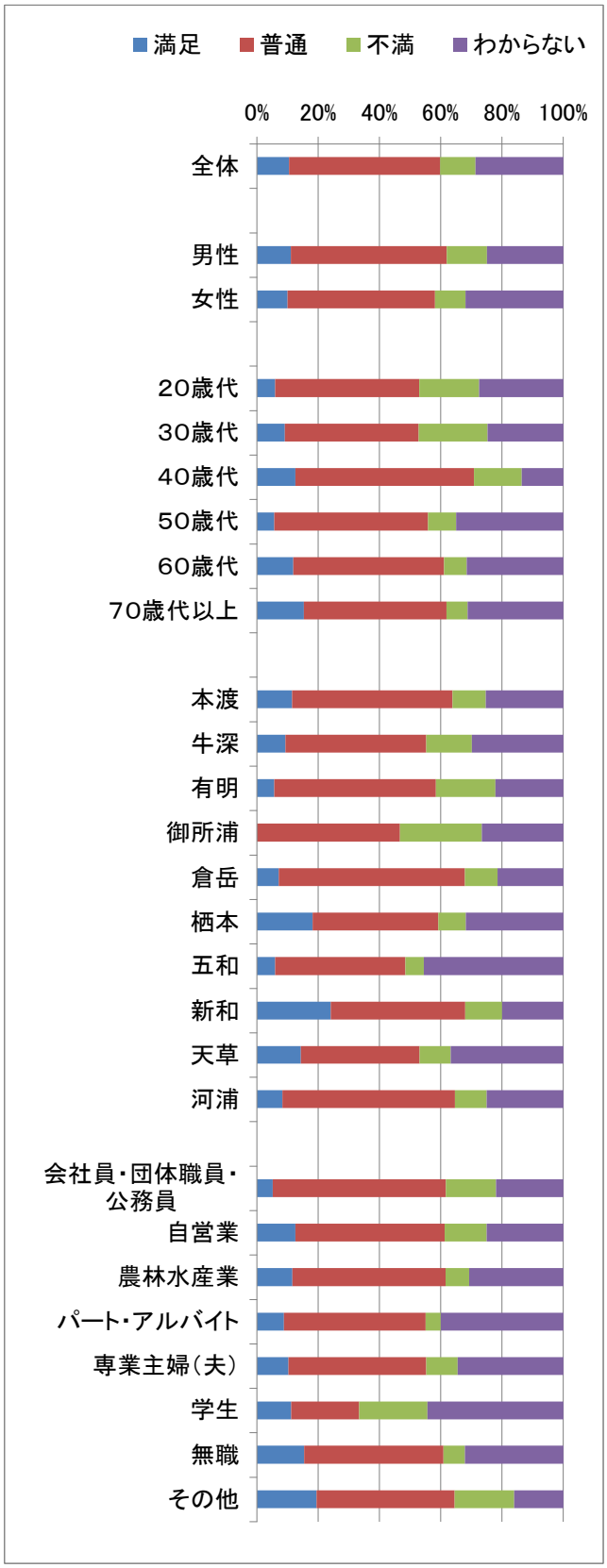


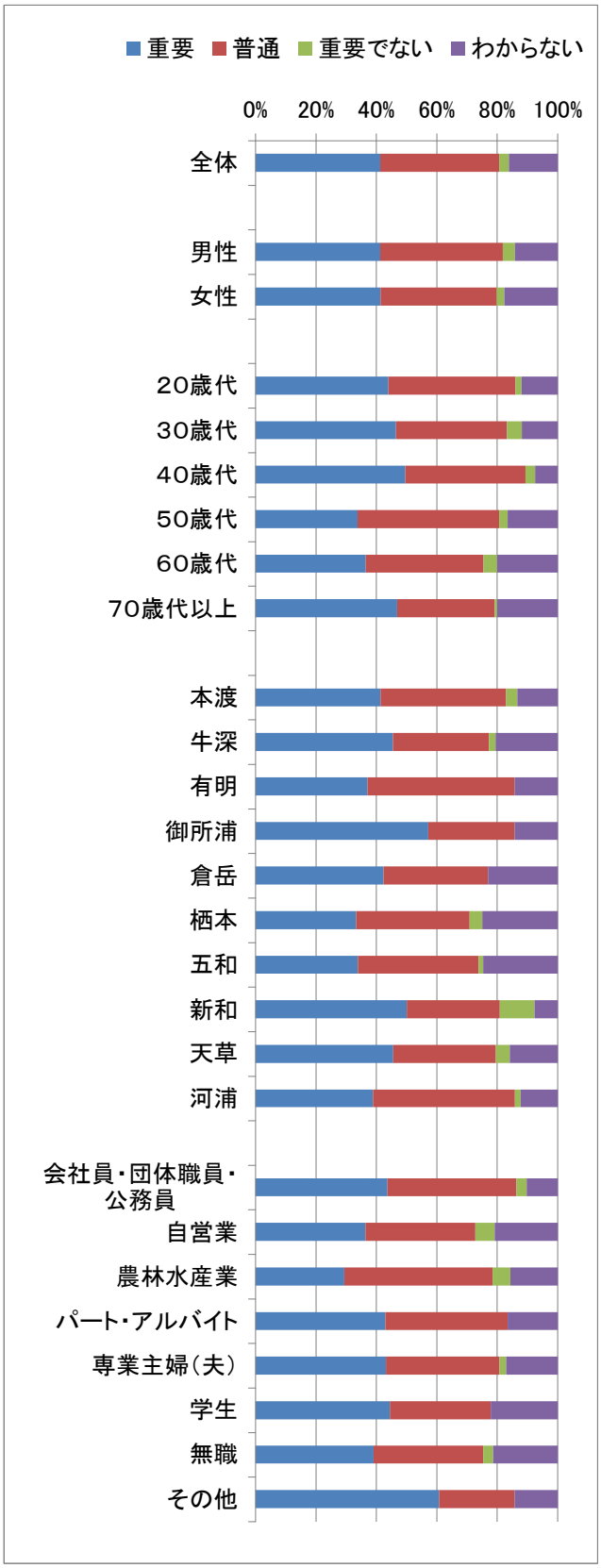


不満の割合が比較的高い
- 20 歳代～50 歳代
- 御所浦
- 学生

重要の割合が比較的高い
- 女性

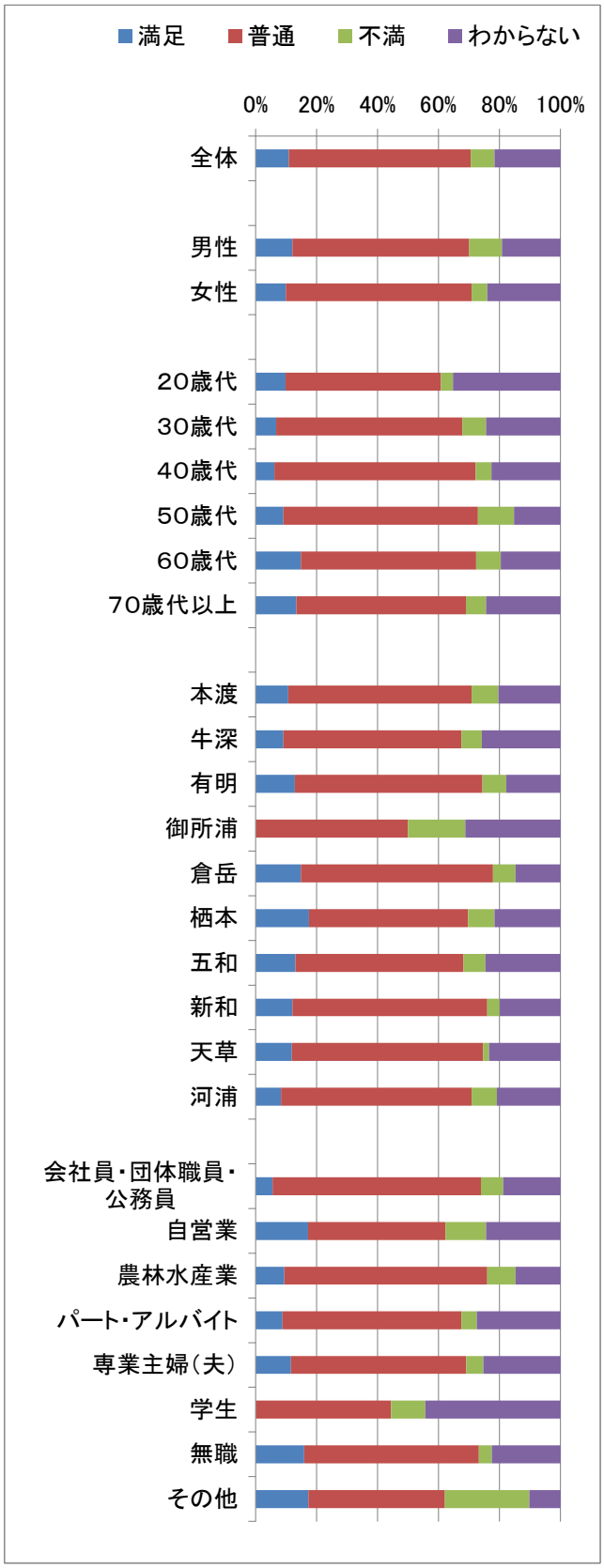
問６－２５　情報化の推進

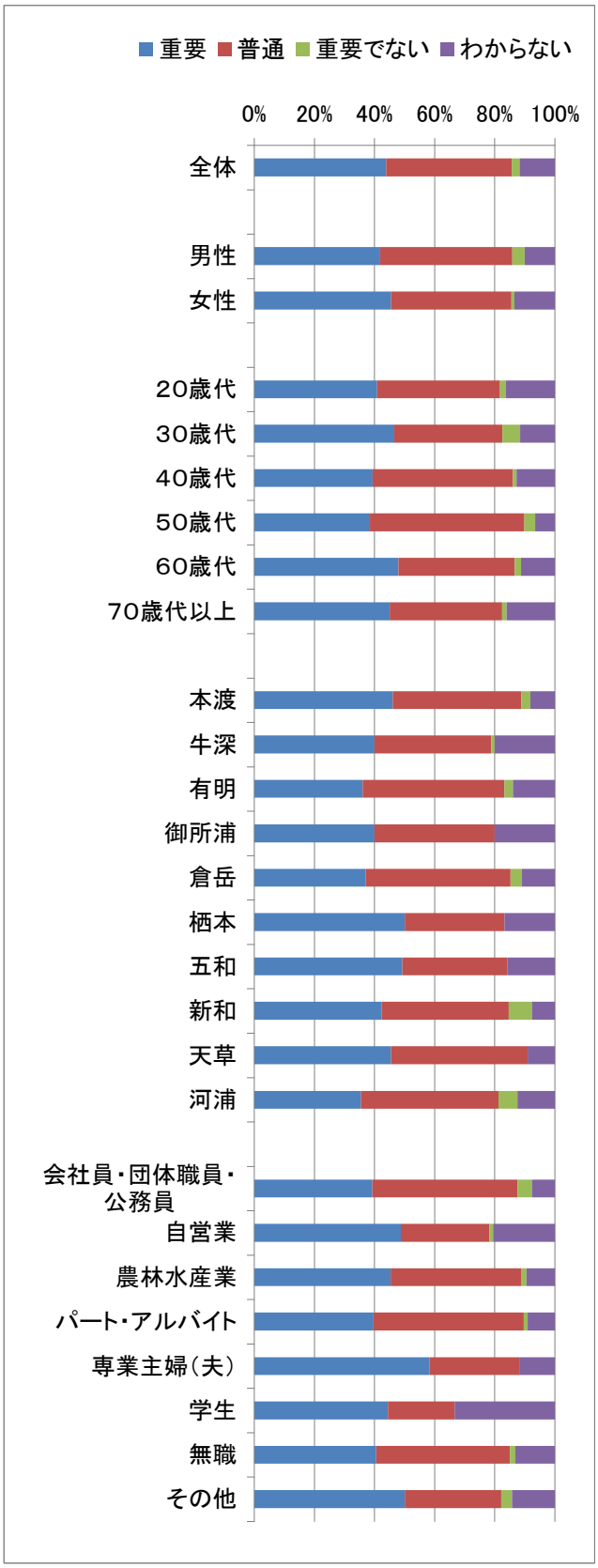




不満の割合が比較的高い
- 20 歳代～30 歳代
- 有明、御所浦
- 学生

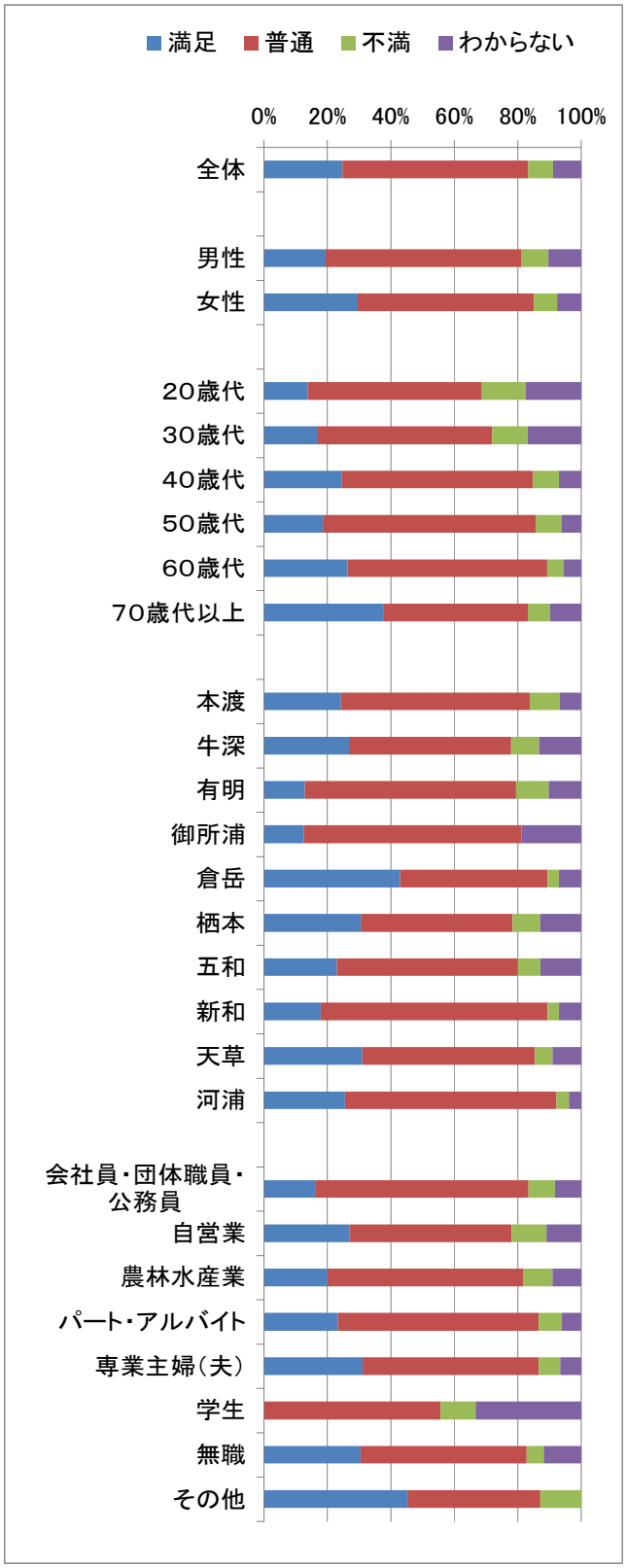
問６－２６　環境にやさしいまちづくり

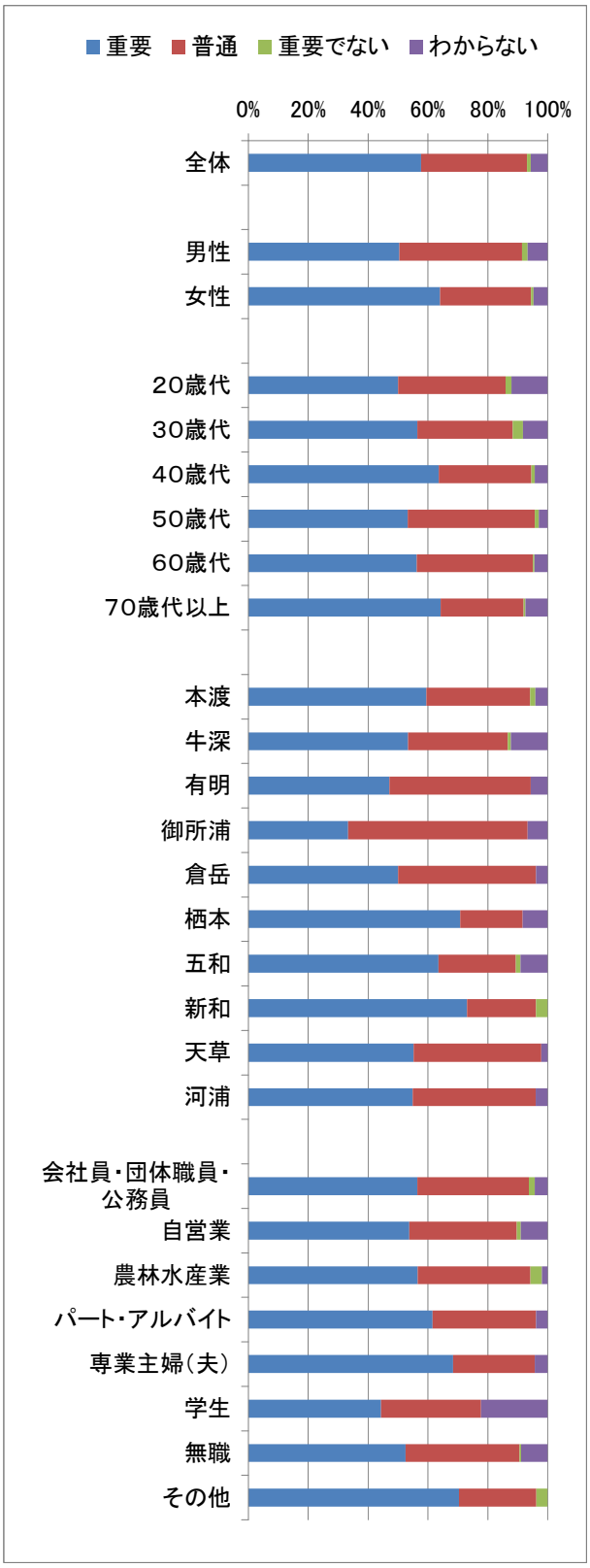




不満の割合が比較的高い
- 男性
- 自営業、学生

問６－２７　自然にやさしい環境づくり

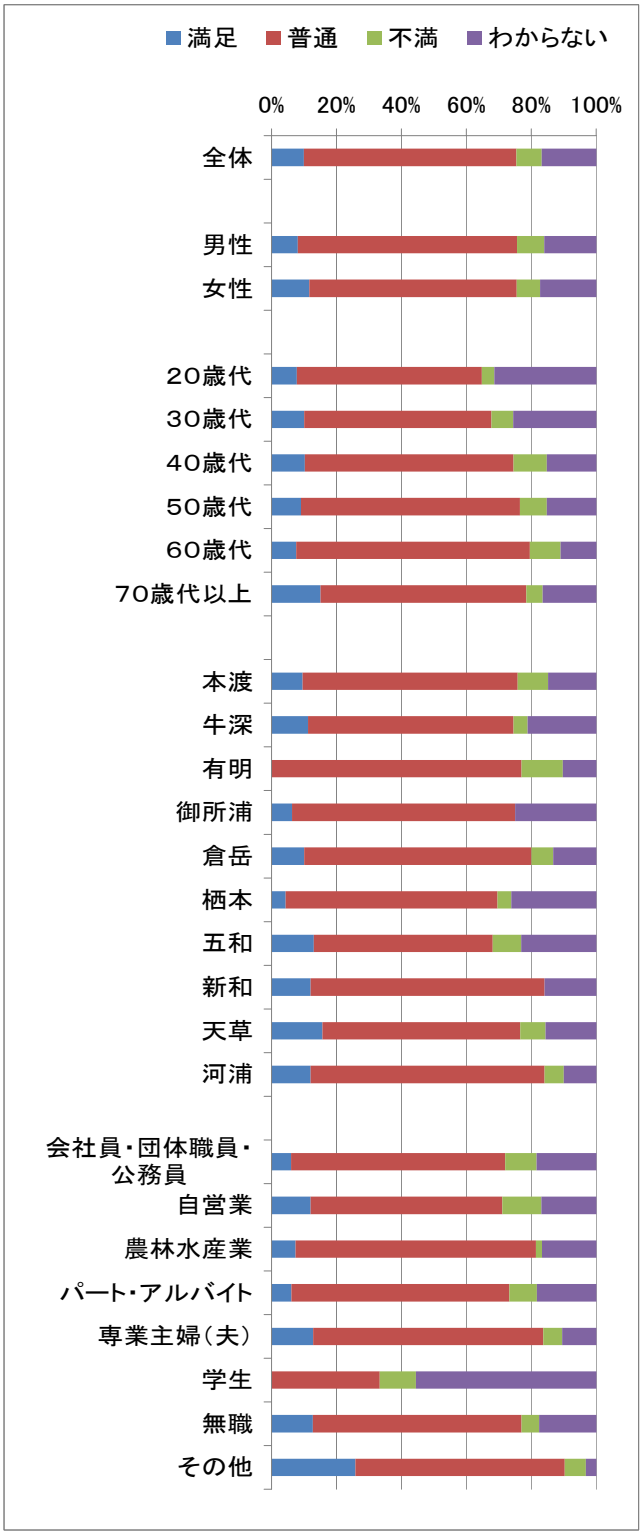


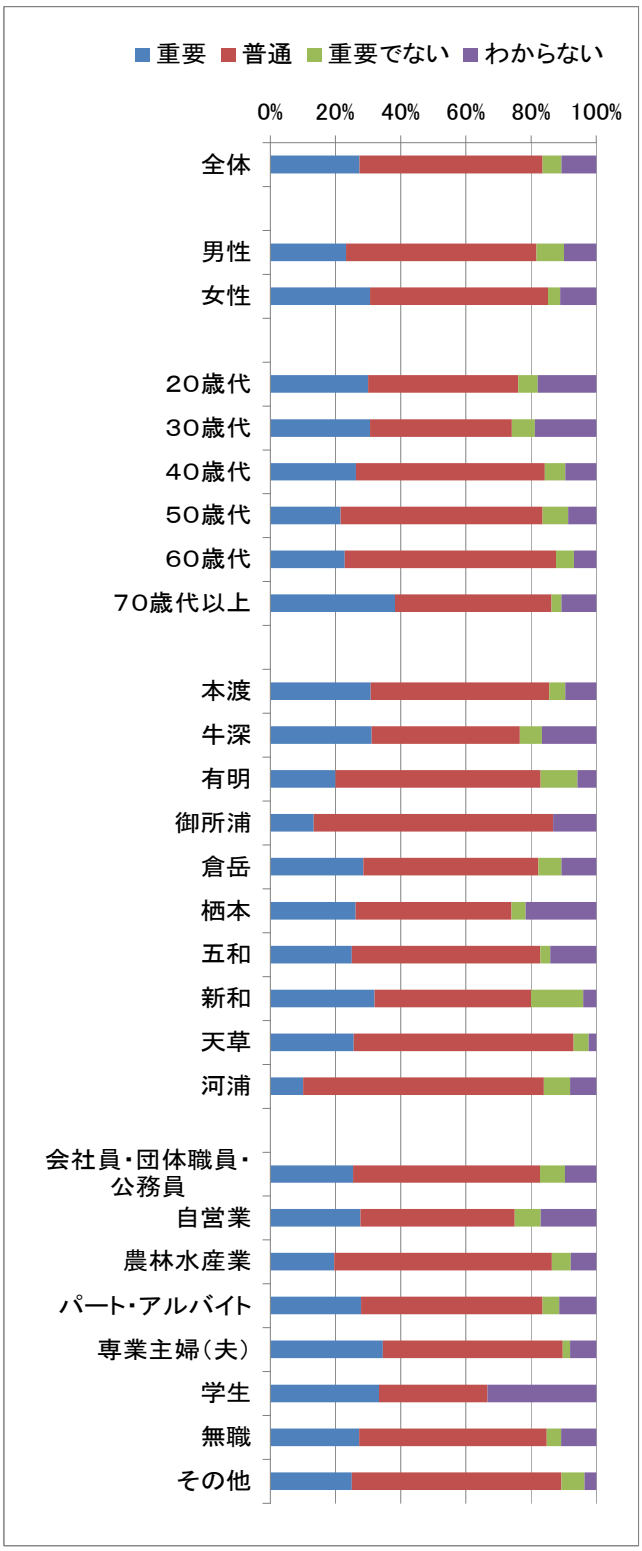


不満の割合が比較的高い
- 20 歳代～30 歳代
- 自営業

概ね、年齢が上がるにつれて満足割合上昇

問６－２８　景観形成の推進



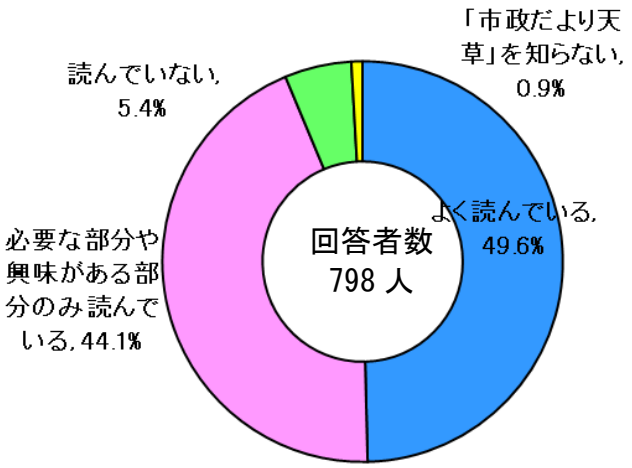


重要の割合が比較的高い
・70 歳代以上

3　「市政だより天草」について

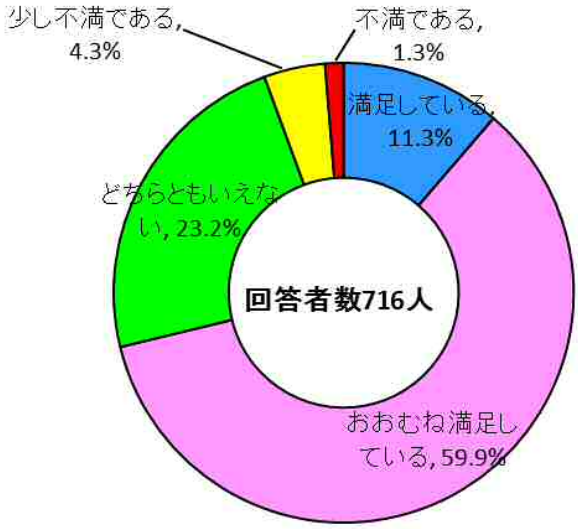
問7　読んでいるかについて

「市政だより天草」を読んでいるかについては、約5割の人が「よく読んで」おり、「必要な部分や興味がある部分のみ読んでいる」という人と合わせると、93.7%の人が「読んでいる」。



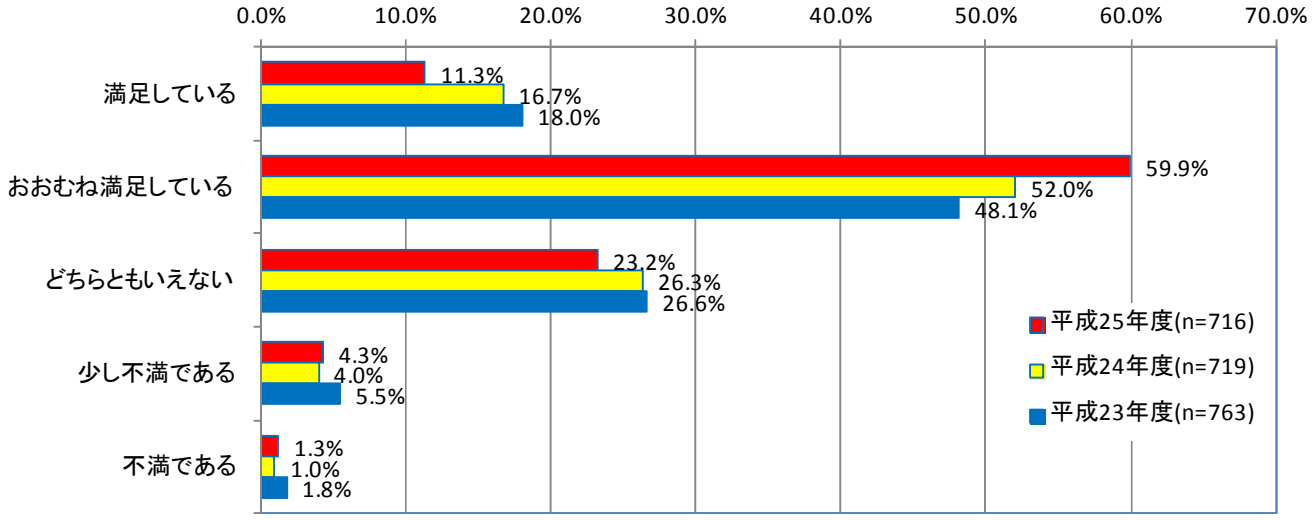
問8　満足度について

「市政だより天草」の満足度については、「満足している」と「おおむね満足している」を合わせると、71.2%の人が満足している。



【平成23・24年度との比較】

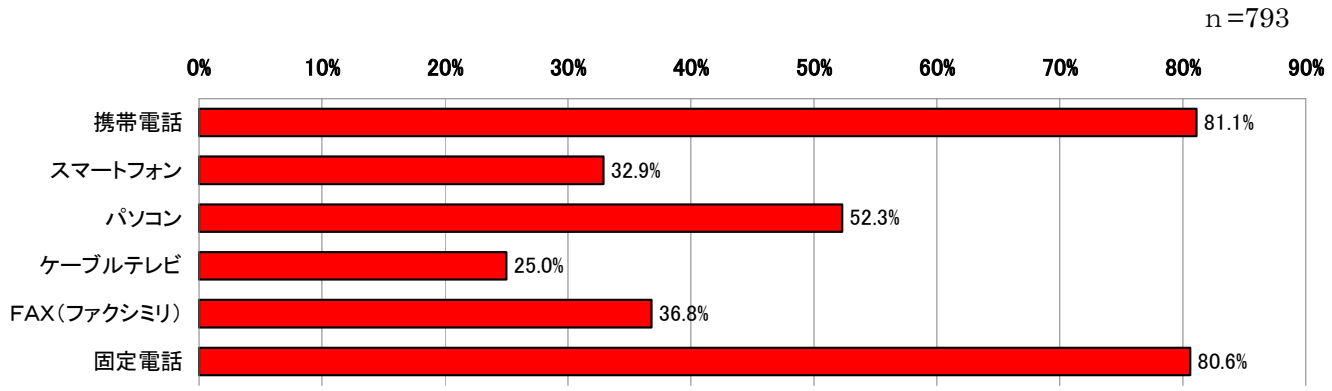
平成23年度からの経年変化をみると、「満足している」が減少し、「おおむね満足している」が上昇しているのがわかる。



4　地域の情報化について

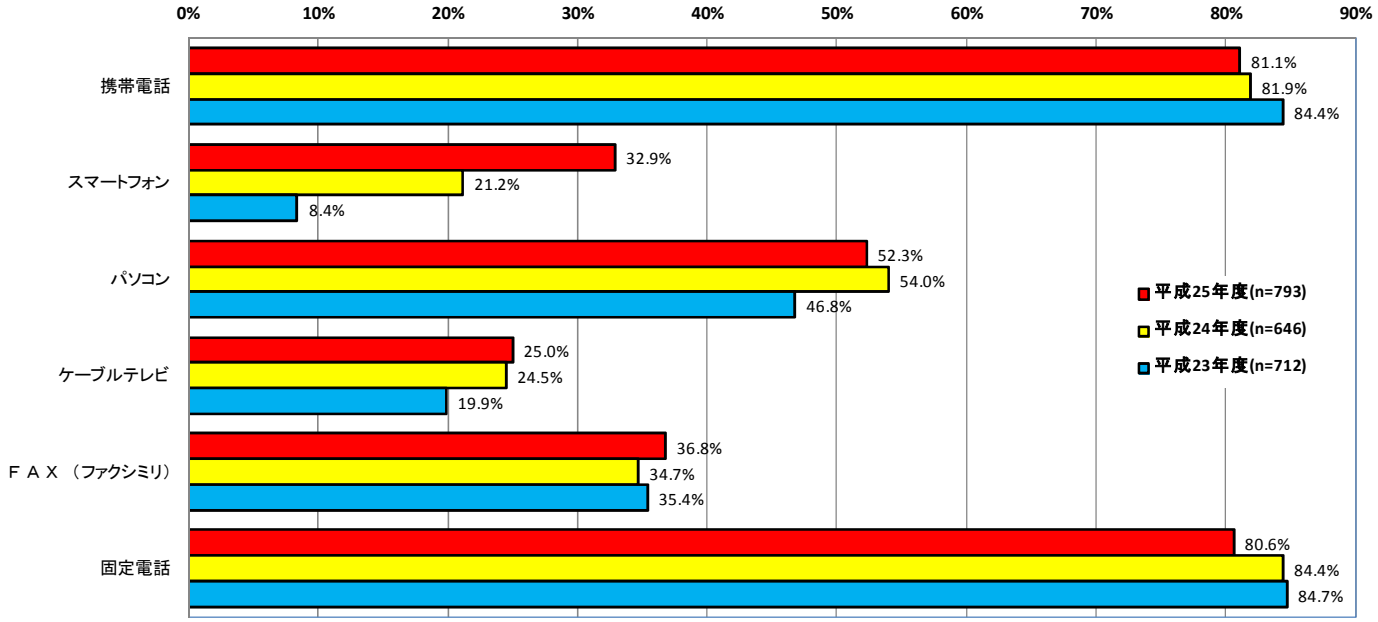
問9　現在、あなた自身、またはあなたの家で使用しているものを教えてください。（複数回答）

固定電話（80.8%）と携帯電話（81.1%）の使用率が拮抗し、パソコンの使用率も5割を超えている。



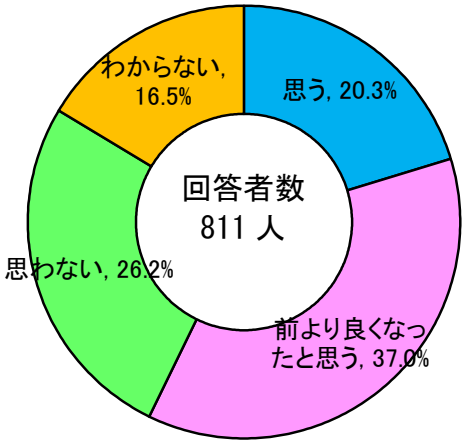
【平成23・24年度との比較】

経年変化をみると、固定電話と携帯電話の使用率がやや低下する傾向がうかがえ、スマートフォンの使用率が上昇しているのがわかる。



問10　普段の生活で、あなたが必要とする地域の情報を容易に得られていると思いますか。

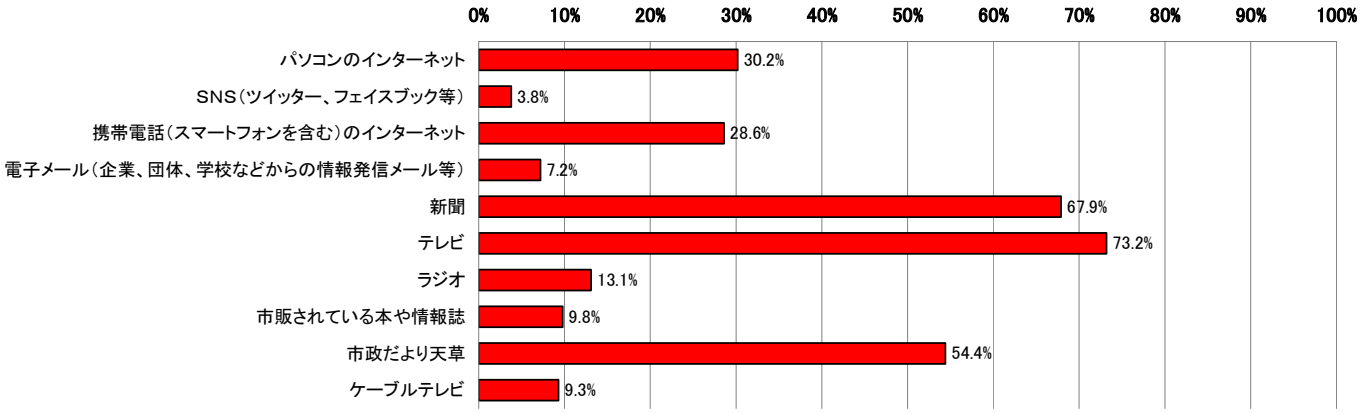
必要とする地域の情報については、「（情報を容易に得られていると）思う」は2割にとどまっているが、「前より良くなったと思う」が37.0%あり、6割近くの人が地域の情報を得られていると感じているが、「思わない」が26.2%あり、4人に1人は必要とする地域の情報を容易に得られていないと感じている。



問11　必要な情報を得るために、どのような方法を利用されていますか。（3つまでの複数回答）

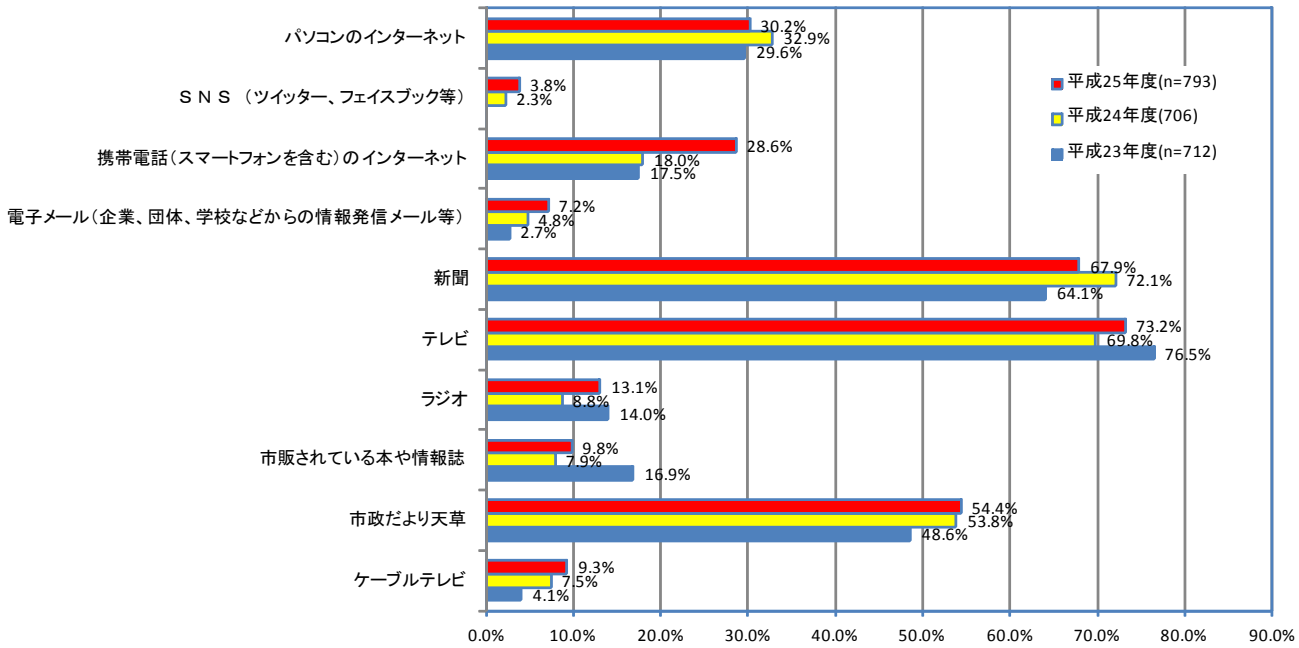
必要な情報獲得の手段のベスト3は、テレビ（73.2%）、新聞（67.9%）、市政だより天草（54.4%）。

n=793



【平成23・24年度との比較】

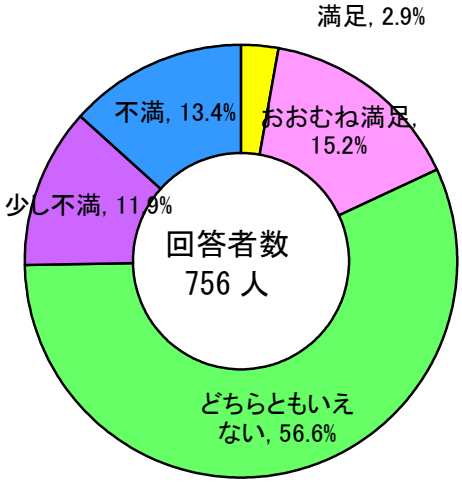
平成23年度からの経年変化をみると、年度によって多少のばらつきがあるが、概ねテレビ、新聞、「市政だより天草」の順で多い。ただ、スマートフォンの使用率が高まっていることを背景に、「情報獲得の手段として携帯電話（スマートフォンを含む）のインターネット」の利用率が高くなっているのが目立つ。



5　市の公共交通について

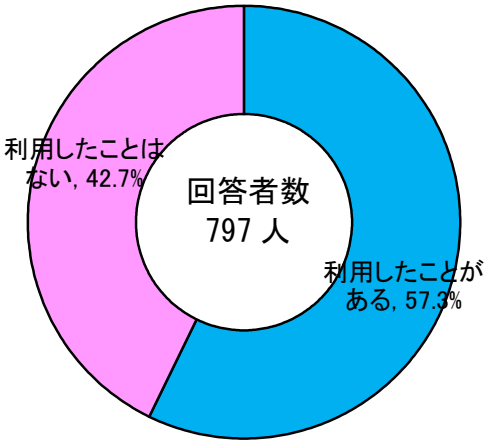
問12　本市の路線バスについてどう思いますか。

本市の路線バスについては、「満足」と「おおむね満足」を合わせて満足しているのは18.1%で、5人に1人である一方、「不満」「少し不満」を合わせて不満であると回答する人は、25.3%で4人に1人である。



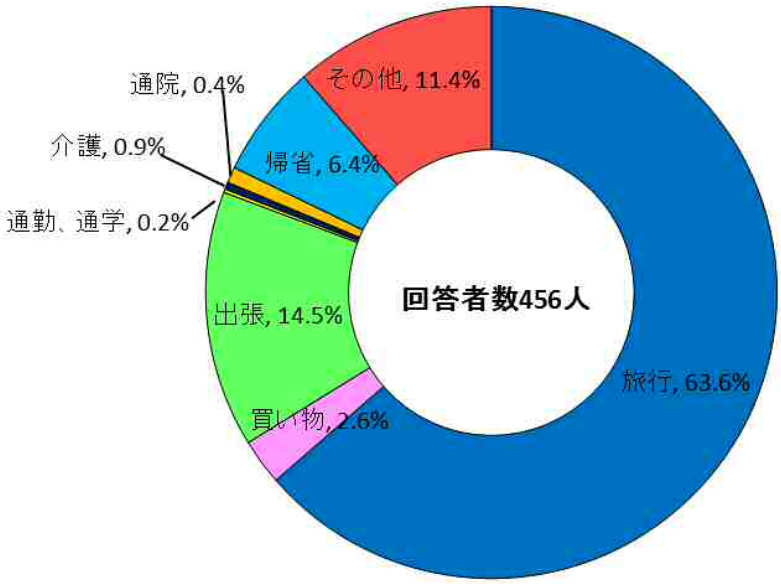
問13　天草エアラインを利用したことがありますか。

天草エアラインを利用したことがあるのは約6割となっている。



問14　問13に「利用したことがある」と答えた方へおたずねします。
利用した際の目的で最も多いものを1つ選んでください。

天草エアラインを利用した人の目的は、「旅行」（63.6%）が最も多く、次いで「出張」（14.5%）。

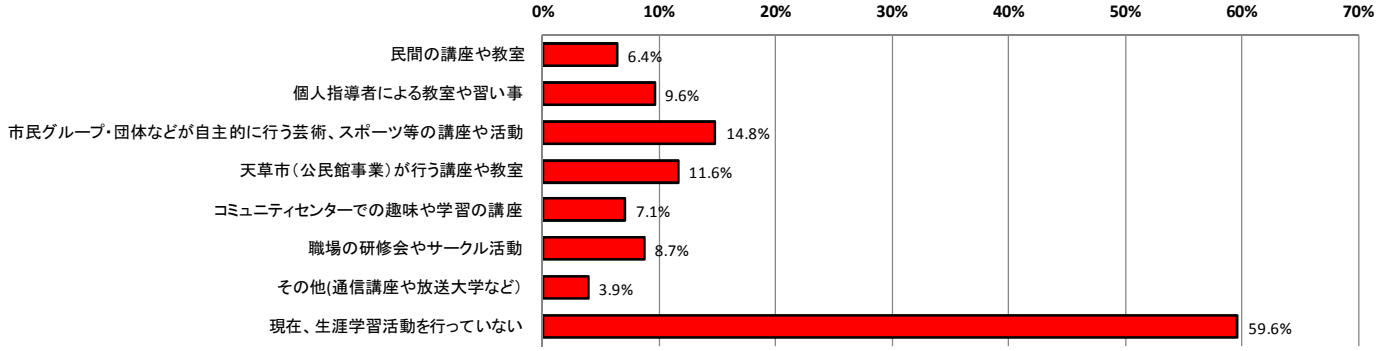


6　生涯学習について

問15　あなたは現在、下記の生涯学習のうち、どのような活動を行っていますか。（複数回答）

生涯学習を行っているのは約4割。そのうち、最も多かったのは「市民グループ・団体等が行う芸術、スポーツ等の講座や活動」で、次いで「天草市（公民館事業）が行う講座や教室」、「個人指導者による教室や習い事」が続いた。

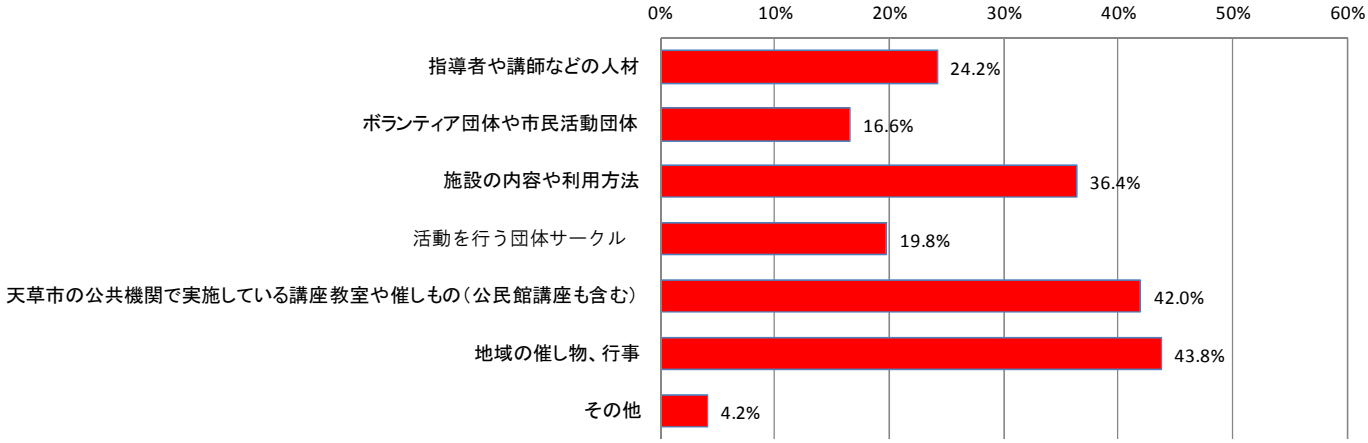
n=644



問16　今後、生涯学習活動を行ううえで、どのような情報を得たいと思いますか。（複数回答）

生涯学習を行ううえで得たい情報は「地域の催し物、行事」（43.8%）、「天草市の公共機関で実施している講座教室や催し物（公民館講座も含む）」（42.0%）、「施設の内容や利用方法」（36.4%）の順で多かった。

n=566



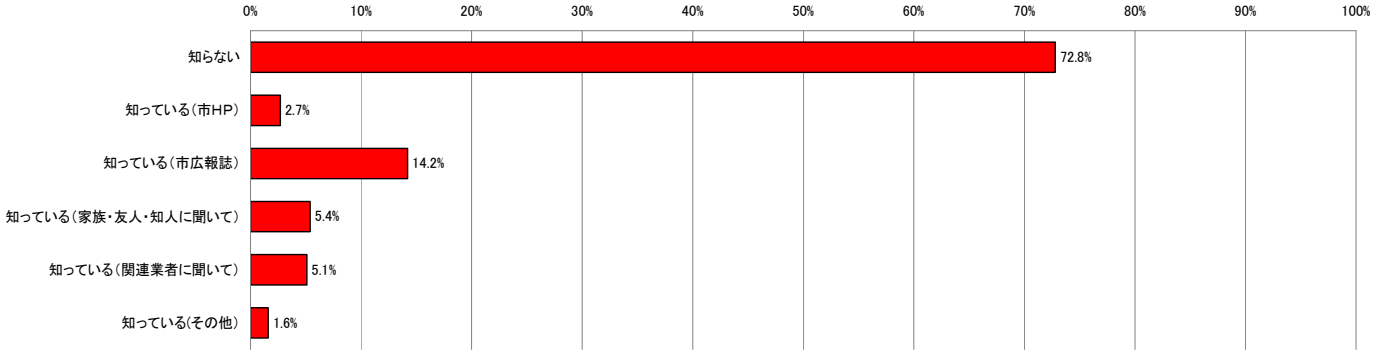
7　天草産材利用促進について

問17　天草産の木材を使い、地元の業者により住宅を新築・増改築・リフォームをすると補助金をもらえる制度があることを知っていますか。また、知っている方はどのようにして知りましたか。

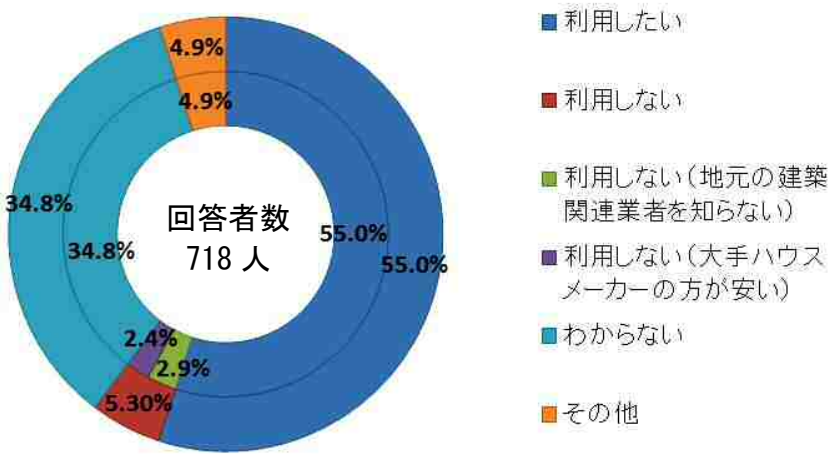
※「2. 知っている（市ホームページを見て）」と「3. 知っている（市の広報紙で）」など2つ以上に回答しているケースがあり、複数回答と同様に処理しました。

天草産木材利用促進に係る補助金制度については約7割の人が「知らない」と回答。

n=745



問18　今後、新築・増改築・リフォームをされる場合、この制度を利用したいと考えますか。

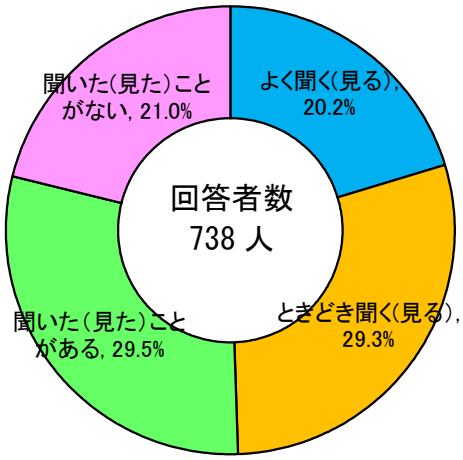


※その他の内容には、「新築・増改築・リフォーム済み」「利用したいが、資金がない」「金額しだい」「予定（計画）がない」「利用したいが、手続きが分からない」などのほか、「利用したいが、わからないから」「地元の建築関連業者を知らないし、大手ハウスメーカーの方が安いから利用しない」「大手ハウスメーカーの方が安いし、わからないから」などの複数回答を含んでいる。
補助金制度について「利用したい」という人が5割を超えている。

8　「ジオパーク」の取組みについて

問19　「ジオパーク」という言葉を聞いた(見た)ことがありますか

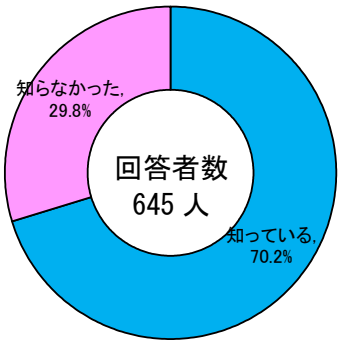
「ジオパーク」についてよく聞く(見る)という人は約２割、ときどき聞く（見る）人と合わせると５割の人がジオパークについて、ある程度の理解をしていると考えられる。さらに、聞いた（見た）ことがあるという人と合わせると、８割の人がジオパークの言葉を知っている、と推測されるが、他方では5人に1人がジオパークについて知らない状況がうかがえる。



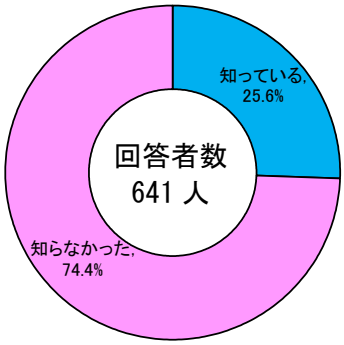
問20　天草市の御所浦地域は日本ジオパークに認定されていますが、そのことを知っていますか。また、天草地域の2市1町(天草市・上天草市・苓北町)が連携して「天草ジオパーク構想」を推進していることを知っていますか。

御所浦ジオパークは約7割の認知度を達成しているが、天草ジオパーク構想は3割の認知度となっている。

御所浦ジオパークについて
知っている人が約70.2%



天草ジオパーク構想について
知らなかった人が74.4%

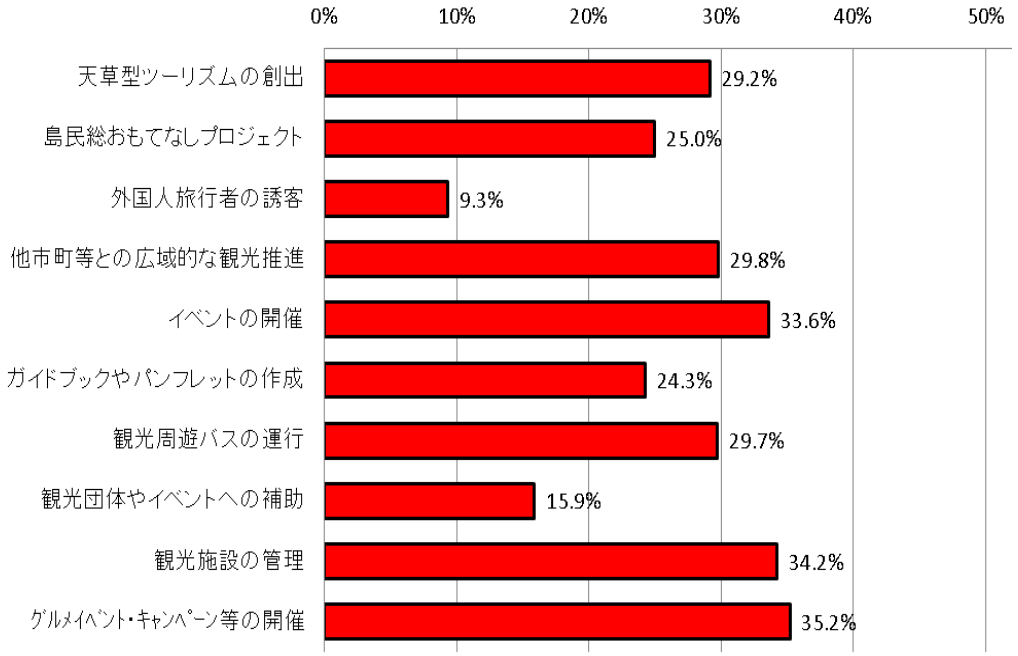


9　市の観光施策について

問21　観光振興の具体的な取組みとして、主に以下の取組みを行っていますが、どこに重点を置くべきだと思いますか。（3つまでの複数回答）

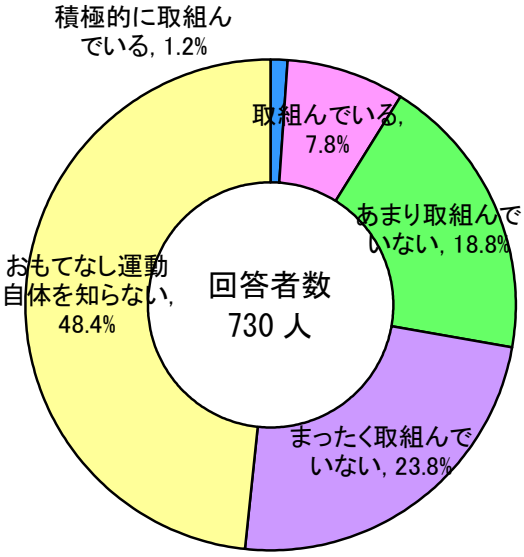
重点を置くべき取組みトップ3
①グルメイベント・キャンペーン等の開催（35.2%）
②観光施設の管理（34.2%）
③イベントの開催（33.6%）

n=667



問22　現在、本市では天草を訪れる観光客に「また天草へ訪れたい」と感じていただくことを目的に、「天草島民総おもてなし運動」を推進していますが、身近なところで何らかのおもてなしの実践に取り組んでいますか。

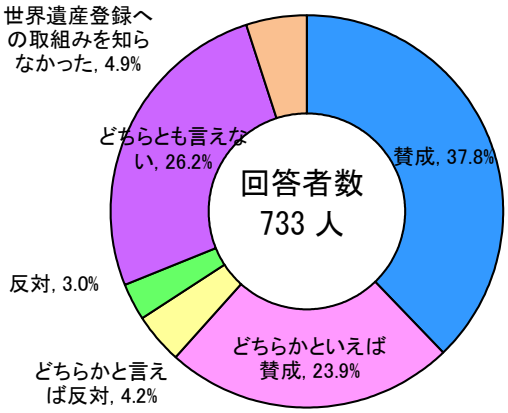
「天草島民総おもてなし運動」の取組みについては、「運動自体を知らない」と言う人が半数近くで最も多く、「積極的に取り組んでいる」と「取組んでいる」の合計は9%であった。



10　世界遺産登録の取組みについて

問23　「天草の﨑津集落」の世界遺産登録への取組みについてどう思いますか。

「天草の﨑津集落」の世界遺産登録への取組みは、「賛成」「どちらかといえば賛成」を合わせて61.7%の人が賛成している。

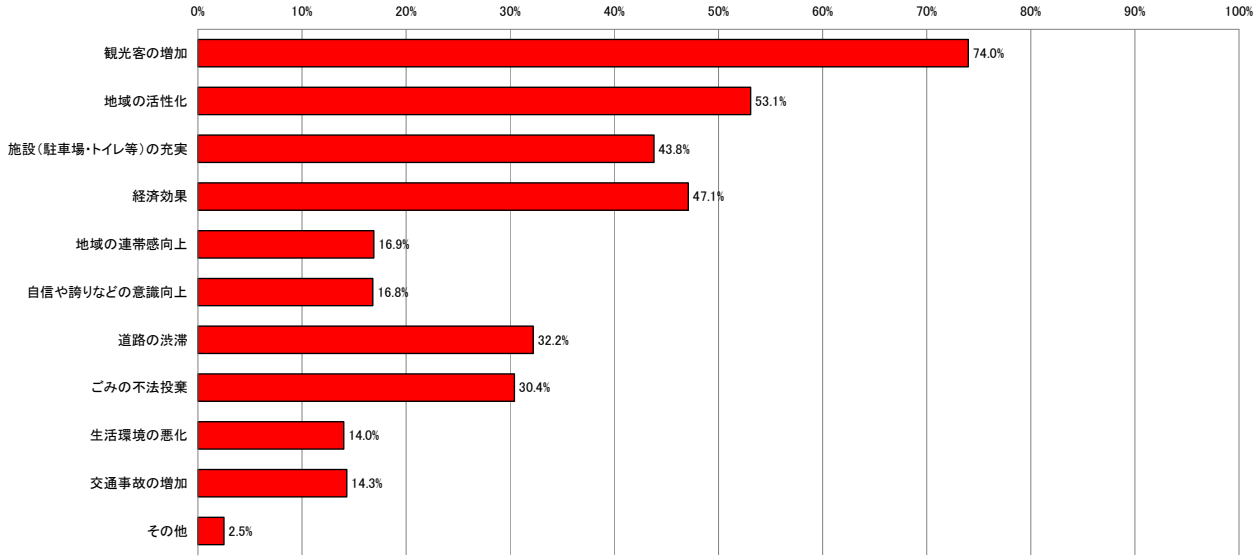


問24　世界遺産によりどんな影響があると思いますか。（複数回答）

プラス評価ベスト3
①観光客の増加（74.0%）
②地域の活性化（53.1%）
③経済効果（47.1%）

マイナス評価ワースト2
①道路の渋滞（32.2%）
②ごみの不法投棄（30.4%）

n=720

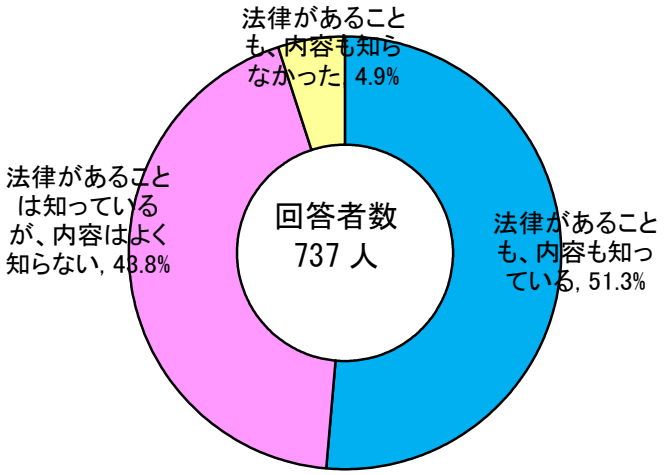


11　ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）について

※ＤＶとは、夫婦や恋人、同棲相手、元配偶者など「密接な関係にある（あった）男女間でふるわれる暴力」のことをいう。

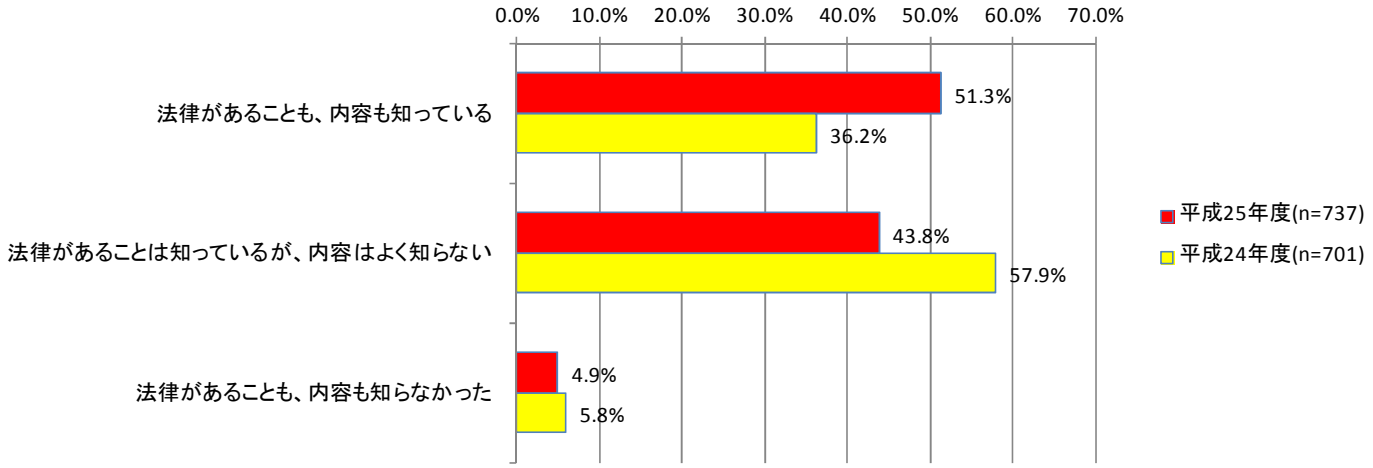
問25　配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（通称：ＤＶ防止法）のことを知っていますか。

約半数の人が「法律があることも内容も知って」（51.3%）おり、さらに4割強の人が「内容はよく知らないが、法律があることが知っている」（43.8%）という状況であった。



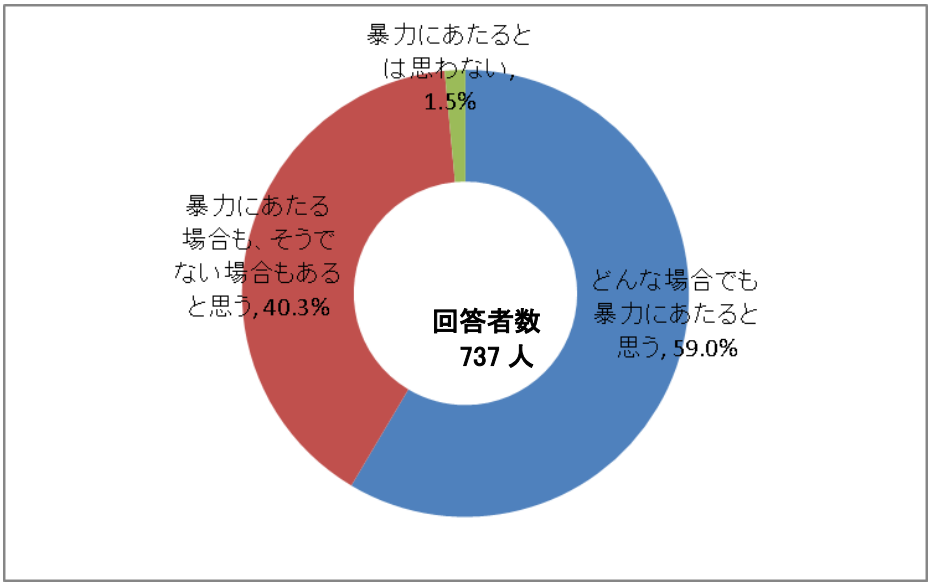
【平成24年度との比較】

平成24年度と比較すると、法律の内容を知らなかった人が内容まで知るようになっている状況がうかがえる。



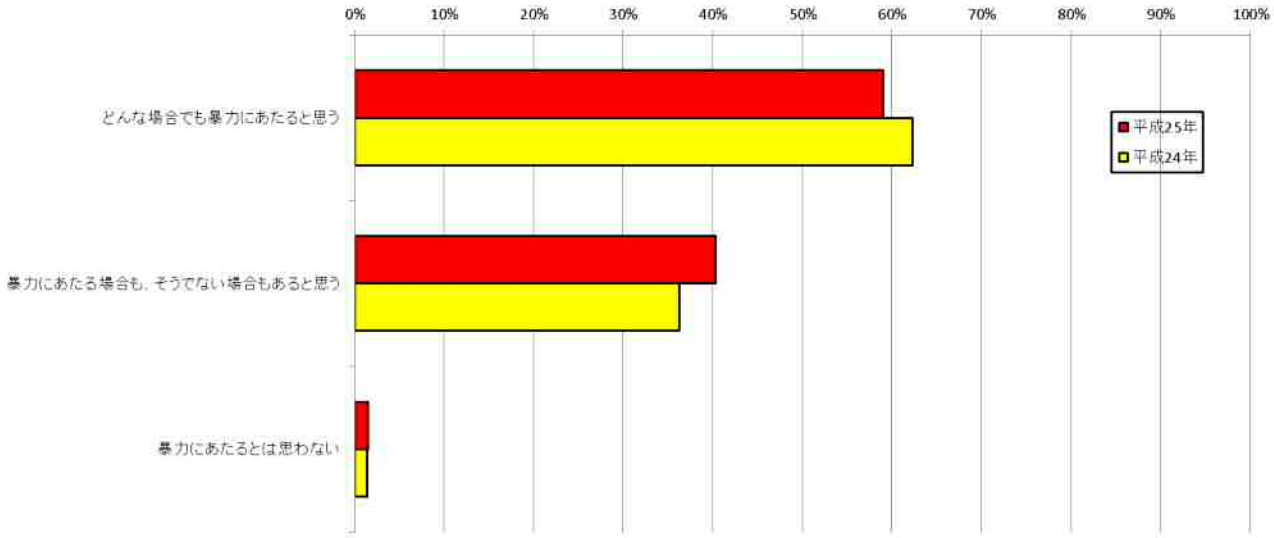
問26　夫婦間で、「平手で打つ」ということが行われた場合、暴力だと思いますか。

「平手で打つ」行為に対して、約6割の人が「どんな場合でも暴力にあたる」（58.5%）と理解しているが、「暴力にあたる場合も、そうでない場合もある」と考える人が4割いる。



【平成24年度との比較】

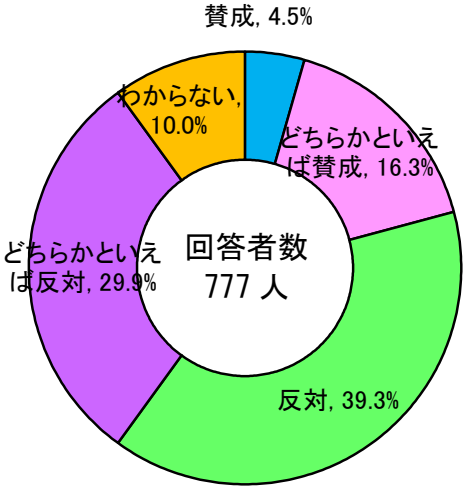
平成24年度と比較すると、「暴力にあたると思う」の割合がやや減少し、「暴力にあたる場合もそうでない場合もあると思う」の割合がやや増えている。



12　男女共同参画の意識について

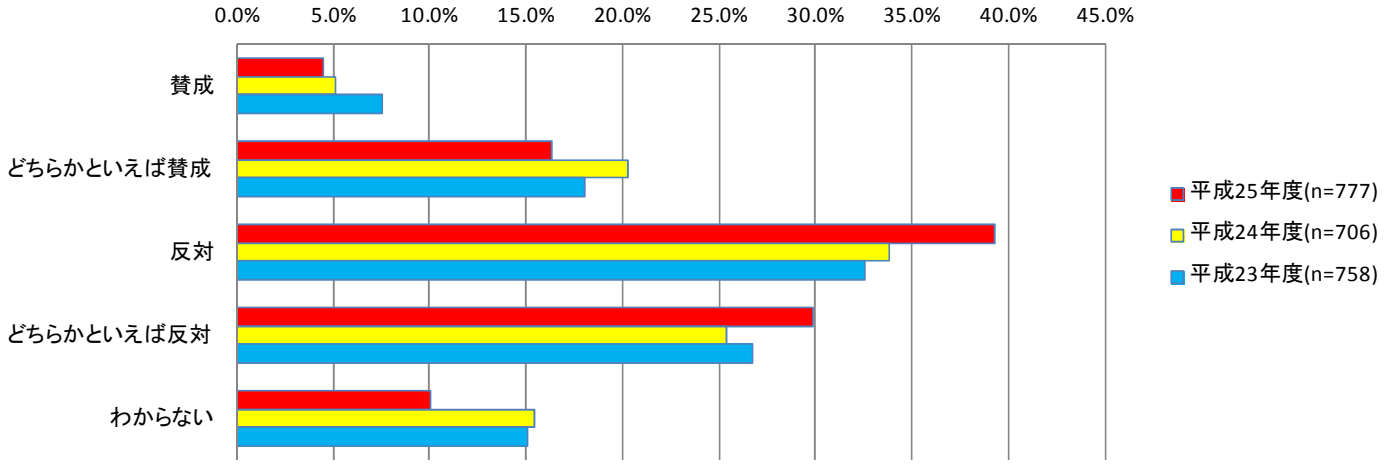
問27　「男は仕事、女は家庭」などと性別によって、職場や家庭、地域において役割を固定する考え方についてどう思いますか。

男女の役割を固定することについては、「反対」「どちらかといえば反対」を合わせると69.2%の人が反対と考えており、「賛成」「どちらかといえば賛成」をあわせた賛成派の20.8%を圧倒している。



【平成23・24年度との比較】

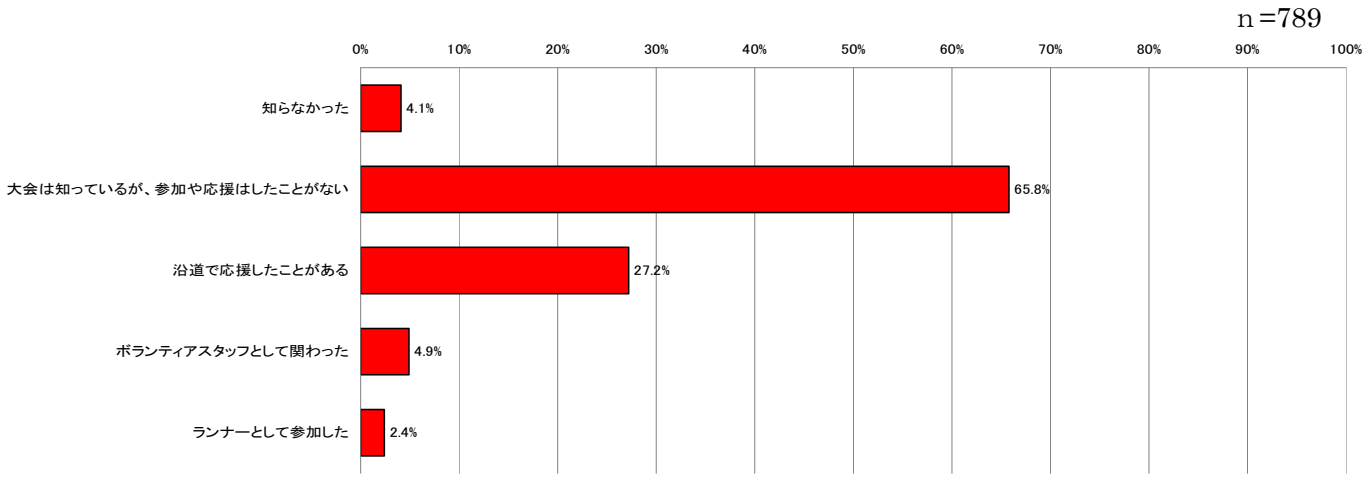
経年変化をみると、賛成派が年々減少し、反対派が増加している。



13　「天草マラソン」について

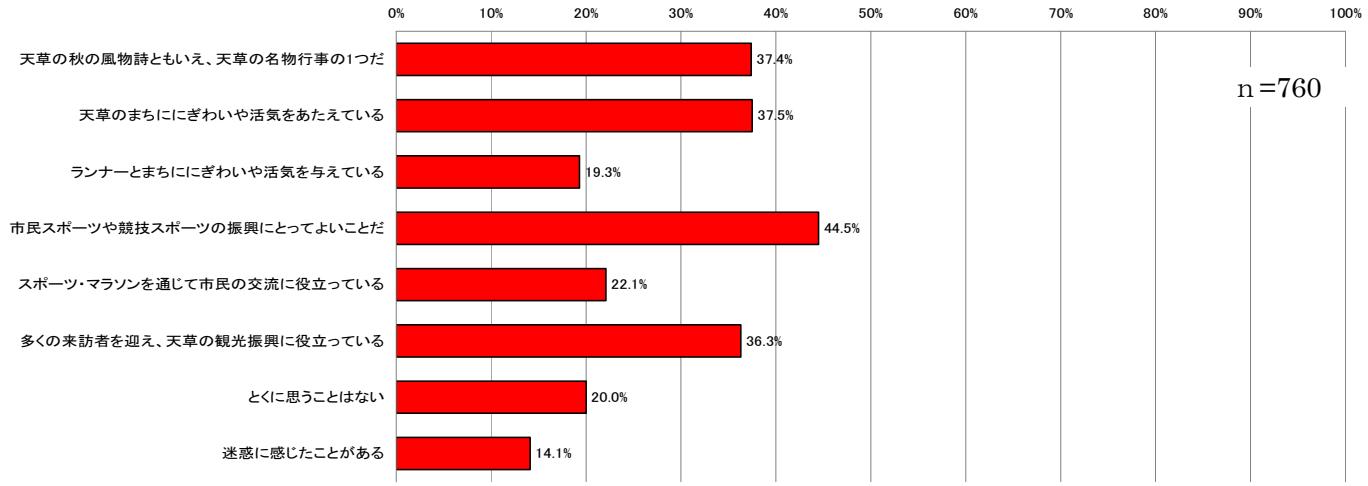
問28　「天草マラソン」についておたずねします。あなたは天草マラソンをご存知ですか。また、何かのかたちで関わったことがありますか。（複数回答）

「知らなかった」という人を除くと、ほとんどの人が「天草マラソン」について知っているが、「参加や応援したことがない」という人が65.8%で最も多く、沿道で応援したことがある人は27.2%、ボランティアスタッフとして関わったのは4.9%、ランナーとして出場した人は2.4%であった。



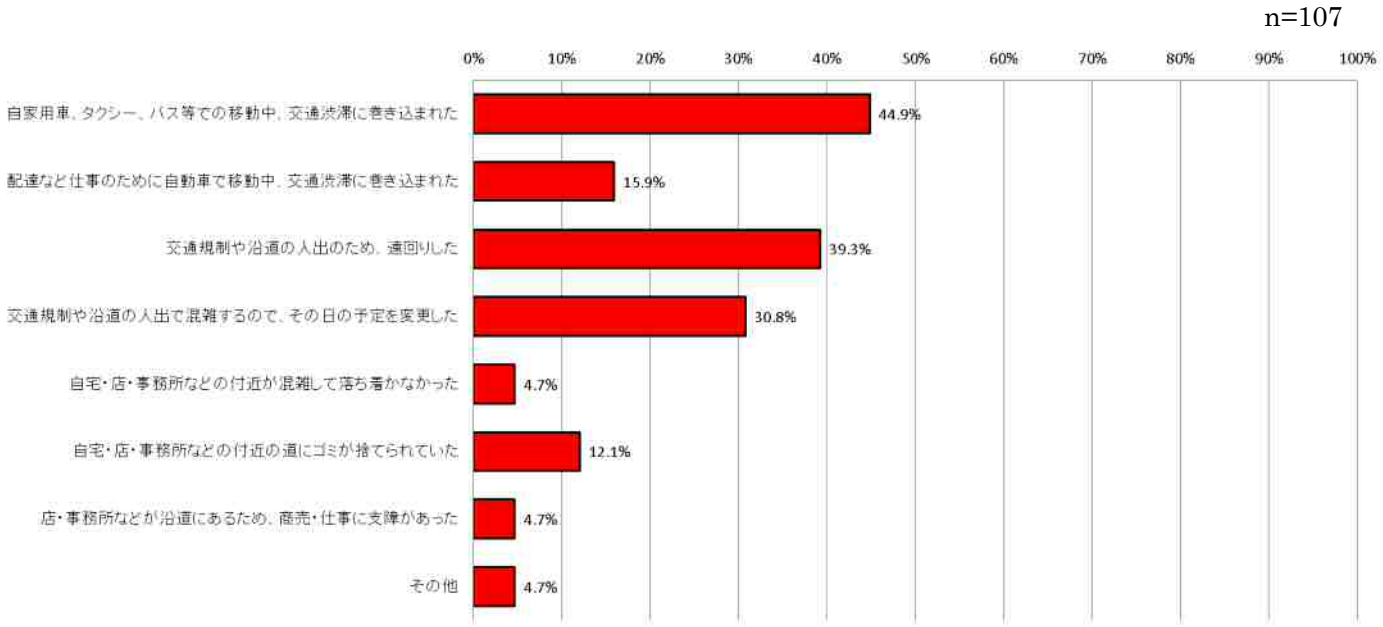
問29　天草マラソンについてどう思われますか。（複数回答）

回答者の多い項目としては、市民スポーツや競技スポーツの振興にとってよいことだ（44.5%）、天草のまちににぎわいや活気をあたえている（37.5%）、天草の秋の風物詩ともいえ、天草の名物行事の１つだ（37.4%）、多くの来訪者を迎え、天草の観光振興に役立っている（36.3%）という結果であった。



問30　問29で「迷惑に感じたことがある」と答えた型におたずねします。
それはどのようなことですか。（複数回答）

回答者が多いものとしては、自家用車、タクシー、バス等での移動中、交通渋滞に巻き込まれた（44.9%）、交通規制や沿道の人出のため、遠回りした（39.3%）、交通規制や沿道の人出で混雑するので、その日の予定を変更した（30.8%）という結果となった。



資料１　市政に関するアンケート調査票

市政に関するアンケート

【アンケートへのご協力のお願い】

日頃より市政の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
この調査は、広く市民の皆様にご意見やお考えをおたずねし、政策の評価や施策の立案等にあたっての資料として活用させていただくことを目的として実施するものです。
つきましては、お忙しい中大変恐縮ですが、この趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成２６年１月
天草市長　安　田　公　寛

◆アンケート調査票について◆
○この調査票は、住民基本台帳に基づき、満20歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した2,000人の方々にお送りしています。
○ご回答は、なるべく宛名のご本人にお願いします。質問の内容がわからない項目や回答したくない項目は、回答されなくても構いません。未回答の部分があっても、そのまま返送してください。
○この調査は無記名となっています。ご回答いただいた内容は、個人名が特定できないよう全て統計的に処理いたします。
○記入が終わったら、この調査票を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに1月20日（月）までに郵便ポストに投函してください。
◆お問い合わせ◆
天草市役所　総合政策部政策企画課企画調整係　TEL 0969-23-1111（内線1316）

あなたご自身のことについておたずねします。

問１．あなたの性別は。

１．男　性　　２．女　性

問２．あなたの年齢は。

１．２０歳代　２．３０歳代　３．４０歳代　４．５０歳代
５．６０歳代　６．７０歳代以上

問３．あなたのお住まいの地域は。

１．本渡地域　２．牛深地域　３．有明地域　４．御所浦地域
５．倉岳地域　６．栖本地域　７．五和地域　８．新和地域
９．天草地域　10．河浦地域

問４．あなたの家族構成は。

１．一人暮らし　２．兄弟姉妹との同居　３．夫婦のみ
４．親・子の２世代　５．親・子・孫の３世代　６．その他（　　）

問５．あなたのご職業は。

１．会社員・団体職員・公務員　２．自営業（会社・商業の経営など）
３．農林水産業　４．パート・アルバイト　５．専業主婦（主夫）
６．学生　７．無職　８．その他（　　）

天草市の取り組みについておたずねします。

問６．あなたは、次の１～２８の市の取り組みについて、どの程度満足されていますか。
また、今後、それらの取り組みがどの程度重要だとお考えですか。それぞれの項目ごとに、当てはまる番号に○をつけてください。

		満足度				重要度			
		満足	普通	不満	わからない	重要	普通	重要でない	わからない
	（記入例）→	①	2	3	4	1	2	③	4
Ⅰ．豊かな産業づくり									
1	農林水産業の振興と基盤整備 新規作物の導入、耕作放棄地の再生・利用、天草産木材の利用促進、種苗放流などによるつくり育てる漁業の推進及び水産物荷捌き施設や製氷施設の整備などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
2	天草ブランドの確立による産業振興 デコポン、天草緑竹、天草大王などの農産品、天草産の水産品、天草の優良な素材を活用した天草謹製認定品、国の伝統工芸品である天草陶磁器などのブランドの確立に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
3	連携による地場産業の育成・強化 オリーブの島づくりの推進などにより、天草で生産した農林水産物を地元で加工し、観光産業などと連携して販売する6次産業化の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
4	安定供給による販売ルートの確立 都市圏でのインショップの開設やふるさと宅配便などによる販路拡大に取り組んでいます。また、直売所への安定供給などの地域内流通を高める取り組みなどにより地産地消を推進しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
5	雇用促進と就業環境の整備 企業等の農業参入、企業誘致活動による雇用機会の拡大や就業環境の改善及び若年者等の就業活動の支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
6	商工業の振興 地域の特性を活かしたイベント、商店街空き店舗対策などによる商店街の再生や企業の経営の安定、事業拡大などの支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
7	各産業分野を担う人材の育成 新規就農者への研修等の支援など農林水産業の後継者育成に取り組んでいます。また、起業塾の開催や企業従業員等への知識及び技術を習得するための研修を支援しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
Ⅱ．魅力ある観光地づくり									
8	観光振興 1年を通して多彩な観光商品を提供する通年観光への転換、天草海道フェスタなどによる観光客を増やすための取り組みや天草夕陽八景などの観光拠点の整備などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
9	「天草の魅力」の再発見 観光ボランティアガイドの育成、雲仙天草観光圏協議会など他地域との連携、天草ジオパーク構想の推進及び天草を舞台とした映画の誘致などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4

		満足度				重要度			
		満足	普通	不満	わからない	重要	普通	重要でない	わからない
10	天草型ツーリズムの実践 農家民泊・漁村民泊、歴史・自然・文化など天草の地域資源を活かしたツーリズムや観光と健康づくりを融合させたツーリズムなど地域の特性を活かした新しい取り組みを推進しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
Ⅲ. 快適な生活環境づくり									
11	人にやさしいまちづくり 交通手段の確保のための公共交通対策、安定した飲料水の供給、公営住宅・公園等の整備及び防犯・交通安全対策などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
12	人と人とが支え合うまちづくり 高齢者や障がい者の社会参加の拡充、「子ども総合相談室」の設置などによる子育て支援、青少年の健全育成及びNPO法人の活動支援などに取り組んでいます。また、見守り活動等による地域福祉ネットワークの推進などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
13	保健・医療・福祉サービスの充実 1次予防に重点をおいた保健事業による健康づくりの推進、各病院等の連携や医師確保対策、ヘリポート整備による医療体制の充実及びすべての人が安心して生活できるよう福祉サービスの充実に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
14	災害等に強いまちづくり 消防施設や情報伝達体制の整備、消防団の充実及び自主防災組織の支援などにより災害が起きてもすぐに対応できる体制づくりに取り組んでいます。また、災害が起こりやすい地域は事前に対策工事を行っています。	1	2	3	4	1	2	3	4
15	文化の薫るまちづくり 文化団体の育成などによる伝統文化の継承及び新しい文化の創造を推進しています。また、「天草の﨑津集落」の世界遺産への登録推進や貴重な文化財等の管理・保存に向け取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
Ⅳ. 地域を担う人づくり									
16	コミュニティ活動の推進 まちづくり協議会や地区振興会に対して担当職員の配置や活動費の助成などの支援を行っています。また、地区振興会役員や地域住民などを対象とした研修会や講演会の開催など、地域を担うリーダーの育成に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
17	すべての人が共に生きる社会づくり 学校教育や社会教育など年齢層に応じた人権教育などに取り組んでいます。また、男女共同参画センターを設置し、男女共同参画に関する啓発活動やリーダーの育成などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
18	学校教育のレベル向上 学習指導補助教員の配置によるきめ細やかな指導の充実や学校司書を活用した読書活動の充実などに取り組んでいます。また、家庭や地域と連携して、地域に開かれた特色ある学校づくりを進めています。	1	2	3	4	1	2	3	4
19	生涯学習・スポーツの推進 各地区公民館における学習機会の提供など生涯学習の推進や天草マラソン大会などによるスポーツの振興及び市民センター体育館の整備などに取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4

		満足度				重要度			
		満足	普通	不満	わからない	重要	普通	重要でない	わからない
20	大学・研究機関等との連携 人材育成、観光・産業振興、保健・福祉等の様々な分野で協定を締結している大学等と連携して、本市が抱える課題の解決や地域を担う人材の育成に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
21	国際交流の推進 姉妹都市である米国エンシニタス市や韓国・忠清大学などと様々な交流を行っています。また、多言語による「案内表示板」の設置等により外国の訪問者にとって訪れやすい環境づくりを進めています。	1	2	3	4	1	2	3	4
Ⅴ. 機能的な社会基盤づくり									
22	地域高規格道路の整備促進 熊本天草間幹線道路（本渡道路）の整備促進や島原・天草・長島を結ぶ三県架橋等の早期実現に向けた活動に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
23	道路の整備促進 主要道路である国県道路の整備促進、地域を結ぶ道路や住民生活にとって欠かせない生活道路の整備に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
24	港湾・空港の機能充実 フェリーなどの海上交通や天草エアラインを活用した旅行商品造成への支援などにより、利用客の増加に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
25	情報化の推進 公共施設や空港等、人の集まる施設を光ファイバー網で整備し、行政事務の効率化や教育・医療・防災・福祉などの充実・支援に取り組んでいます。また、通信事業者への光ファイバー貸出による地域情報化の拡大や安心安全及び火災メールなどの情報提供サービスの充実・向上を進めています。	1	2	3	4	1	2	3	4
Ⅵ. 環境と共生のまちづくり									
26	環境にやさしいまちづくり 河川や森林などの環境を守るために、様々な取組みを行っています。また、住宅用太陽光発電システム設置やペガソーラーの建設促進等の再生可能エネルギー導入に対して支援しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
27	自然にやさしい環境づくり ごみカレンダーの作成、レジ袋の有料化やマイバッグ運動の推進及びレジ袋削減運動の取り組みなどにより、ごみの減量・資源化に向けた意識の啓発を図っています。また、生活排水をきれいにするために、下水道等の整備を行っています。	1	2	3	4	1	2	3	4
28	景観形成の推進 素晴らしい景観を「守り」、「育み」、「創造する」ために、街路景観の整備や花マップによる情報発信などに取り組んでいます。また、家庭や職場等での身近な花いっぱい運動に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4

※市の決算に係る施策の成果につきましては、天草市ホームページ（http//
の「財政の状況」または本庁財政課、各支所まちづくり推進課（牛深支所：総務振興課、御所浦支所：総務市民課）にも備えつけておりますので参考にされてください。

個別の施策や事業についておたずねします

●「市政だより天草」について（秘書課）

問7．市が発行する広報紙「市政だより天草」をご覧になっていますか。

1．よく読んでいる	2．必要な部分や興味がある部分のみ読んでいる
3．読んでいない	4．「市政だより天草」を知らない

問8．問7で「よく読んでいる」「必要な部分や興味がある部分のみ読んでいる」と答えた方におたずねします。「市政だより天草」の内容についてどう思いますか。

1．満足している	2．おおむね満足している	3．どちらともいえない
4．少し不満である	5．不満である	

●地域の情報化について（情報政策課）

問9．現在、あなた自身、またはあなたの家で使用しているものを教えてください。
（あてはまるもすべてに○）

1．携帯電話	2．スマートフォン	3．パソコン
4．ケーブルテレビ	5．ＦＡＸ（ファクシミリ）	6．固定電話

問10．普段の生活で、あなたが必要とする地域の情報を容易に得られていると思いますか。

1．思　う	2．前より良くなったと思う	3．思わない	4．わからない

問11．必要な情報を得るために、どのような方法を利用されていますか。
利用の多いものから3つまで選んでください。

1．パソコンのインターネット	2．ＳＮＳ（ツイッター、フェイスブック等）	
3．携帯電話（スマートフォンを含む）のインターネット		
4．電子メール（企業、団体、学校などからの情報配信メール等）		
5．新　聞	6．テレビ	7．ラジオ
8．市販されている本や情報誌	9．市政だより天草	10．ケーブルテレビ

●市の公共交通について（地域政策課）

問12．本市の路線バスについてどう思いますか。

1．満足している	2．おおむね満足している	3．どちらともいえない
4．少し不満である	5．不満である	

問13．天草エアラインを利用したことがありますか。

1．利用したことがある	2．利用したことはない

問14．問13で「利用したことがある」と答えた方へおたずねします。
利用した際の目的で最も多いものを１つ選んでください。

1．旅行	2．買い物	3．出張	4．通勤、通学
5．通院	6．介護	7．帰省	8．その他（　　）

●生涯学習について（生涯学習課）

問15．あなたは現在、下記の生涯学習のうち、どのような活動を行っていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1．民間の講座や教室	2．個人指導者による教室や習い事
3．市民グループ・団体などが自主的に行う芸術、スポーツなどの講座や活動	
4．天草市（公民館事業）が行う講座や教室	
5．コミュニティセンターでの趣味や学習の講座	
6．職場の研修会やサークル活動	7．その他（通信講座や放送大学など）
8．現在、生涯学習活動を行っていない	

問16．今後、生涯学習活動を行ううえで、どのような情報を得たいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

1．指導者や講師などの人材	2．ボランティア団体や市民活動団体
3．施設の内容や利用方法	4．活動を行う団体サークル
5．天草市の公共機関で実施している講座教室や催し物（公民館講座も含む）	
6．地域の催し物、行事	7．その他（　　）

●天草産材利用促進事業について（農林整備課）

問17．天草産の木材を使い、地元の業者により住宅を新築・増改築・リフォームをすると補助金をもらえる制度があることを知っていますか。また、知っている方はどのようにして知りましたか。

1．知らない	2．知っている（市ホームページを見て）
3．知っている（市の広報紙で）	4．知っている（家族・友人・知人に聞いて）
5．知っている（関連業者に聞いて）	6．知っている（その他：　　）

問18．今後、新築・増改築・リフォームをされる場合、この制度を利用したいと考えますか。

1．利用したい	2．利用しない（地元の建築関連業者を知らない）
3．利用しない（大手ハウスメーカーの方が安い）	
4．わからない	5．その他（　　）

●「ジオパーク」の取組みについて（ジオパーク推進室）

問19．「ジオパーク」という言葉を聞いた（見た）ことがありますか。

1．よく聞く（見る）	2．ときどき聞く（見る）
3．聞いた（見た）ことがある	4．聞いた（見た）ことがない

問20．天草市の御所浦地域は日本ジオパークに認定されていますが、そのことを知っていますか。また、天草地域の２市１町（天草市・上天草市・苓北町）が連携して「天草ジオパーク構想」を推進していることを知っていますか。（それぞれ回答）

1．御所浦ジオパークを知っている	2．御所浦ジオパークを知らなかった
1．天草ジオパーク構想を知っている	2．天草ジオパーク構想を知らなかった

●市の観光施策について（観光振興課）

問21．観光振興の具体的な取組みとして、主に以下の取組みを行っていますが、どこに重点を置くべきだと思いますか。3つまで選んでください。

1．天草型ツーリズムの創出	2．島民総おもてなしプロジェクト
3．外国人旅行者の誘客	4．他市町等との広域的な観光推進
5．イベントの開催	6．ガイドブックやパンフレットの作成
7．観光周遊バスの運行	8．観光団体やイベントへの補助
9．観光施設の管理	10．グルメイベント・キャンペーン等の開催

問22．現在、本市では天草を訪れる観光客に「また天草へ訪れたい」と感じていただくことを目的に、「天草島民総おもてなし運動」を推進していますが、身近なところで何らかのおもてなしの実践に取り組んでいますか。

1．積極的に取組んでいる	2．取組んでいる
3．あまり取組んでいない	4．まったく取組んでいない
5．おもてなし運動自体を知らない	

●世界遺産登録の取組みについて（世界遺産推進室）

問23．「天草の﨑津集落」の世界遺産登録への取組みについてどう思いますか。

1．賛成	2．どちらかと言えば賛成
3．どちらかと言えば反対	4．反対
5．どちらとも言えない	6．世界遺産登録への取組みを知らなかった

問24．世界遺産登録によりどんな影響があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1．観光客の増加	2．地域の活性化	3．施設(駐車場･トイレ等)の充実
4．経済効果	5．地域の連帯感向上	6．自信や誇りなどの意識向上
7．道路の渋滞	8．ごみの不法投棄	9．生活環境の悪化
10．交通事故の増加	11．その他（　　）	

●DV（ドメスティック・バイオレンス）について（男女共同参画課）

※DVとは、夫婦や恋人、同棲（どうせい）相手、元配偶者など「密接な関係にある（あった）男女間でふるわれる暴力」のことをいいます。

問25．配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（通称：DV防止法）のことを知っていますか。

1．法律があることも、内容も知っている
2．法律があることは知っているが、内容はよく知らない
3．法律があることも、内容も知らなかった

問26．夫婦間で、「平手で打つ」ということが行われた場合、暴力だと思いますか。

1．どんな場合でも暴力にあたると思う
2．暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う
3．暴力にあたるとは思わない

●男女共同参画の意識について（男女共同参画課）

問27．「男は仕事、女は家庭」などと性別によって、職場や家庭、地域において役割を固定する考え方についてどう思いますか。

1．賛　成	2．どちらかといえば賛成	3．反　対
4．どちらかといえば反対	5．わからない	

●「天草マラソン」について（スポーツ振興課）

問28．「天草マラソン」についておたずねします。あなたは天草マラソンをご存知ですか。また、何かのかたちで関わったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1．知らなかった　　2．大会は知っているが、参加や応援はしたことがない
3．沿道で応援したことがある　　4．ボランティアスタッフとして関わった
5．ランナーとして参加した

問29．天草マラソンについてどう思われますか。（あてはまるものすべてに○）

1．天草の秋の風物詩ともいえ、天草の名物行事の１つだ
2．天草のまちににぎわいや活気をあたえている
3．ランナーとまちが一体となった天草らしいマラソン大会だ
4．市民スポーツや競技スポーツの振興にとってよいことだ
5．スポーツ・マラソンを通じて市民の交流に役立っている
6．多くの来訪者を迎え、天草の観光振興に役立っている
7．とくに思うことはない
8．迷惑に感じたことがある（○をつけた方は、問30にお進みください↓）

問30．問29で「迷惑に感じたことがある」と答えた方におたずねします。それはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

（注）「沿道」：自宅や職場などから、歩いて数分でコースに出られる程度の場所とお考えください

1．自家用車、タクシー、バス等での移動中、交通渋滞に巻き込まれた
2．配達など仕事のために自動車で移動中、交通渋滞に巻き込まれた
3．交通規制や沿道の人出のため、遠回りした
4．交通規制や沿道の人出で混雑するので、その日の予定を変更した
5．自宅・店・事務所などの付近が混雑して落ち着かなかった
6．自宅・店・事務所などの付近の道にゴミが捨てられていた
7．店・事務所などが沿道にあるため、商売・仕事に支障があった
8．その他（　　）

●その他

問31．市政に関して、ご意見・ご提言があればご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
なお、市政に関するご意見やご提言は、本市ホームページの「ご意見箱」や主な公共施設に設置している「市長への便り」でも随時受付けております。